

令和8年  
3月議会提出議案  
(当初予算分)

**主要事項説明書**

 福知山市

## 目次

令和8年度当初予算の概要 .....	3
--------------------	---

◆会計別予算額一覧.....	4
◆一般会計予算概要と市税の状況.....	5
◆一般会計歳入予算.....	7
◆一般会計歳出予算（目的別） .....	9
◆一般会計歳出予算（性質別） .....	11
◆基金と市債の残高.....	13

令和8年度当初予算 主要事項 .....	14
----------------------	----

◆令和8年度予算 物価高騰対策 .....	15
◆令和8年度予算 「まちづくり構想 福知山」で目指すまちづくり 主要事業一覧 .....	15
◆その他議案.....	142

## 令和 8 年度当初予算の概要

◆会計別予算額一覧

令和8年度 各会計予算集計表

(単位 千円)

会 計 別		令和8年度	令和7年度	増減額	伸率(%)	
一 般 会 計		48,480,000	47,190,000	1,290,000	2.7	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	6,814,400	6,718,900	95,500	1.4	
	国 民 健 康 保 険 診 療 所 費	65,300	33,500	31,800	94.9	
	と 畜 場 費	15	14	1	7.1	
	宅 地 造 成 事 業	12,500	12,400	100	0.8	
	休 日 急 患 診 療 所 費	26,500	27,500	△ 1,000	△ 3.6	
	石 原 土 地 区 画 整 理 事 業	76,500	178,800	△ 102,300	△ 57.2	
	介 護 保 険 事 業	保 険 事 業 勘 定	8,112,600	8,032,400	80,200	1.0
		介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	53,000	46,400	6,600	14.2
	下 夜 久 野 地 区 財 産 区 管 理 会		140	135	5	3.7
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業		2,657,900	2,591,500	66,400	2.6
9 特別会計 小計 (前年度9特別会計)		17,818,855	17,641,549	177,306	1.0	
企 業 会 計	水 道 事 業	4,214,300	4,274,800	△ 60,500	△ 1.4	
	下 水 道 事 業	8,878,600	8,311,600	567,000	6.8	
	病 院 事 業	福 知 山 市 民 病 院	20,577,758	18,989,615	1,588,143	8.4
		大 江 分 院	944,242	866,285	77,957	9.0
			21,522,000	19,855,900	1,666,100	8.4
3 企業会計 小計		34,614,900	32,442,300	2,172,600	6.7	
13 会計 合計 (前年度13会計)		100,913,755	97,273,849	3,639,906	3.7	

◆一般会計予算概要と市税の状況

一般会計 予算概要

(単位 千円、%)

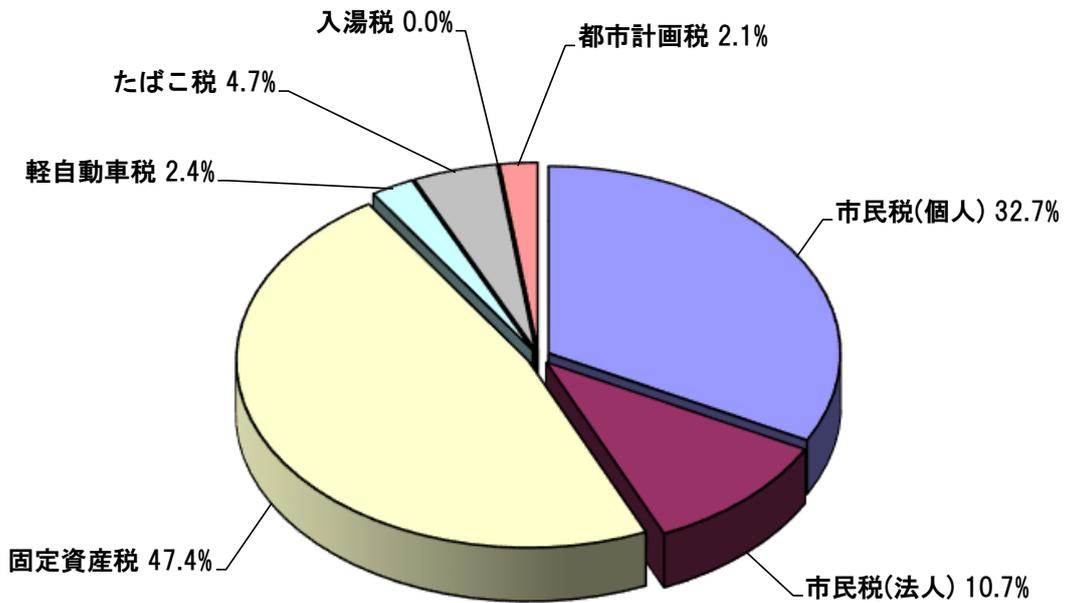
区 分		令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	伸 率 (A)/(B)(%)	構 成 比	
					令和8年度	令和7年度
総 額		48,480,000	47,190,000	2.7	100.0%	100.0%
財源 区分	自 主 財 源	18,108,350	16,936,631	6.9	37.4%	35.9%
	依 存 財 源	30,371,650	30,253,369	0.4	62.6%	64.1%
歳入	市 税	12,846,668	12,196,154	5.3	26.5%	25.9%
	市 債	3,150,800	4,547,200	△ 30.7	6.5%	9.6%
	臨時財政 対策債	-	-	-	0.0%	0.0%
	旧合併特例債	-	607,400	皆減	0.0%	1.3%
	そ の 他	3,150,800	3,939,800	△ 20.0	6.5%	8.3%
歳出	義 務 的 経 費	24,733,333	23,320,579	6.1	51.0%	49.4%
	投 資 的 経 費	4,897,689	6,212,860	△ 21.2	10.1%	13.2%
	そ の 他 の 経 費	18,848,978	17,656,561	6.8	38.9%	37.4%

市 税 の 状 況

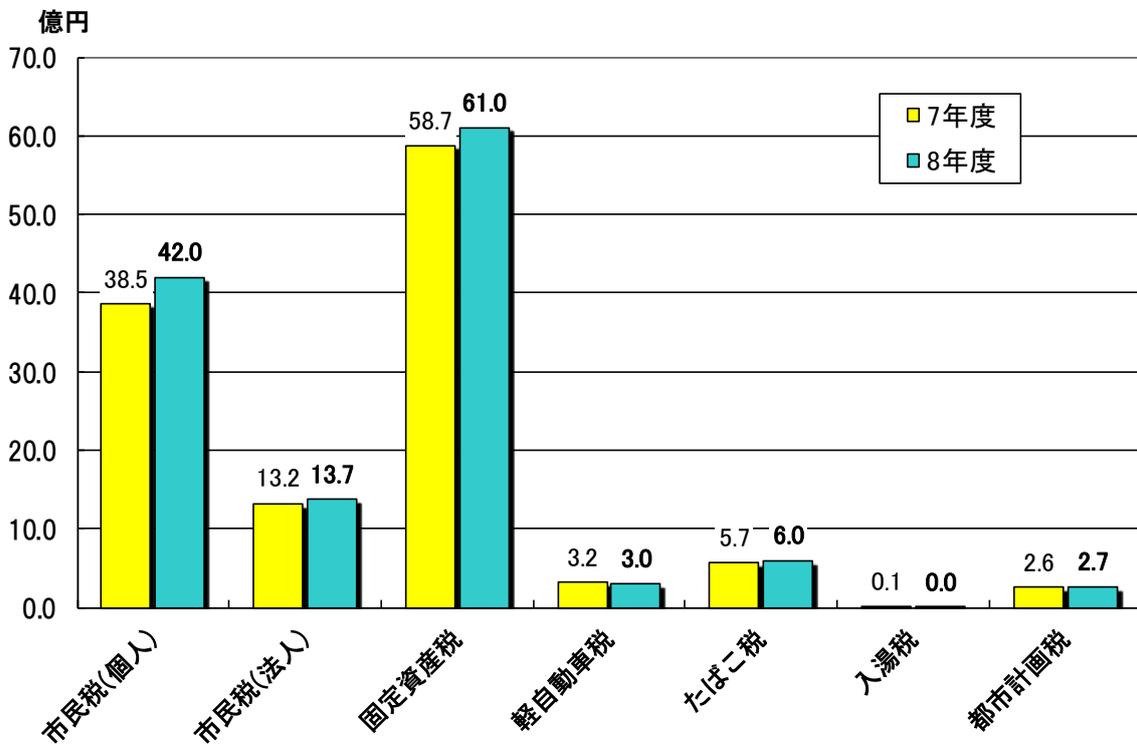
(単位:千円)

区 分		令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		増 減 額	伸 率 (%)
		予算額	構成比	予算額	構成比		
市 民 税	個 人	4,202,106	32.7%	3,853,721	31.6%	348,385	9.0
	法 人	1,373,820	10.7%	1,323,471	10.8%	50,349	3.8
固定資産税	固定資産税	6,070,822	47.2%	5,841,320	47.9%	229,502	3.9
	国有資産等	27,644	0.2%	28,350	0.2%	△ 706	△ 2.5
軽 自 動 車 税		302,877	2.4%	317,636	2.6%	△ 14,759	△ 4.6
た ば こ 税		600,479	4.7%	567,966	4.7%	32,513	5.7
鉱 産 税		1	0.0%	1	0.0%	0	0.0
入 湯 税		2,583	0.0%	8,550	0.1%	△ 5,967	△ 69.8
都 市 計 画 税		266,336	2.1%	255,139	2.1%	11,197	4.4
計		12,846,668	100.0%	12,196,154	100.0%	650,514	5.3
現年課税分		12,815,588	99.8%	12,163,974	99.7%	651,614	5.4
滞納繰越分		31,080	0.2%	32,180	0.3%	△1,100	△3.4

### R08 市税の構成比



### 市税の前年度比較

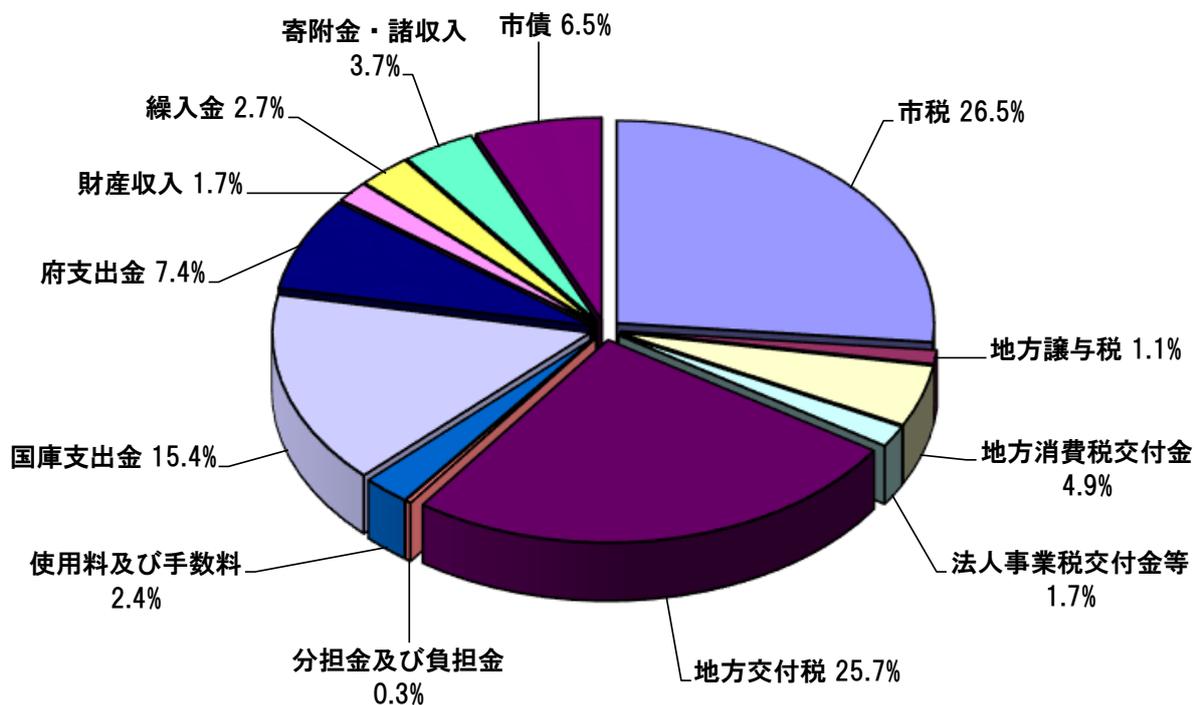


# ◆一般会計歳入予算

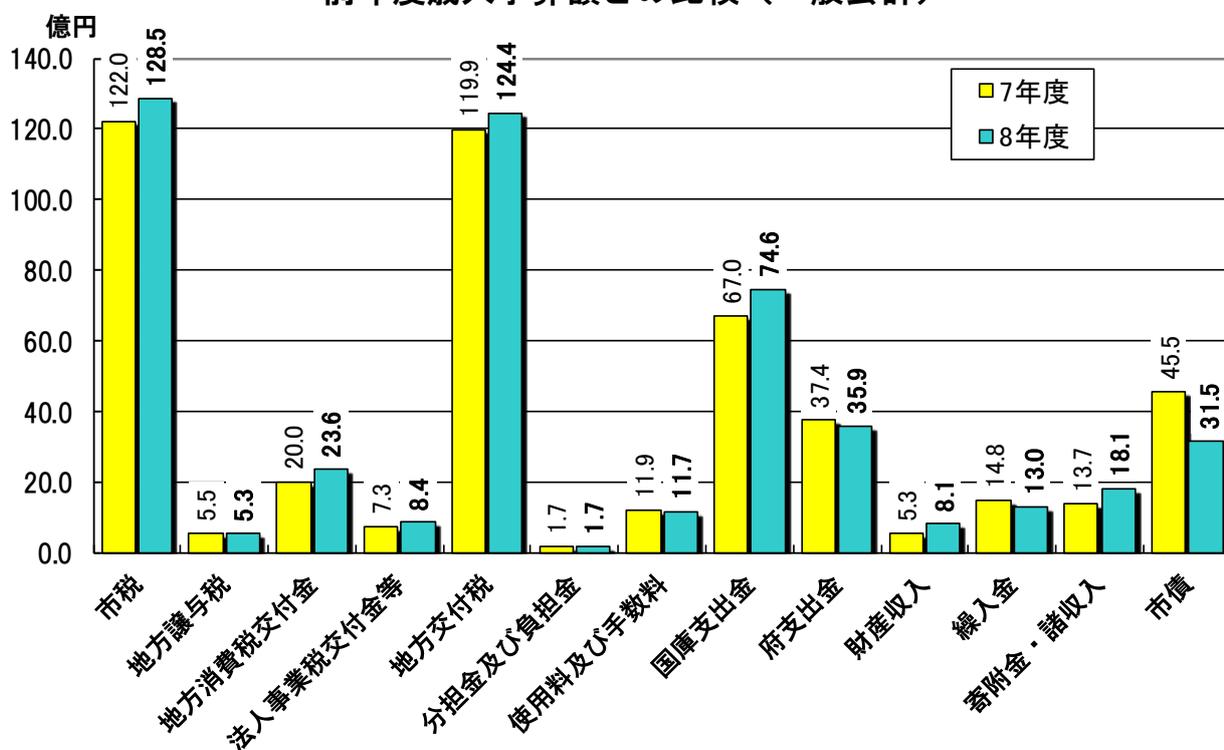
(単位 千円)

科 目	歳		入			
	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	増減額 (C)	伸率(%) (C)/(B)	令和8年度 構成比(%)	令和7年度 構成比(%)
市 税	12,846,668	12,196,154	650,514	5.3	26.5	25.9
地 方 譲 与 税	534,987	546,752	△ 11,765	△ 2.2	1.1	1.2
利 子 割 交 付 金	28,000	7,000	21,000	300.0	0.1	0.0
配 当 割 交 付 金	133,000	102,000	31,000	30.4	0.3	0.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	163,000	154,000	9,000	5.8	0.3	0.3
地 方 消 費 税 交 付 金	2,355,000	2,003,000	352,000	17.6	4.9	4.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	6,000	6,000	0	0.0	0.0	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	12,000	95,000	△ 83,000	△ 87.4	0.0	0.2
法 人 事 業 税 交 付 金	260,000	240,000	20,000	8.3	0.5	0.5
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	26,000	25,000	1,000	4.0	0.1	0.1
地 方 特 例 交 付 金	206,000	89,000	117,000	131.5	0.4	0.2
地 方 交 付 税	12,440,000	11,990,000	450,000	3.8	25.7	25.4
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	7,500	△ 500	△ 6.7	0.0	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	171,714	168,431	3,283	1.9	0.3	0.4
使 用 料 及 び 手 数 料	1,165,752	1,193,936	△ 28,184	△ 2.4	2.4	2.5
国 庫 支 出 金	7,459,482	6,702,836	756,646	11.3	15.4	14.2
府 支 出 金	3,590,381	3,738,080	△ 147,699	△ 4.0	7.4	7.9
財 産 収 入	808,569	531,047	277,522	52.3	1.7	1.1
寄 附 金	1,051,152	635,500	415,652	65.4	2.1	1.4
繰 入 金	1,301,093	1,482,024	△ 180,931	△ 12.2	2.7	3.1
諸 収 入	763,402	729,539	33,863	4.6	1.6	1.6
市 債	3,150,800	4,547,200	△ 1,396,400	△ 30.7	6.5	9.6
うち臨時財政対策債	—	—	0	—	0.0	0.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	—	1	△ 1	皆減	0.0	0.0
歳 入 合 計	48,480,000	47,190,000	1,290,000	2.7	100.0	100.0

### R08 一般会計歳入予算の構成比



### 前年度歳入予算額との比較（一般会計）



◆一般会計歳出予算（目的別）

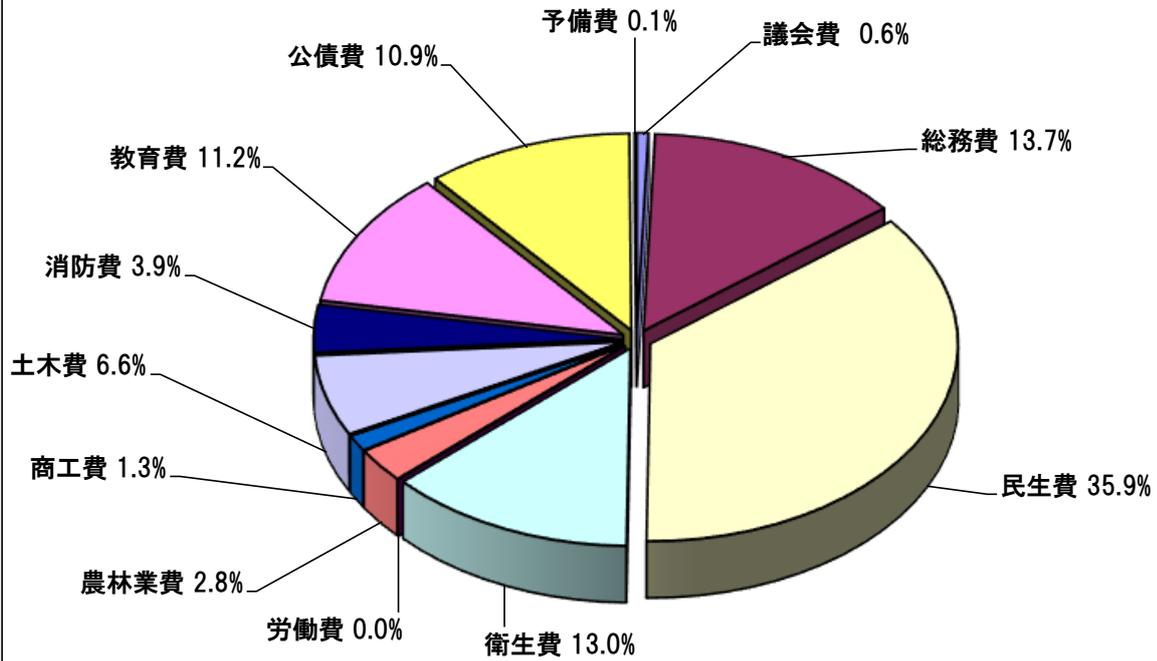
（単位 千円）

科 目	歳 出		増減額 (A) - (B) (C)	伸率(%) (C) / (B)	令和8年度 構成比(%)	令和7年度 構成比(%)
	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)				
議 会 費	265,339	264,438	901	0.3	0.6	0.6
総 務 費	6,635,852	5,415,318	1,220,534	22.5	13.7	11.5
民 生 費	17,417,961	16,390,099	1,027,862	6.3	35.9	34.7
衛 生 費	6,314,013	6,474,006	△ 159,993	△ 2.5	13.0	13.7
労 働 費	17,959	17,780	179	1.0	0.0	0.0
農 林 業 費	1,340,098	1,442,179	△ 102,081	△ 7.1	2.8	3.1
商 工 費	641,798	551,201	90,597	16.4	1.3	1.2
土 木 費	3,217,637	4,172,995	△ 955,358	△ 22.9	6.6	8.8
消 防 費	1,896,898	1,858,678	38,220	2.1	3.9	3.9
教 育 費	5,390,357	5,354,533	35,824	0.7	11.2	11.4
公 債 費	5,292,088	5,198,773	93,315	1.8	10.9	11.0
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.1	0.1
歳 出 合 計	48,480,000	47,190,000	1,290,000	2.7	100.0	100.0

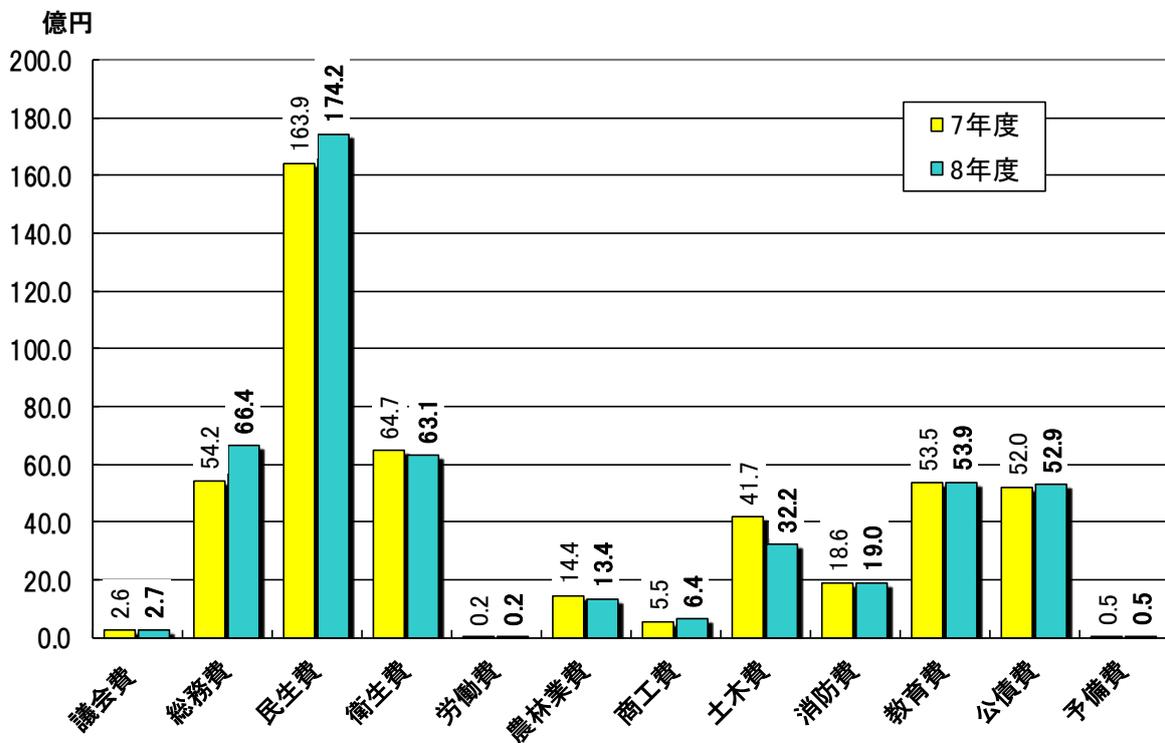
（再掲）いわゆる教育予算（教育費+児童福祉費（子育て支援））

科 目	歳 出		増減額 (A) - (B) (C)	伸率(%) (C) / (B)	令和8年度 構成比(%)	令和7年度 構成比(%)
	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)				
い わ ゆ る 教 育 予 算	12,534,495	12,068,918	465,577	3.9	25.9	25.6
教 育 費	5,390,357	5,354,533	35,824	0.7	11.2	11.4
児 童 福 祉 費	7,144,138	6,714,385	429,753	6.4	14.7	14.2

R08 歳出予算の構成比（一般会計・目的別）



前年度歳出予算額との比較（一般会計・目的別）

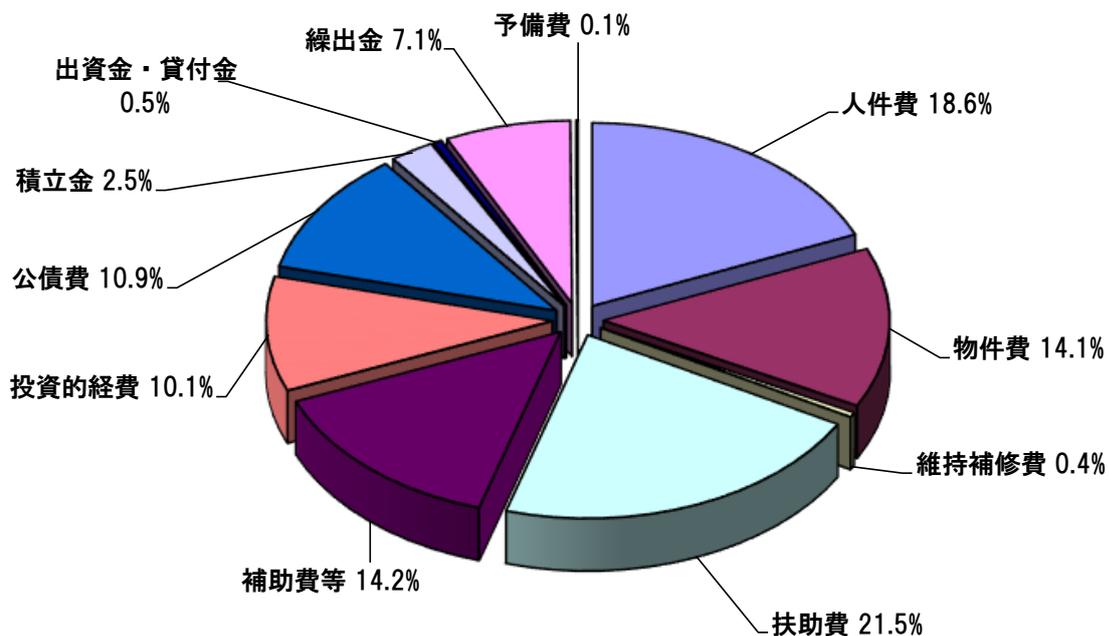


◆一般会計歳出予算（性質別）

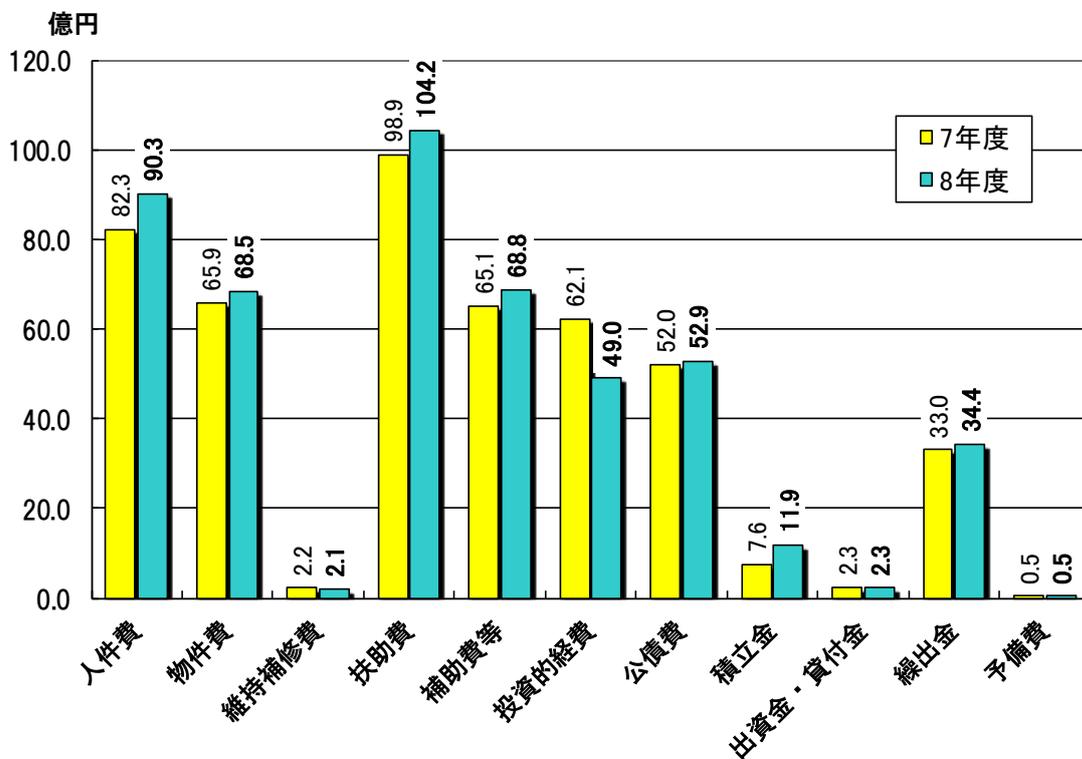
（単位 千円）

区 分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	伸率(%) (C)/(B)	令和8年度 構成比 (%)	令和7年度 構成比 (%)
人 件 費	9,025,550	8,228,977	796,573	9.7	18.6%	17.4%
うち 議員給与費	152,959	152,410	549	0.4	0.3%	0.3%
うち 職員給与費	7,515,526	6,770,197	745,329	11.0	15.5%	14.3%
物 件 費	6,847,612	6,585,412	262,200	4.0	14.1%	13.9%
維持補修費	208,649	218,033	△ 9,384	△ 4.3	0.4%	0.5%
扶 助 費	10,415,695	9,892,829	522,866	5.3	21.5%	21.0%
補助費等	6,876,311	6,511,812	364,499	5.6	14.2%	13.8%
投資的経費	4,897,689	6,212,860	△ 1,315,171	△ 21.2	10.1%	13.2%
うち人件費	279,405	333,796	△ 54,391	△ 16.3	0.6%	0.7%
普通建設 事業費	4,897,689	6,212,860	△ 1,315,171	△ 21.2	10.1%	13.2%
補助事業費	2,120,790	2,798,851	△ 678,061	△ 24.2	4.4%	5.9%
単独事業費	2,776,899	3,414,009	△ 637,110	△ 18.7	5.7%	7.3%
災害復旧 事業費	—	—	0	—	0.0%	0.0%
公 債 費	5,292,088	5,198,773	93,315	1.8	10.9%	11.0%
積 立 金	1,191,829	758,256	433,573	57.2	2.5%	1.6%
出資金・貸付金	230,483	233,778	△ 3,295	△ 1.4	0.5%	0.5%
繰 出 金	3,444,094	3,299,270	144,824	4.4	7.1%	7.0%
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.1%	0.1%
計	48,480,000	47,190,000	1,290,000	2.7	100.0%	100.0%

R08 歳出予算の構成比（一般会計・性質別）



前年度歳出予算額との比較（一般会計・性質別）



## ◆基金と市債の残高

### ○一般会計の基金残高の状況

(単位 千円)

	R6年度末 残高	R7年度末 残高見込 (A)	R8年度中 増減見込			
			元金積立 (B)	利子積立 (C)	取崩 (D)	年度末残高 (A)+(B)+(C)-(D)
財源対策のための基金	4,082,690	3,936,935	270,000	16,426	279,806	3,943,555
財政調整基金	3,585,543	3,581,569	-	14,587	220,000	3,376,156
減債基金	497,147	355,366	270,000	1,839	59,806	567,399
その他の基金	4,957,042	4,827,606	887,956	17,444	1,007,652	4,725,354
地域振興基金	1,427,072	1,169,953	200	5,278	161,751	1,013,680
公共施設等総合管理基金	710,820	903,240	296,276	2,056	157,413	1,044,159
ふるさと納税基金	415,127	593,630	500,000	1,229	394,341	700,518
その他の基金	2,404,023	2,160,783	91,480	8,881	294,147	1,966,997
合計	9,039,732	8,764,541	1,157,956	33,870	1,287,458	8,668,909

※定額運用基金・特別会計を除く

### ○一般会計の市債残高の状況

(単位 千円)

	R6年度末 残高	R7年度末 残高見込 (A)	R8年度中 増減見込		
			起債見込 (B)	償還見込 (C)	年度末残高見込 (A)+(B)-(C)
合計	44,191,317	44,165,417	3,267,700	4,888,445	42,544,672
旧合併特例事業債	8,281,794	7,092,799	-	1,307,229	5,785,570
緊急防災・減災事業債	4,081,185	5,163,253	967,600	376,340	5,754,513
辺地対策事業債	487,872	389,557	-	102,566	286,991
過疎対策事業債	3,470,120	3,197,963	220,800	563,060	2,855,703
臨時財政対策債	13,125,342	11,752,150	-	1,304,854	10,447,296
その他の市債	14,745,004	16,569,695	2,079,300	1,234,396	17,414,599

## 令和 8 年度当初予算 主要事項

◆令和8年度予算

# 未来を拓き 幸せを生きるまち 創造予算

No	事業名	担当室・課	区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----	-------------	-----

## 物価高騰対策

1	福知山市中小企業者経営基盤強化・賃上げ特別支援事業	産業課	新規	32,550	20
2	スマート農業DX導入支援事業	農業振興課	新規	26,665	21
3	急性期病院物価高騰対策支援事業	健康医療課	新規	92,750	22
4	学校給食管理運営事業 ※主政策[4]	学校給食センター	拡充	624,795	60

◆令和8年度予算「まちづくり構想 福知山」で目指すまちづくり 主要事業一覧

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

## 1 市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち

1	広報広聴活動事業	議会事務局	拡充	6,689	23
2	広報広聴戦略推進事業	秘書広報課	継続	4,861	24
3	まちづくり構想推進事業	経営戦略課	継続	12,677	25
4	ふくちやまサポーター拡大事業	ふるさと応援課	継続	1,036,457	26
5	ふくちやまプロモーション事業	ふるさと応援課	拡充	17,153	27
6	戸籍等事務事業	市民課	拡充	73,994	28
7	外郭団体運営事業	経営戦略課	継続	4,000	29

## 2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち

1	大規模災害対応力強化事業	危機管理室	継続	15,827	30
2	マンホールトイレ整備関連	危機管理室、下水道課	継続	25,441	31
3	循環型森林ビジョン推進事業	農林整備課	拡充	93,405	33
4	高齢者等ごみ出し困難世帯支援事業	生活環境課	新規	5,025	34
5	ごみの減量ふくちやまモデル推進事業	生活環境課	拡充	23,282	35
6	消防団施設整備事業	消防本部消防課	継続	101,221	36
7	消防車両更新事業	消防本部消防課	継続	69,113	37
8	ゼロカーボンシティ推進事業	エネルギー・環境戦略課	継続	10,718	38
9	福知山鉱山坑廃水処理場管理運営事業	産業課	継続	38,602	39

No	事業名	担当室・課	増減区分	事業費(千円)	ページ
----	-----	-------	------	---------	-----

### 3 市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち

1	ネット上の人権侵害及び被害者支援に関する条例推進事業	人権推進室	継続	1,095	40
2	オレンジのまちづくり推進事業	社会福祉課	継続	2,424	41
3	オレンジのまちづくり関連事業	社会福祉課ほか	継続	52,651	42
4	ベビーファースト推進事業	こども家庭支援課	拡充	2,360	46
5	子育て世代包括支援センター事業（母子保健型）	こども家庭支援課	拡充	13,976	48
6	難聴者（児）補装具給付事業	障害者福祉課	拡充	366	49
7	高齢者補聴器購入費助成事業 ※主政策[6]	高齢者福祉課	新規	1,614	78
8	保育士等確保対策事業	幼保支援課	継続	84,987	50
9	子ども・子育て支援事業計画推進事業	こども福祉課	拡充	725	52
10	公立保育所運営事業	幼保支援課	拡充	406,026	53
11	保育所委託事業	幼保支援課	拡充	3,293,044	55
12	RSウイルス予防接種事業	こども家庭支援課	新規	11,242	56
13	放課後児童クラブ運営事業	生涯学習課	継続	365,061	57
14	放課後児童クラブ整備事業	生涯学習課	継続	231,000	58
15	人権関連施設集約整備事業（こども福祉課）	こども福祉課	新規	8,215	99
16	児童館改修事業	こども福祉課	継続	55,110	59

### 4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち

1	【再掲】学校給食管理運営事業	学校給食センター	拡充	624,795	60
2	小学校施設環境改善事業	教育総務課	継続	68,634	61
3	中学校施設環境改善事業	教育総務課	継続	99,667	61
4	はばたけ世界へ 中学生短期留学事業	生涯学習課	継続	16,100	63
5	中学校部活動地域移行検討事業	学校教育課	継続	7,733	64
6	響プランF心の充実事業	学校教育課	継続	32,246	65
7	福知山公立大学運営費交付金事業	経営戦略課	継続	801,192	66

### 5 市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち

1	がん患者のための生活支援事業	健康医療課	継続	1,901	67
2	带状疱疹ワクチン接種事業	健康医療課	継続	44,693	69
3	アクティブシティ推進事業	健康医療課	継続	9,802	70
4	献血・骨髄バンク推進事業	健康医療課	拡充	1,018	72
5	福知山城天守閣再建40周年記念事業	文化・スポーツ振興室	新規	5,142	73
6	佐藤太清記念美術館企画・展示品等充実事業	文化・スポーツ振興室	拡充	2,913	74
7	体育施設設備整備事業	文化・スポーツ振興室	継続	72,481	75
8	国際大会等開催準備事業	文化・スポーツ振興室	継続	26,877	76
9	安心・安全まちづくり推進事業	市民課	拡充	3,744	77

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

## 6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち

1	高齢者補聴器購入費助成事業	高齢者福祉課	新規	1,614	78
2	【再掲】難聴者（児）補装具給付事業	障害者福祉課	拡充	366	49
3	介護人材確保対策事業	高齢者福祉課	拡充	44,958	79
4	地域介護予防活動支援事業（重層的支援体制整備事業）	高齢者福祉課	拡充	2,769	81
5	地域包括支援センター運営事業（重層的支援体制整備事業）	地域包括ケア推進課	継続	24,163	82
6	施設整備事業（病院事業会計）	病院事務部総務課	継続	778,423	132
7	医療機器等整備事業（病院事業会計）	病院事務部総務課	継続	330,727	132

## 7 市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が生かされるまち

1	女性活躍推進事業	人権推進室	拡充	6,476	83
2	奨学金返済負担支援事業	産業課	継続	784	84
3	デジタルワークカレッジ運営事業	経営戦略課、DX推進課	継続	3,622	85
4	生活保護扶助事業	社会福祉課	継続	1,588,077	86

## 8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち

1	やくの高原活性化事業	夜久野支所	拡充	86,669	87
2	（仮称）福知山市企業交流プラザ基本設計事業	産業課	新規	34,597	88
3	観光アクションプラン推進事業	商業観光課	継続	30,296	89
4	和紙伝承館魅力向上事業	大江支所	新規	2,605	91
5	鬼瓦公園再生事業	大江支所	新規	2,925	92
6	NEXTふくちやま産業創造事業	産業課	継続	5,963	93
7	有害鳥獣捕獲事業	農業振興課	継続	93,926	95
8	稼げる農業応援事業	農業振興課	継続	3,094	96
9	丹波くり振興事業	農林整備課	拡充	3,826	97
10	福知山鉄道館運営事業	商業観光課	継続	19,061	98

No	事業名	担当室・課	増減区分	事業費(千円)	ページ
----	-----	-------	------	---------	-----

## 9 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち

1	人権関連施設集約整備事業	人権推進室	継続	659,192	99
2	【再掲】人権関連施設集約整備事業（こども福祉課）	こども福祉課	新規	8,215	99
3	街路整備事業	都市・交通課	継続	211,206	101
4	都市計画情報等インターネット公開事業	都市・交通課	新規	30,050	103
5	福知山市動物園活性化事業	都市・交通課	継続	11,200	104
6	下六人部地区浸水被害軽減対策事業	道路河川課、農林整備課、下水道課	継続	258,970	105
7	交通安全対策整備事業（通学路緊急対策）	道路河川課	継続	35,427	107
8	社会資本整備総合交付金事業（道路整備）	道路河川課	継続	72,600	108
9	地域間交流促進ネットワーク事業（市道整備）	道路河川課	継続	250,000	109
10	安心・安全まちづくり整備事業	道路河川課	継続	54,000	110
11	南佳屋野団地ほか建替事業	建築住宅課	継続	4,000	111
12	つつじが丘・向野団地建替事業	建築住宅課	継続	735,944	112
13	地域公民館等長寿命化（大規模改修）事業	中央公民館	継続	344,660	113
14	マイナンバーカード交付等推進事業	市民課	拡充	10,415	115
15	コンビニ交付事業	市民課	新規	36,012	116
16	証明一般管理事業（コンビニ交付システム導入分）※主政策[その他]	税務課	拡充	6,259	116
17	施設マネジメント事業	資産活用課	継続	285,415	118
18	公民連携事業	資産活用課	継続	8,938	119
19	庁舎管理事業	総務課	継続	104,302	120
20	ハビネスふくちやま管理運営事業	人権推進室	継続	21,778	121

## その他の施策

1	【再掲】証明一般管理事業（コンビニ交付システム導入分）	税務課	拡充	6,259	116
2	内部統制推進事業	総務課	継続	2,046	122

No	事業名	担当室・課	増減 区分	事業費 (千円)	ページ
----	-----	-------	----------	-------------	-----

### 特別会計・企業会計

#### ○社会保障関連

国民健康保険事業特別会計	保険年金課	継続	6,814,400	123
国民健康保険診療所費特別会計	保険年金課	継続	65,300	125
休日急患診療所費特別会計	健康医療課	継続	26,500	126
介護保険事業特別会計（保険事業勘定）	高齢者福祉課、地域包括ケア推進課	継続	8,112,600	127
介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定）	地域包括ケア推進課	継続	53,000	129
後期高齢者医療事業特別会計	保険年金課	継続	2,657,900	130
病院事業会計	病院事務部総務課	継続	21,522,000	132

#### ○上下水道関連

水道事業会計	上下水道部経営総務課、水道課	継続	4,214,300	134
下水道事業会計	上下水道部経営総務課、下水道課	継続	8,878,600	136

#### ○土地区画整理関連

石原土地区画整理事業特別会計	都市・交通課	継続	76,500	138
宅地造成事業特別会計	農林整備課	継続	12,500	139

#### ○その他

と畜場費特別会計	農業振興課	継続	15	140
下夜久野地区財産区管理会特別会計	夜久野支所	継続	140	141

区 分	物価高騰対策					
事業名	福知山市中小企業者経営基盤強化・賃上げ特別支援事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	
32,550	32,550					—
<p>1 事業の背景・目的  国の地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を活用し、物価・エネルギー価格の高騰の影響を受ける中小企業者の賃上げ環境を整備し、経営基盤の強化を図ります。  (R8年度成果指標：デジタル化・DXを進めた事業所数 5事業所/年)</p> <p>2 事業の内容  (1) 中小企業者伴走型・経営力強化業務  デジタル化・DXに向けた伴走支援が必要な市内中小企業者に対し専門員を派遣します。専門員による伴走支援を通じて経営力の強化を図り、持続的な賃上げにつなげます。  《主な支援内容》  ・DXセミナー開催（伴走支援の内容及び先端設備等導入支援金(下記(2))の制度等の説明)  ・伴走支援の実施（初期診断 → PoC（概念実証）設計 → 定着支援）  ・成果報告会の開催  (2) 先端設備等導入支援金  《制度の概要》  先端設備等導入計画は、中小企業者が設備投資を通じて労働生産性の向上を実現するための計画です。中小企業者は、雇用者給与等支給額を1.5%以上増加させる賃上げ方針を従業員に表明し、先端設備等導入計画を作成の上、本市の認定を受けることにより、固定資産税の減免等の支援措置を受けることができます。  《支援金制度》  上記の支援措置に加えて、本市独自制度として以下の支援金を給付し、労働者の賃上げを支援します。  ア 先端設備等導入費の1/10（上限150万円）を給付  イ (1)の伴走支援を受ける中小企業者については、DXにつながると認定された先端設備等導入費の2/10（上限300万円）を給付</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費  需用費 800千円（消耗品費）  役務費 458千円（郵送料、広告料）  委託料 8,000千円（中小企業者伴走型・経営力強化業務）  使用料及び賃借料 792千円（複写機使用料）  負担金補助及び交付金 22,500千円（先端設備等導入支援金）</p> <p>4 主な特定財源  (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 商工費国庫補助金  地方創生臨時交付金 32,550千円</p>						
担当課	産業部産業課			電話	直通 24-7075 内線 4144	

区 分	物価高騰対策					
事業名	スマート農業DX導入支援事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
	国	府	市債	その他	一般財源	
26,665	26,665					—
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>人口減少の進展、頻発する自然災害、近年の物価高騰など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。農業の担い手不足や高齢化、耕作放棄地の増加といった課題に直面する中、持続可能な農業を継続していくことが喫緊の課題となっています。こうした中、生産性の向上と労働負担の軽減を通じて経営基盤の強化と高収益化を図るため、国の地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を活用し、農業者や農業団体による営農活動を支援します。</p> <p>【成果指標】 スマート農業機械の導入3年後の栽培面積10%拡大</p> <p>2 事業の内容</p> <p>高騰する農業機械設備への対応と、新たな農業技術や経営手法による地域の先駆的モデルの構築を支援するため、国の地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を活用し、認定農業者等を対象に農業機械等の購入に係る経費の一部を補助します。</p> <p>○補助対象機器：ICTやロボット技術等の先端技術を活用した農業機械等 （例）トラクター、コンバイン、田植機、農業用ドローンなど</p> <p>○実施主体：認定農業者、認定新規就農者、3戸以上の農業者で組織する団体 （3戸以上の農業者で組織する団体は、代表者及び組織、運営等についての定めを有すること）</p> <p>○面積要件：土地利用型作物を20ha以上栽培していること （作物の例）主食用米、加工用米、小豆、大豆など</p> <p>○補助率：事業費(50万円以上)の2/3以内（上限1300万円）</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）農林業費 （項）農業費 （目）農業振興費 負担金補助及び交付金 26,665千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）農林業費国庫補助金 地方創生臨時交付金 26,665千円</p>						
担当課	産業部農業振興課			電話	直通 24-7044 内線 4121	

区 分	物価高騰対策					
事業名	急性期病院物価高騰対策支援事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
92,750	国	府	市債	その他	一般財源	—
	92,750					
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>24時間365日、地域の救急医療を担う急性期病院は、新興感染症への対応等の需要が増す中、診療報酬の構造的なアンバランスに加え、エネルギー価格等の物価高騰の影響を強く受けています。こうした市民生活に与える影響が大きく重要な役割を担う市内の急性期病院に対し、国の地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を活用し、救急医療体制を維持するための支援を行います。</p> <p>【R8成果指標：急性期病床の維持率 100%】</p> <p>2 事業の内容</p> <p>物価高騰の影響を強く受けている急性期病院への支援として、高度急性期病床・急性期病床1床あたり250千円を補助します（市内2病院・371床を対象）。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）衛生費 （項）保健衛生費 （目）保健衛生総務費 負担金補助及び交付金 92,750千円（急性期病院物価高騰対策支援補助金）</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）衛生費国庫補助金 地方創生臨時交付金 92,750千円</p>						
担当課	健康福祉部健康医療課		電話	直通 23-2788 内線 2288		

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち					
事業名	広報広聴活動事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,689	国	府	市債	その他	一般財源	6,885
				70	6,619	

### 1 事業の背景・目的

市議会の広報広聴活動事業は、議案審議の経過、政策提言、調査活動などの議会活動の内容を住民にわかりやすく伝える「広報」と多様化・複雑化する地域課題や政策に対する市民の声を聴き、議会活動に生かす「広聴」を一体的に進めることで、開かれた議会運営と住民参加を促進することを目的としています。

今回、若年層の投票率低下の問題や多様な人材の政治参画を促す観点から、次代を担う若者や女性を含む幅広い層が政策や議会への関心を高め、まちづくりの意思決定に参画する力を育む「主権者教育」の視点を取り入れた広報広聴活動を推進します。

### 2 事業の内容

#### (1) 議会だよりの発行

〔年4回：定例会毎〕紙面リニューアル

#### (2) 主権者参画事業【拡充】

- ・議会モニター制度（ギカモニさん活動）
- ・出前講座、若者・女性議会の開催など

#### (3) 市議会ホームページ、市議会Facebookの情報発信

#### (4) 本会議・委員会等ライブ中継・録画配信、会議録の公開

#### (5) 議会報告会の開催

### 3 事業費の内訳

(款) 議会費 (項) 議会費 (目) 議会費

報償費	12千円	(手話通訳謝礼)
旅費	102千円	(主権者参画事業実費弁償等)
需用費	5,148千円	(印刷製本費)
使用料及び賃借料	1,405千円	(機器使用料等)
負担金補助及び交付金	22千円	(年会費等)



### 4 主な特定財源

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

広報誌等広告収入 70千円



(令和7年10月にスタートしたギカモニさん：福知山公立大学で主権者教育を学ぶ学生たち)

担当課	市議会議会事務局	電話	直通 24-7031 内線 5311
-----	----------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち					
事業名	広報広聴戦略推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,861	国	府	市債	その他	一般財源	
	2,354			2,354	153	13,342

1 事業の背景・目的

市民の情報入手手段の多様化により、コミュニケーションのあり方が大きく変化するなかで、市政に関わる情報を市民にわかりやすく説明するとともに、双方向のコミュニケーションへのシフトが求められています。

令和7年1月に福知山市広報戦略検討委員会から提出された提言をもとに、引き続き効果的・効率的な広報・広聴に取り組むことで、市民の市政への関心や理解を深め、協働のまちづくりにつなげます。

2 事業の内容

(1) 福知山市LINE公式アカウントリニューアルプロジェクト

令和8年2月にリニューアル第1弾を始動し、今後は市からの情報発信、オンライン手続き、広聴機能などを、市民の声を反映しながら部署横断で段階的に拡充、改良していきます。



届くメッセージの例

- (2) 市民や市長が出演する市政動画の制作・配信
- (3) 市長が市政を語る音声コンテンツの制作・配信
- (4) 令和9年度市制90周年の準備（市政要覧、ロゴ・グッズ制作） など

3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 文書広報費		
報償費	252千円	旅費	19千円	需用費 1,362千円
役務費	1,628千円	委託料	1,600千円	

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 総務費国庫補助金	
地域未来交付金		2,354千円	
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金	
ふるさと納税基金繰入金		2,354千円	

担当課	市長公室秘書広報課	電話	直通 24-7000 内線 3141
-----	-----------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち				
事業名	まちづくり構想推進事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
12,677	国	府	市債	その他	一般財源
				9	12,668
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>令和4年3月に策定した「まちづくり構想 福知山」では、2040(令和22)年を見据えて、市民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいくこととしています。</p> <p>令和7年度は、客観的データをもとに既に顕在化している課題や将来起こり得る課題を予測した「地域の未来予測」を作成し、2040年市民会議において、無作為抽出により参加いただいた約100人の市民のみなさんと、これらの課題を共有し対応の方向性について議論しました。また、オンラインプラットフォーム「2040くらしのスケッチ」を設置し、会議に参加していない市民の方からも意見やアイデアを募集しました。</p> <p>令和8年度は「まちづくり構想 福知山」の最終年度であることから、これらの取組みなどを踏まえ次期「まちづくり構想 福知山」を策定します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>次期「まちづくり構想 福知山」の策定</p> <p>2040年市民会議での議論などを踏まえ、まちづくり構想審議会を開催し、次期「まちづくり構想 福知山」を策定します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 企画費</p> <p>報酬 1,350千円 (委員報酬)</p> <p>報償費 350千円 (有識者等謝礼)</p> <p>旅費 43千円 (委員等実費弁償)</p> <p>需用費 217千円 (消耗品費、印刷製本費)</p> <p>役務費 758千円 (郵送料、広告料)</p> <p>委託料 9,853千円 (次期まちづくり構想福知山策定業務)</p> <p>使用料及び賃借料 106千円 (複写機使用料)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 財産収入 (項) 財産売払収入 (目) 物品売払収入</p> <p>まちづくり構想冊子販売 9千円</p>					
担当課	市長公室経営戦略課		電話	直通 24-7030 内線 3115	

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち																					
事業名	ふくちやまサポーター拡大事業					継続																
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																
1,036,457	国	府	市債	その他	一般財源	617,183																
				1,004,939	31,518																	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>ふるさと納税の市場規模拡大に伴い、税収が流出する危機感から自治体間の返礼品競争が加速しています。本市でも、令和7年度よりふるさと応援課を新設し、ふるさと納税制度に今まで以上に積極的に取り組み、地場製品のPRや市内事業者を支援するとともに、税外収入としてのふるさと納税寄附額の拡大を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 寄附者のニーズが多様化していることから、新たな中間支援事業者を選定し、マーケティング視点での返礼品開発や既存返礼品のブラッシュアップを強化します。また、令和7年度に新設した「“福知山の変”ブランド創出支援補助金制度」(ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングにより集めた寄附を財源とした補助金制度)とも連携し、新たな地場製品の創出や生産力向上を支援しながら、寄附額の拡大をめざします。令和8年度は寄附額10億円を目標に取り組みます。</p> <p>(2) 「ふくちやまプロモーション事業」と連携し、福知山の食のブランディングや寄附金の使い道の発信を通じて寄附の体験価値の向上を図り、福知山ファンやリピーターの拡大をめざします。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 諸費</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>報償費</td> <td>39,820 千円</td> <td>旅費</td> <td>1,177 千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,910 千円</td> <td>役務費</td> <td>12,498 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>466,221 千円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>132 千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>14,699 千円</td> <td>積立金</td> <td>500,000 千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 総務費指定寄附金</p> <p>ふるさと納税寄附金 1,000,000千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <p>ふるさと納税基金繰入金 4,939千円</p>							報償費	39,820 千円	旅費	1,177 千円	需用費	1,910 千円	役務費	12,498 千円	委託料	466,221 千円	使用料及び賃借料	132 千円	負担金補助及び交付金	14,699 千円	積立金	500,000 千円
報償費	39,820 千円	旅費	1,177 千円																			
需用費	1,910 千円	役務費	12,498 千円																			
委託料	466,221 千円	使用料及び賃借料	132 千円																			
負担金補助及び交付金	14,699 千円	積立金	500,000 千円																			
担当課	市長公室ふるさと応援課			電話	直通 24-7090 内線 3157																	

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち																					
事業名	ふくちやまプロモーション事業					拡充																
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																
17,153	国	府	市債	その他	一般財源	12,178																
	5,991			6,737	4,425																	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>本市の地域ブランドを高め、福知山ファンを増やすため、ふるさと納税寄附者やイベント参加者といった接点のある人にファンクラブへの加入を促進するなど、継続的な関係性を築くことが重要となっています。</p> <p>本事業では、市外の福知山ファンやふるさと納税寄附者をつながりや関係性を構築し、継続的な支援や関わりの意思を持つ応援者を増やしていくことを目的に、地域の魅力やふるさと納税寄附金の使い道などの情報発信や交流イベントなどのコミュニケーション活動を通じて、関係人口（多様な形で地域に関わる市外の人々）の拡大に取り組んでいきます。</p> <p>【成果指標】ファンクラブ新規入会者 200人</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) ふるさと納税と連携した関係人口拡大【拡充】</p> <p>ふるさと納税寄附者との継続的な関係づくりの体制構築と「いがいと！福知山ファンクラブ」サービス向上、地域活性化起業人制度を活用し、関係人口や地域ブランドにつながる商品開発などに取り組み、福知山に関心のある方々にファンとなっていただくためのPRを進めます。</p> <p>(2) 福知山市への思いの温度を高めるコミュニケーション活動の推進【拡充】</p> <p>ふるさと納税寄附金の使い道のPRや、福知山ファンや本市に関心のある方々との交流イベントを通して、まちに関わりたい・より強く応援したいと感じていただける関係人口の拡大を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 諸費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">報償費</td> <td style="width: 33%;">82千円</td> <td style="width: 33%;">旅費</td> <td style="width: 33%;">1,095千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,155千円</td> <td>役務費</td> <td>1,378千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>12,235千円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,023千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>132千円</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>53千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金 地域未来交付金 5,991千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 ふるさと納税基金繰入金 6,737千円</p>							報償費	82千円	旅費	1,095千円	需用費	1,155千円	役務費	1,378千円	委託料	12,235千円	使用料及び賃借料	1,023千円	備品購入費	132千円	負担金補助及び交付金	53千円
報償費	82千円	旅費	1,095千円																			
需用費	1,155千円	役務費	1,378千円																			
委託料	12,235千円	使用料及び賃借料	1,023千円																			
備品購入費	132千円	負担金補助及び交付金	53千円																			
担当課	市長公室ふるさと応援課		電話	直通 24-7090 内線 3157																		

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち					
事業名	戸籍等事務事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
73,994	国	府	市債	その他	一般財源	23,777
	22,368	79	15,400	23,671	12,476	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>市民課では、戸籍、住民記録、窓口受付、住基ネット等の各システムを迅速で安定的に運用し、各種届出や証明書交付等の事務処理業務を行っています。</p> <p>令和8年度に予定されている住基システムの標準化に伴い、現在使用している窓口受付システム及び異動受付支援システムが使用できなくなります。引き続き安定した窓口業務を行うため、窓口受付システム及び異動受付支援システムを導入します。</p> <p>【成果指標】 来庁者の予約件数 120件/年</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 窓口受付システム 【拡充】</p> <p>発券や呼出等の受付に係るシステムを導入します。併せて事前予約サービスや混雑情報の配信、順番お知らせメールサービスも導入し、窓口混雑の緩和や来庁される方の利便性の向上を図ります。</p> <p>(2) 異動受付支援システム 【拡充】</p> <p>基幹システムのデータを活用し職員が申請者にヒアリングをしながら申請書を作成するため、申請者が申請書に記入する負担が軽減されます。さらに、住民記録システムにデータ連携しシステム入力処理の効率化を行い来庁された方の待ち時間の短縮を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 戸籍住民基本台帳費 (目) 戸籍住民基本台帳費</p> <p>旅費 52千円 (担当者会議等旅費)</p> <p>需用費 3,164千円 (消耗品費、印刷製本費)</p> <p>役務費 721千円 (通信運搬費、手数料)</p> <p>委託料 42,902千円 (システム保守、システム構築業務等)</p> <p>使用料及び賃借料 25,155千円 (システム利用料等)</p> <p>備品購入費 1,980千円 (プリンタ、スキャナ購入)</p> <p>負担金補助及び交付金 20千円 (年会費等)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金</p> <p>地域未来交付金 21,897千円</p> <p>(款) 市債 (項) 市債 (目) 総務債</p> <p>デジタル活用推進事業債 15,400千円</p>						
担当課	市民生活部市民課			電話	直通 24-7014 内線 2242	

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち					
事業名	外郭団体運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,000	国	府	市債	その他	一般財源	—
					4,000	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>(一社) 福知山地域振興社は、令和6年度に策定した「法人の事業方針(経営ビジョン)」に基づき、本市アンテナショップ運営等の地域商社事業や、宿泊施設・販売店の管理運営などを展開し、地域経済の活性化と魅力発信を担う本市の外郭団体です。</p> <p>近年、本市アンテナショップ「福知山ちゃった」の開業に伴い、取引・在庫・会計処理等の事務が増加・複雑化しています。加えて、民間企業との連携により、市内農林水産物を全国の飲食店等へ展開する取組を進めるにあたり、生産者との商談・品質確認、企業側との条件調整、展示会・商談会への出展、サンプル提供・物流調整等が必要となり、営業活動・出展関連経費等費用負担が増加します。</p> <p>本事業では、同社が地域商社として機動的に取組を推進できるよう、営業・開発・経理などの専門機能を強化するための資金を支援し、市内生産者の収益向上や「福知山ブランド」の発信力強化を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(一社) 福知山地域振興社の体制強化を図り、以下の取組を推進します。</p> <p>(1) 民間企業との連携による農林水産物の販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内生産者との商談・仕入調整、品質・規格の整理、出荷体制の整備</li> <li>・企業の取引先(全国飲食店等)向けの提案・営業、テスト提供、継続取引化</li> <li>・展示会・商談会への出展等による新規商流の開拓</li> </ul> <p>(2) アンテナショップ等を活用した販促・商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産品の情報発信、催事企画、オリジナル商品の企画・開発支援</li> </ul> <p>(3) 経理・財務管理体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月次管理の徹底、在庫・原価管理の精度向上、資金計画の高度化による財務基盤の健全化</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 企画費 投資及び出資金 4,000千円 (出捐金)</p>						
担当課	市長公室経営戦略課		電話	直通 24-7030 内線 3111		

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					
事業名	大規模災害対応力強化事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
15,827	国	府	市債	その他	一般財源	612
	2,557	700	1,600	10,970		
<p>1 事業の背景・目的 大規模災害発生時に他機関からの様々な支援を円滑に受け入れ、被災者への支援に最大限の効果を発揮するため、災害対応体制を強化します。</p> <p>2 事業の内容 令和6年12月に福知山市大規模災害対応力強化検討会を立ち上げ、大規模災害に備えた体制の再構築、強化のための指針「福知山市大規模災害対応力強化指針(案)」を作成しました。作成した指針(案)に基づく取組みの推進及び取組状況の進捗管理を行います。</p> <p>(1) (仮称) 福知山市大規模災害対応力強化検証会 学識経験者や防災関係機関などによる災害対応力強化検証会の実施(1回程度)</p> <p>(2) 防災シンポジウム 学識経験者等を招いたシンポジウムの開催(1回)</p> <p>(3) 備蓄物資、資機材整備 京都府「公的備蓄等に係る基本的な考え方」に基づく、備蓄物資や資機材の整備</p> <p>3 事業費の内訳 (款) 消防費 (項) 消防費 (目) 災害対策費 報償費 538千円(委員等謝礼) 需用費 5,772千円(備蓄物資購入、シンポジウムチラシ作成) 役務費 521千円(浸水センサー通信料、避難所運営保険料等) 委託料 5,069千円(ハザードマップ更新ほか) 工事請負費 1,600千円(防災倉庫移転) 負担金補助及び交付金 1,569千円(地域防災力向上補助金ほか) その他経費(報酬、旅費、使用料及び賃借料、備品購入費) 758千円</p> <p>4 主な特定財源 (款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 消防費国庫補助金 社会資本整備総合交付金 2,521千円 地域未来交付金 36千円 (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 消防費府補助金 きょうと地域連携交付金 700千円 (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 ふるさと納税基金繰入金 10,970千円 (款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債 緊急防災・減災事業債 1,600千円</p>						
担当課	市長直轄組織危機管理室		電話	直通 24-7503 内線 3514		

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち 持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	マンホールトイレ整備関連 マンホールトイレ整備事業 マンホールトイレ下部設置工事関連					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
25,441	国	府	市債	その他	一般財源	
	10,620		3,200	11,000	621	21,000

### 1 事業の背景・目的

平成7年阪神・淡路大震災、平成23年東日本大震災、令和6年能登半島地震等において被災地の広範囲で水洗トイレが使用できず、トイレが汚物であふれる状態となり、被災者は劣悪なトイレの使用を強いられることになりました。このように災害時に避難所のトイレ空間の快適さが失われることは、身体・精神の両面から健康被害へとつながることから、本市において災害発生時でも安心して快適に使用できるトイレ環境を指定避難所に整えることで、被災時の衛生対策や被災者の心身の健康の確保を図るものです。

なお、このマンホールトイレは、停電、地震などで水道水の供給が途絶えて一般のトイレが使えなくなったときに使用するものです。

### 2 事業の内容

#### (1) マンホールトイレ整備事業（危機管理室）

- ・倉庫新設 成和地域公民館 1棟
- ・マンホールトイレ用洋式便器購入 1基
- ・マンホールトイレ用建屋（パネル型） 1式
- ・マンホールトイレ用可搬式送水電動手押しポンプ 1台

#### (2) マンホールトイレ下部設置工事関連（下水道課）

- ・成和地域公民館 5基（下部設置工事）

### 3 事業費の内訳

#### (1) マンホールトイレ整備事業（危機管理室 一般会計）

（款）消防費（項）消防費（目）災害対策費

工事請負費 3,200千円（防災倉庫）

備品購入費 1,241千円（建屋パネルほか）

#### (2) マンホールトイレ下部設置工事関連（下水道課 下水道事業会計）

（款）資本的支出（項）建設改良費（目）管渠施設改良事業費

工事請負費 21,000千円（下部設置工事）

### 4 主な特定財源

#### (1) マンホールトイレ整備事業（危機管理室）

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）消防費国庫補助金

防災安全交付金 620千円

（款）市債（項）市債（目）消防債

緊急防災・減災事業債 3,200千円

4 主な特定財源（つづき）

（2）マンホールトイレ下部設置工事関連（下水道課）

（款）事業収益（項）営業外収益（目）他会計補助金

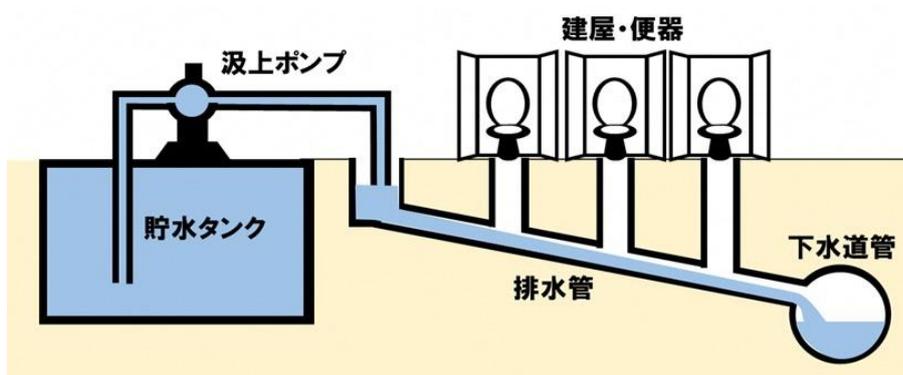
一般会計補助金 2,042千円

（款）資本的収入（項）補助金（目）国府補助金

防災安全交付金 10,000千円

※下部設置工事関連（下水道課）の不足する額は、損益勘定留保資金で補てんします。

マンホールトイレ下水道管整備イメージ



トイレ建屋・便座イメージ



担当課	市長直轄組織危機管理室	電話	直通 24-7503	内線 3514
	上下水道部下水道課		直通 23-2085	内線 72-401

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち				
事業名	循環型森林ビジョン推進事業				拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
93,405	国	府	市債	その他	一般財源
					93,405
					111,429

### 1 事業の背景・目的

将来世代にわたり森林資源を循環利用するために、令和6年度に策定した『福知山市循環型森林ビジョン』に掲げる目標達成のため、森林環境譲与税を活用し、施策を展開します。

【成果指標】 森林経営計画認定面積 A = 4,150ha  
主伐・再造林面積 A = 35ha/年(R17)

### 2 事業の内容

- (1) 夜久野町畑地区において、森林の境界明確化を行います。
- (2) 循環型森林整備推進について市と協定を締結した林業事業体に対し、高性能林業機械の導入や林業のスマート化等の取組を支援します。
- (3) ビジョン策定後、第一地区目となる市寺地区における循環型森林整備の事業着手に向け、対象箇所における再造林及び切捨間伐への支援を新たに創設し、森林所有者の造林初期費用の負担軽減及び施業範囲の広域化を図ります。【拡充】

### 3 事業費の内訳

(款) 農林業費	(項) 林業費	(目) 林業振興費	
	需用費(印刷製本費)		16千円
	役務費(郵送料)		140千円
	委託料(森林境界明確化業務等)		80,210千円
	使用料及び賃借料(複写機使用料)		198千円
	負担金補助及び交付金(循環型森林整備補助金等)		10,803千円
	積立金(森林環境譲与税残余分)		2,038千円

令和8年度 森林環境譲与税充当事業一覧

(単位:千円)

事業名	令和8年度予算			充対象
	全体事業費	森林環境譲与税 充当額	譲与税基金 繰入額	
市営林管理事業	6,000	6,000	0	市営林の整備にかかる経費
循環型森林ビジョン推進事業	93,405	93,405	0	循環型森林ビジョン推進にかかる経費
間伐補助事業	26,558	22,334	0	森林整備の促進にかかる経費
林道施設等整備事業	27,836	5,750	0	林道等の整備にかかる経費
林業の担い手支援事業	7,370	5,149	0	担い手の育成・確保にかかる経費
ゼロカーボンシティ推進事業	10,718	3,000	0	森林由来カーボン・クレジット創出にかかる経費
人件費(会計年度任用職員)	2,349	2,349	0	循環型森林ビジョン推進事業にかかる人件費
合計	174,236	137,987	0	

担当課	産業部農林整備課	電話	直通 24-7081 内線 4131
-----	----------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					
事業名	高齢者等ごみ出し困難世帯支援事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
5,025	国	府	市債	その他	一般財源	—
				2,507	2,518	

### 1 事業の背景・目的

高齢化や核家族化等の進展に伴い、高齢者のみの世帯等が増加しており、ごみステーションへのごみ出しが困難となる世帯が増加しています。

こうした背景を踏まえ、ごみ出しにかかる支援を必要とする世帯を対象とし、家庭ごみの戸別収集を実施します。

○成果指標（令和8年度） 戸別収集申込世帯数：200世帯

### 2 事業の内容

#### (1) 事業概要

家庭から発生する、燃やすごみ、燃やさないごみ、容器包装プラスチック、資源ごみについて、ハンディキャップボックスやハンディキャップシール（下記、例を参照）を活用することで他の家庭ごみと区別し、戸別（玄関前）での収集を実施します。

#### (2) 費用負担

戸別収集に係る一部経費を徴収します。

#### (3) 実施時期（予定）

令和8年6月 福知山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例(一部改正)提案  
 令和8年8月 募集開始  
 令和8年10月 戸別収集開始

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) じん芥処理費  
 需用費 1,175千円 (消耗品費、印刷製本費)  
 委託料 3,850千円 (戸別収集運搬業務)

### 4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料 (項) 手数料 (目) 衛生手数料  
 戸別収集専用ごみ箱利用手数料 500千円  
 戸別収集手数料 1,584千円  
 指定ごみ袋処理手数料 423千円

(例)



※高齢者のごみ出し支援制度導入の手引き（環境省）より引用

担当課	市民生活部生活環境課	電話	直通 22-1827 内線 6125
-----	------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					
事業名	ごみの減量ふくちやまモデル推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
23,282	国	府	市債	その他	一般財源	24,359
	7,113	7,963			8,206	

### 1 事業の背景・目的

ごみ処理施設の老朽化等に伴う経費の増大化が進む中、長期的に安定したごみ処理を継続するため、ごみの減量・資源化に向けた取組に加え、将来に向けた持続可能なごみ処理体制の構築を図ります。

○成果指標（令和8年度）

ごみの排出抑制目標：家庭ごみ514.1g/人日 資源化目標：資源化率27.4%

### 2 事業の内容

(1) 将来にわたる持続可能なごみ処理体制の構築に取り組みます。

① ごみ中間処理施設のあり方検討を進めます。（令和7～8年度継続業務）

② プラスチック使用製品ごみ再商品化の処理施設の整備構想を策定します。

【拡充】

③ ごみ最終処分施設延命化（長寿命化及び適正更新）計画を見直します。

(2) 持続可能なごみ処理体制を構築するため、経年でのごみ処理コストを分析・評価し、将来必要となる経費について比較・検討を行います。

【拡充】

(3) 循環型社会形成推進地域計画の見直しを行います。

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) 清掃総務費

報酬 64千円 (委員等謝礼)

旅費 178千円 (費用弁償、事業者協議旅費)

委託料 23,040千円 (ごみ中間処理施設のあり方検討業務他)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金

循環型社会形成推進交付金 7,113千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金

きょうと地域連携交付金 7,963千円

### 5 その他

(債務負担行為の設定)

事項	期間	限度額 (千円)	財源内訳(千円)			
			国・府	地方債	その他	一般財源
ごみ最終処分施設のあり方検討及びごみ処理経費分析等支援業務	令和8年度 ～ 令和9年度	12,700	8,466			4,234

担当課	市民生活部生活環境課	電話	直通 22-1827 内線 6125
-----	------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					
事業名	消防団施設整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
101,221	国	府	市債	その他	一般財源	91,156
			100,900		321	

### 1 事業の背景・目的

地域防災の要である消防団員の活動拠点となる消防車庫・詰所を整備することにより、消防防災体制に万全を期すとともに、長時間にわたる災害現場活動に取り組む消防団員の活動環境の整備を図ります。

### 2 事業の内容

- (1) 消防車庫・詰所新築工事（河守分団）
- (2) 消防車庫・詰所新築設計業務（雀部分団）
- (3) 消防団施設照明設備LED化改修工事

### 3 事業費の内訳

(款) 消防費	(項) 消防費	(目) 消防施設費	
	役務費	235 千円	(確認申請手数料ほか)
	委託料	3,000 千円	(設計業務)
	工事請負費	97,900 千円	(新築工事、LED化改修工事)
	負担金補助及び交付金	86 千円	(水道負担金)

### 4 主な特定財源

(款) 市債	(項) 市債	(目) 消防債	
	緊急防災・減災事業債	100,900 千円	



河守分団  
消防車庫・詰所建設地  
(大江町清水)



雀部分団  
消防車庫・詰所建設地  
(前田)

担当課	消防本部消防課	電話	直通 24-0119 内線 2420-202
-----	---------	----	------------------------

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					
事業名	消防車両更新事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
69,113	国	府	市債	その他	一般財源	159,294
		5,500	49,500	13,000	1,113	
<p>1 事業の背景・目的 各種災害に的確・迅速に対応するため、災害に応じた消防車両の更新を計画的に実施し、市民の尊い生命と財産を災害から守ります。</p> <p>2 事業の内容  (1) 高規格救急自動車 1台 (経過年数10年)  ※令和8年度企業版ふるさと納税寄附金を活用して更新します。  (2) 防火指導車 1台 (経過年数21年)  ※令和7年度企業版ふるさと納税寄附金を活用して更新します。  (3) 多機能型小型動力ポンプ付積載車(有路上分団) 1台 (経過年数20年)  (4) 小型動力ポンプ付軽積載車(河東分団) 1台 (経過年数20年)</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 消防費 (項) 消防費 (目) 消防施設費  役務費 143千円 (登録諸経費ほか)  備品購入費 68,900千円 (高規格救急自動車ほか)  公課費 70千円 (自動車重量税)</p> <p>4 主な特定財源  (款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 消防費府補助金  地域防災力総合支援事業 5,500千円 (多機能型小型動力ポンプ付積載車)  (款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 消防費指定寄附金  企業版ふるさと納税寄附金 12,000千円 (高規格救急自動車)  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  ふるさと納税基金繰入金 1,000千円 (防火指導車)  (款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債  緊急防災・減災事業債 49,500千円 (多機能型小型動力ポンプ付積載車・小型動力ポンプ付軽積載車)  (高規格救急自動車)</p>						
担当課	消防本部消防課		電話	直通 24-0119 内線 2420-202		

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					
事業名	ゼロカーボンシティ推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
10,718	国	府	市債	その他	一般財源	27,652
		5,500		1,555	3,663	

### 1 事業の背景・目的

福知山市エネルギー・環境基本計画に基づき、再生可能エネルギーの地産地消や省エネの取組を市域全域で推進し温室効果ガス排出量実質ゼロとするゼロカーボンシティの早期実現をめざすとともに、再生可能エネルギーやカーボンクレジットの地域内循環を通して、地域産業の活性化にもつなげます。



### 2 事業の内容

(1) 2024年12月に設立した「福知山市持続可能なエネルギー・環境共創プラットフォーム（別称：福知山市脱炭素プラットフォーム）」にて産官学連携のもと様々な脱炭素事業を進めます。



脱炭素を学ぶ生涯学習  
連続講座の様子（R7.12月）

(2) 令和6年度から調査を進めている森林由来のカーボンクレジット<sup>※</sup>の認証に向けた手続きを進めます。

<sup>※</sup> 温室効果ガスの排出削減量を価値化し、取引できるようにする仕組み

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 環境保全費	
エネルギー構造高度化に向けた事業者等支援業務	1,000千円
森林由来カーボンクレジット認証取得業務	3,000千円
家庭向け自立型再エネ導入補助金	5,700千円
その他経費（報酬・旅費・需用費・役務費等）	1,018千円

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金	
家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金	5,500千円
(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金	
ふるさと納税基金繰入金	1,545千円

担当課	産業部エネルギー・環境戦略課	電話	直通 48-9554 内線 4173
-----	----------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち					
事業名	福知山鉦山坑廃水処理場管理運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
38,602	国	府	市債	その他	一般財源	33,736
	28,473	4,745		4	5,380	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>旧福知山鉦山第3坑口の坑道から排出される強酸性(ph3)で金属成分を含む坑廃水を福知山鉦山坑廃水処理場において適正に処理することにより、市民生活の安全の確保と流域の自然環境の保全を図ります。</p> <p>令和5年度に坑廃水流出事故が発生し、その後再発防止対策を進めていますが、令和7年7月に導水管内部に管内カメラを挿入し調査を実施したところ、現在の坑道内の状況が整備当時の図面と異なることが分かりました。本年度は、今後の坑廃水流出対策の効果を高めるための調査業務を実施します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>旧福知山鉦山第3坑口から排出される坑廃水を消石灰で中和処理し、高分子凝集剤により沈殿させ、ろ過した処理水を河川に放流します(年間365日稼働)。</p> <p>また、鉦山の専門機関である独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)の助言を踏まえ、第3坑口周辺の地形測量業務、地表詳細踏査業務、トレーサー調査業務により、令和5年度の坑廃水流出事故の原因となる第3坑口からの突発水の給源を把握します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費</p> <p>旅費 10千円(職員出張旅費)</p> <p>需用費 4,716千円(処理場消耗品費、光熱水費、修繕料)</p> <p>役務費 115千円(検査手数料、損害保険料)</p> <p>委託料 33,732千円(処理場維持管理業務、地形測量業務等)</p> <p>使用料及び賃借料 15千円(処理場用地賃借料)</p> <p>公課費 14千円(産業廃棄物税)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 商工費国庫補助金</p> <p>休廃止鉦山鉦害防止事業補助金(75%) 28,473千円</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 商工費府補助金</p> <p>休廃止鉦山鉦害防止事業補助金(12.5%) 4,745千円</p>						
担当課	産業部産業課		電話	直通 24-7075 内線 4144		

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	ネット上の人権侵害及び被害者支援に関する条例推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,095	国	府	市債	その他	一般財源	873
		362			733	

### 1 事業の背景・目的

インターネット上の人権侵害のうち、法務省が救済手続きを新規に開始した件数は、令和6年度には全国で1,707件と依然高止まりの状況です。いったんインターネットに書き込まれた情報は容易に削除することができず、残り続けるおそれがあるため、誹謗中傷や差別等の未然防止及び被害者への支援が必要となります。

令和8年度より事業名称の変更とともに福知山市インターネット上の誹謗中傷や差別等の防止及び被害者支援等に関する条例を制定し、全ての市民がインターネット上の誹謗中傷や差別等の被害者にも行為者にもならず、福知山市人権尊重推進条例に規定する全ての市民の人権が尊重された社会の実現につなげます。

### 2 事業の内容

全ての市民がインターネット上の誹謗中傷や差別等の被害者にも行為者にもならず、基本的人権を尊重しながらインターネットの恩恵を享受できる地域社会の実現のための施策を総合的かつ計画的に推進するため、条例に基づき以下の施策を実施します。

- ・あらゆる年代に応じたネットリテラシー教育及び啓発
- ・被害者及び行為者の相談支援
- ・不当な差別的言動に係る侵害情報への削除要請 等

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費	(項) 社会福祉費	(目) 社会福祉総務費
報酬	80千円	(人権問題協議会委員報酬)
報償費	700千円	(弁護士等謝礼、講師等謝礼)
旅費	46千円	(弁護士旅費費用弁償、削除要請等に係る旅費)
需用費	225千円	(印刷製本費)
役務費	40千円	(通信運搬費)
使用料及び賃借料	4千円	(高速道路等通行料)

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 民生費府補助金
	人権問題啓発事業補助金	362千円

担当課	市民生活部人権推進室	電話	直通 24-7021 内線 2220
-----	------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	オレンジのまちづくり推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,424	国	府	市債	その他	一般財源	385
	738	369		1,317		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>本市では、認知症サポーターの「オレンジリング」、障害のある人をサポートする意思を示す「あいサポートバッジ」、児童虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボン」、これらに共通して使われているオレンジ色をシンボルカラーとして、地域の誰もが、認知症の人や障害のある人、その家族、子育て家庭等の様々な状況に寄り添い、必要な時に支援ができる優しいまちづくりを、「オレンジのまちづくり」と称して、取組みを進めてきました。</p> <p>令和8年度からは、事業の一部を業務委託にすることで、住民組織・ボランティア・地域団体等のネットワークを活用し、住民参加型の事業実施と担い手づくりを一体的に進め、誰もがお互いに支え、支えられる地域共生社会をめざします。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 「ふれあい福祉フェスタ」をはじめ、委託先が企画するイベントや、地域の活動などを「オレンジのまちづくり」で繋ぎ、様々な主体が関わり合うイベントや事業を実施します。</p> <p>(2) 引き続き「認知症サポーター養成講座」「あいサポーター養成講座」「児童虐待防止の啓発」等の充実をめざして取り組むことで、委託先の団体と両輪でオレンジのまちづくりを進めます。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費 委託料 2,424千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金 重層的支援体制整備事業交付金(地域づくり事業分) 738千円</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金 重層的支援体制整備事業交付金(地域づくり事業分) 369千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 地域福祉基金繰入金 876千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 他会計繰入金 (目) 他会計繰入金 介護保険事業特別会計繰入金(重層的支援体制整備事業) 441千円</p>						
担当課	健康福祉部社会福祉課		電話	直通 24-7088 内線 2117		

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				
事業名	オレンジのまちづくり関連事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
52,651	国	府	市債	その他	一般財源
	30,371			20,122	2,158
57,138					

### 1 事業の背景・目的

本市では、認知症サポーターの「オレンジリング」、障害のある人をサポートする意思を示す「あいサポートバッジ」、児童虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボン」、これらに共通して使われているオレンジ色をシンボルカラーとして、認知症の人や障害のある人、その家族、子育て家庭等の様々な状況に地域の誰もが寄り添い、必要な時に支援ができる優しいまちづくりを「オレンジのまちづくり」と称して、取組みを進めてきました。

令和8年度からは、住民組織・ボランティア・地域団体等のネットワークを活用できるよう事業の一部を業務委託し、住民参加型の事業実施と担い手づくりを一体的に進め、誰もがお互いに支え、支えられる地域共生社会をめざします。

#### オレンジのまちづくり各分野



### 2 事業の内容

- (1) 関連事業に「オレンジのまちづくり」の冠を掲げ、分野を横断した見守り、支え合いの取組や啓発を進めます。
- (2) 当事者・家族の会の声を反映した事業展開を図り、生の声を市民に届け、当事者団体や家族の会と連携して啓発を行います。
- (3) 医療・介護・福祉の専門職、多くの市民や企業・団体との繋がり、多様な主体が参画しながら取組を進めるイベントへの進化をめざします。

### 3 事業費の内訳

(千円)

事業名	予算額 a+b	担当課名 (電話)	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		
オレンジのまちづくり推進事業	2,424	社会福祉課 (直通 24-7088 内線 2117)	
		国・府補助 1,107	—
	基金繰入金 1,317		
	(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費		
(1) 事業実施に係る委託料		2,424	

3 主な関連事業費の内訳 (つづき)

(千円)

事業名	予算額 a+b	担当課名 (電話)	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		
	説明		
認知症施策推進事業	677	地域包括ケア推進課 (直通 24-7073 内線 2160)	
		国・府補助金 390	—
	その他 287	—	
	介護保険事業特別会計 (款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援事業・任意事業費 (目) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費 (1) 認知症の理解促進に係る経費 400 (2) 認知症の周知・啓発に係る経費 277		
認知症を 含む 高齢 者 施策	111	地域包括ケア推進課 (直通 24-7073 内線 2160)	
		国・府補助金 64	—
	その他 47	—	
	介護保険事業特別会計 (款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援事業・任意事業費 (目) 任意事業費 (1) 家族会・交流会に係る経費 101 (2) 介護マークに係る経費 10		
地域包括支援 センター運営 事業 (重層的支 援体制整備事 業)	80	地域包括ケア推進課 (直通 48-9252 内線 2151)	
		国・府補助金 46	18
	その他 16	—	
	(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費 (1) 啓発に係る経費 80		
介護予防・生活 支援サービス 事業	7,200	高齢者福祉課 (直通 24-7013 内線 2140)	
		国・府補助金 2,700	—
	その他 4,500	—	
	介護保険事業特別会計 (款) 地域支援事業費 (項) 介護予防・生活支援サービス事業費 (目) 介護予防・生活支援サービス事業費 (1) 訪問型サービスB補助金に係る経費 7,200		
安心生活見守 り事業	6,949	高齢者福祉課 (直通 24-7013 内線 2140)	
		国・府補助金 4,460	—
	その他 2,489	—	
	介護保険事業特別会計 (款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援事業・任意事業費 (目) 任意事業費 (1) 緊急通報サービスに係る委託料 6,949		

3 主な関連事業費の内訳 (つづき)

(千円)

事業名	予算額 a+b	担当課名 (電話)	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		
	説明		
高 齢 者 施 策	28,611	高齢者福祉課 (直通 24-7013 内線 2140)	
		国・府補助金 18,363	—
	その他 10,248		
	介護保険事業特別会計 (款)地域支援事業費 (項)包括的支援事業・任意事業費 (目)任意事業費 (1)配食サービスに係る委託料 28,611		
介 護 人 材 確 保 対 策 事 業	80	高齢者福祉課 (直通 24-7013 内線 2140)	
		基金繰入金 80	—
	(款)民生費 (項)社会福祉費 (目)老人福祉費 (1)介護の日大作戦開催に係る経費 80		
障 害 者 施 策	793	障害者福祉課 (直通 24-7017 内線 2137)	
		—	793
	(款)民生費 (項)社会福祉費 (目)社会福祉援護費 (1)あいサポート運動に係る経費 336 (2)障害の理解啓発推進に係る経費 122 (3)当事者等支援に係る経費 335		
	地 域 生 活 支 援 事 業 ( 社 会 参 加 促 進 事 業)	3,208	障害者福祉課 (直通 24-7017 内線 2137)
国・府補助金 2,406			802
(款)民生費 (項)社会福祉費 (目)社会福祉援護費 (1)コミュニケーション支援者養成に係る経費 73 (2)ふれあい福祉フェスタ等イベントに係る経費 2,496 (3)社会参加支援に係る経費 639			
地 域 自 立 支 援 推 進 事 業		50	障害者福祉課 (直通 24-7017 内線 2163)
	—		50
	(款)民生費 (項)社会福祉費 (目)社会福祉援護費 (1)障害の理解啓発推進に係る経費 50		



オレンジリング



あいサポートバッジ



オレンジリボン

3 主な関連事業費の内訳（つづき）

（千円）

事業名	予算額 a+b	担当課名（電話）	
		特定財源 a	一般財源 b
	款/項/目		
	説明		
子育て施策 こども家庭包括サポート事業	309	こども家庭支援課（直通 24-7066 内線 6220）	
		国・府補助金 244	65
	(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費		
	(1) ヤングケアラー啓発に係る経費 78 (2) 児童虐待防止啓発に係る経費 231		
子育て施策 ベビーファースト推進事業	1,138	こども家庭支援課（直通 24-7055 内線 6227）	
		基金繰入金 1,138	—
	(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費		
	(1) 子育てにやさしいまちづくりに係る経費 1,138		
子育て施策 ファミリー・サポート・センター運営事業	670	こども家庭支援課（直通 24-7055 内線 6227）	
		国・府補助金 240	430
	(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費		
	(1) 相互援助活動研修会等の開催に係る経費 5 (2) 相互援助活動の実施に伴う経費 665		
重層的支援 社会福祉推進事業	351	社会福祉課（直通 24-7094 内線 2122）	
		国・府補助金 351	—
	(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費		
(1) 権利擁護支援に係る経費 351			

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				
事業名	ベビーファースト推進事業				拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
2,360	国	府	市債	その他	一般財源
	170	138		2,052	
1,979					

## 1 事業の背景・目的

本市は、一人の女性が生涯に産むこどもの数である合計特殊出生率が1.84と高く、子育てしやすいまちという評価をいただいています。これからも多くのこどもたちがいきいきと育ち、学ぶまちづくりを進めていくために、子育て環境のさらなる向上を図ります。

令和7年4月には、市民の皆様からなるベビーファースト宣言起草委員会において「こども、保護者、その周りの人たちにやさしいまちづくりを、事業者、地域団体、市民と行政が一丸となってすすめていこう」という想いを込めた「福知山市ベビーファースト宣言」『みらいに かがやく ふくちっこ～コドモ、オトナが笑顔でつながる福知山』のスローガンと5つのアクションプランを発表したところです。

この想いをベースに、事業者、地域団体等と一緒に子育てを産み育てたくなる社会を実現していくために、子育てを応援する取組みを推進し、子育てにやさしいまちづくりを進めます。

(成果指標) 居住地の子育て環境や支援に満足している割合 70%

(令和11年度までに)

## 2 事業の内容

○子育てにやさしいまちづくりの機運醸成【拡充】

◎5つのアクションプランに基づき、子育てにやさしいまちづくりを進めます。

アクション	主な内容
①子育てにやさしい店舗・施設をめざそう	おむつ回収BOX設置
②安心の職場づくりをすすめよう	イクボス研修会開催
③集まる・つながる機会を大切にしよう	ベビーファースト推進市民会議(仮称)立上げ
④みんなに情報を届けよう	LINEによる情報発信の充実
⑤周りの人を大切にしよう	包括的性教育の推進
アクション推進における 庁内の主な連携部署等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性活躍推進 &lt;人権推進室&gt;</li> <li>・企業への周知・啓発 &lt;産業課&gt;</li> <li>・地域への啓発セミナー &lt;人権推進室&gt;</li> <li>・まちづくり活動応援補助 &lt;まちづくり推進課&gt;</li> <li>・教員向け研修 &lt;学校教育課&gt;</li> <li>・保育士向け研修 &lt;幼保支援課&gt;</li> </ul>

2 事業の内容（つづき）

- 子育て世代が集い、交流する環境づくり（継続）
  - ・地域子育て支援拠点「りとるハピネス」の運営
- 企業や地域事業者と連携した子育て支援事業（継続）
  - ・こども向け親子スポーツ教室などのイベントの開催



（意見交換会の様子）

3 事業費の内訳

（款）民生費	（項）児童福祉費	（目）児童福祉総務費
報償費	721千円	（講師謝礼）
旅費	36千円	（研修旅費）
需用費	579千円	（消耗品費、印刷製本費）
役務費	254千円	（電信・電話料、郵送料）
委託料	401千円	（システム保守費用等）
使用料及び賃借料	176千円	（施設使用料、システム利用料）
備品購入費	97千円	（庁内備品）
負担金補助及び交付金	96千円	（施設利用負担金）

4 主な特定財源

（款）国庫支出金	（項）国庫補助金	（目）民生費国庫補助金
重層的支援体制整備事業交付金	（利用者支援事業分）	170千円
（款）府支出金	（項）府補助金	（目）民生費府補助金
重層的支援体制整備事業交付金	（利用者支援事業分）	138千円
（款）寄附金	（項）寄附金	（目）民生費指定寄附金
企業版ふるさと納税寄附金	1,052千円	
（款）繰入金	（項）基金繰入金	（目）基金繰入金
地域福祉基金繰入金	1,000千円	

「福知山市ベビーファースト宣言」

担当課	こども家庭部こども家庭支援課	電話	直通 24-7055 内線 6270
-----	----------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち				
事業名	子育て世代包括支援センター事業（母子保健型）				拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
13,976	国	府	市債	その他	一般財源
	6,765	3,402		336	3,473
					4,986

### 1 事業の背景・目的

妊娠期から子育て期にかけて、個々の状況に応じて切れ目なくサービスを提供することで、不安なく妊娠・出産・子育てができるように支援しています。

産後ケア事業では、助産師や保健師が育児相談、発育・発達相談を行い、母親が安心して休息をとることができるように支援することで母親の身体的回復と心理的な安定の促進につなげます。利用したい人が利用したい時に利用できるようにするため、産後ケア事業（通所型：集団）の実施回数を拡充します。

（成果指標） 産後十分なケアを受けたと感じる産婦の割合 95%以上  
（令和11年度までに）

### 2 事業の内容

#### ○産後ケア事業【拡充】

産後ケア事業（通所型：集団）の利用を希望する人が多いため、より多くの人ができるよう、令和8年度は回数を増やして実施します。

#### <実施回数>

	実施回数	定員枠
令和6年度	21回	63人
令和7年度	39回	117人
令和8年度	112回	336人



（カフェタイムの様子）

### 3 事業費の内訳

（款）衛生費	（項）保健衛生費	（目）保健指導費
需用費	558千円	（消耗品費、印刷製本費等）
役務費	90千円	（通信運搬費、手数料等）
委託料	13,154千円	（産後ケア事業、養育支援訪問事業）
使用料及び賃借料	106千円	（LINE相談システム使用料）
扶助費	68千円	（妊産婦移動支援助成費）

### 4 主な特定財源

（款）国庫支出金	（項）国庫補助金	（目）衛生費国庫補助金
子ども・子育て支援交付金	6,486千円	
母子保健衛生費国庫補助金	7千円	
重層的支援体制整備事業交付金（利用者支援事業分）	272千円	
（款）府支出金	（項）府補助金	（目）衛生費府補助金
子ども・子育て支援交付金	3,333千円	
重層的支援体制整備事業交付金（利用者支援事業分）	69千円	
（款）諸収入	（項）雑入	（目）雑入
産後ケア事業利用料	336千円	

担当課	こども家庭部こども家庭支援課	電話	直通 24-7055 内線 6270
-----	----------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	難聴者（児）補装具給付事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
366	国	府	市債	その他	一般財源	162
		80			286	

### 1 事業の背景・目的

身体障害者手帳の交付対象者である重度難聴者については身体障害者（児）補装具給付事業で補聴器購入支援をしています。

また、軽度及び中度の18歳未満の難聴児に対しては言語の習得等に一定の効果が期待できると医師が判断した場合に補聴器の購入や修理の費用を助成しています。しかし、18歳以上に対しては助成制度がなかったため、18歳以上65歳未満の軽度及び中度の難聴者に対し、補聴器を装用することにより学びの支援や就労等の社会生活活動を促進し、支援の必要な方が制度を利用することにより自立した社会生活と経済的負担の軽減を目的に本市独自の助成を行います。

成果指標：制度利用者数 8人（R8）

### 2 事業の内容

(1) 18歳未満の軽度及び中度の難聴児に対して、補聴器の購入等にかかる費用の2/3を助成します。 \*所得制限なし

府制度	
補聴器装用対象者	18歳未満の軽度及び中度の難聴児
所得制限	なし
助成内容	購入費の2/3 府補助金要綱基準額及び国補装具上限額に基づく

(2) 対象年齢を65歳未満まで広げ、補聴器の購入等にかかる費用の1/2を助成します。【拡充】 \*18歳以上65歳未満の対象者は所得制限あり

市制度	R8年度から実施
補聴器装用対象者	18歳以上65歳未満の軽度及び中度の難聴者
所得制限	あり（市民税非課税世帯・生活保護世帯）
助成内容	購入費の1/2 府補助金要綱基準額及び国補装具上限額に基づく

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉援護費  
扶助費 366千円

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金  
難聴児補装具給付事業 80千円

担当課	健康福祉部障害者福祉課	電話	直通 24-7017 内線 2137
-----	-------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	保育士等確保対策事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
84,987	国	府	市債	その他	一般財源	66,834
	2,496	51,022			31,469	

### 1 事業の背景・目的

幼児教育の無償化や共働き世帯の増加等により、多様化する保育ニーズに対応するため、保育人材の確保が喫緊の課題になっています。

こうした状況を改善するため、各種支援事業により保育人材を確保し入所保留児童の解消に向けて取り組みます。

### 2 事業の内容

#### (1) 保育士等定着支援事業

内 容	新たに市内の保育所等に勤務する保育士等に採用後 3 年間で最大 60 万円の定着支援金を補助します。
予 算 額	12,800 千円
補助割合	市単独
補助対象	民間の保育園・認定こども園・小規模保育事業所に新たに採用された常勤保育士等（看護師等含む）（正規・非正規は問わない）

#### (2) 保育士宿舍借り上げ支援事業

内 容	市内の保育所等に勤務する保育士が居住する宿舍（アパート）を借り上げるために必要な費用の一部を事業者に補助します。
予 算 額	3,744 千円
補助割合	国 1/2、市 1/4、事業者 1/4
補助対象	民間の保育園・認定こども園・小規模保育事業所

#### (3) 保育補助者雇上強化事業

内 容	保育士が行う保育業務を補助する保育資格を有しない「保育補助者」を雇用する費用の一部及び保育資格を有する潜在保育士の再就職支援として「保育補助者」を一定期間雇上する費用の一部を補助します。
予 算 額	41,856 千円
補助割合	府 5/6、市 1/6
補助対象	民間の保育園・認定こども園・小規模保育事業所

#### (4) 保育体制強化事業

内 容	清掃や給食配膳、園外保育の見守りなど、保育に係る周辺業務を行う「保育支援者」を雇用する費用の一部を事業者に補助します。
予 算 額	21,523 千円
補助割合	府 3/4、市 1/4
補助対象	民間保育園・認定こども園・小規模保育事業所

(5) 保育士奨学金返済負担支援事業

内 容	京都府が実施する就労・奨学金返済一体型支援事業補助金を利用して、雇用する保育士に奨学金返済負担軽減のための手当を支給する法人に対し、手当額の一部を補助します。
予 算 額	225 千円
補助割合	市単独
補助対象	京都府の奨学金返済支援事業に登録した民間保育園・認定こども園・小規模保育事業所

(6) 保育士修学資金貸付

内 容	保育士養成施設に通う学生に修学資金として2年間で最大60万円を貸し付けます。
予 算 額	4,500 千円
補助割合	市単独
補助対象	保育士養成施設に通う学生

(7) 若手保育士巡回支援アドバイザー・幼児教育アドバイザーの配置

内 容	アドバイザーが保育施設を巡回して相談支援を行います。
巡回対象	公立及び民間の保育園・認定こども園・小規模保育事業所

3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費

報償費 218 千円  
旅費 66 千円  
需用費 28 千円  
役務費 27 千円  
負担金補助及び交付金 80,148 千円  
貸付金 4,500 千円

4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金

保育対策総合支援事業 2,496 千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金

保育対策総合支援事業 51,022 千円

担当課	こども家庭部幼保支援課	電話	直通 24-7082 内線 6251
-----	-------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	子ども・子育て支援事業計画推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
725	国	府	市債	その他	一般財源	992
					725	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>本市では、一人ひとりのこどもへのきめ細やかな支援、家庭の状況やニーズに応じた教育・保育に関する事業や施策を実施し、こどもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境を確保することを目的に、令和6年度に「第3期福知山市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。</p> <p>また、全てのこども・若者が自らの居場所を得て、成長・活躍できる社会をめざし、こども・若者の意見表明や社会参画を促進しつつ、社会総がかりでこども・若者の健全育成に取り組んでいくため、令和7年度に「福知山市こども・若者計画」を策定します。</p> <p>この2つの計画に基づき、施策の進捗状況の評価やこども等に係る施策の審議などを行っていただくため、子ども・子育て会議を設置しています。</p> <p>(成果指標) こども・若者の意見表明件数 10件以上/1年</p> <p>2 事業の内容</p> <p>本市における子育て支援施策及び事業の方向性や目標等について、福知山市子ども・子育て会議において審議を行います。</p> <p>令和8年度からは高校生委員等を2名追加し、より一層こども・若者の意見を事業や目標へ反映していきます。【拡充】</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉総務費</p> <p>報酬 640千円 (子ども・子育て会議委員報酬)</p> <p>需用費 61千円 (消耗品費)</p> <p>役務費 24千円 (郵送料)</p>						
担当課	こども家庭部こども福祉課		電話	直通 24-7011 内線 6210		

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	公立保育所運営事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
406,026	国	府	市債	その他	一般財源	362,453
	5,801	8,647		29,155	362,423	

### 1 事業の背景・目的

児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育を必要とするこどもの成長の一助を担うために、良好な保育環境の提供、きめ細かな支援のために、公立保育園・こども園の運営を行っています。

本市における少子化や子育てニーズに対応するために、将来の公立保育園・こども園等のあり方を検討していきます。

成果指標 検討による見直し後の公立園定員充足率 56.6%(令和7年度)以上

### 2 事業の内容

公立保育園・こども園に入園するこども達の健全な心身の発達を図るため、良好な施設運営管理を行うと共に、安心・安全な保育の提供を行います。

障害などにより特別な支援を要する児童の受入れや、年度途中からの保育ニーズへの対応などセーフティーネットとしての役割を果たすことで、市全体の教育・保育の質の向上、また、保育時間の延長にも対応することにより、共働き世帯等への就労支援にもつなげています。

また、今後の公立保育園・こども園等全体のあり方について、福知山市子ども・子育て会議にて、会議委員だけでなく専門知識をもったアドバイザーにも加わっていただき、施設の老朽化・少子化等をふまえた今後の方向性を検討します。【拡充】

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費	(項) 児童福祉費	(目) 児童福祉施設費
報酬	222,832千円	(会計年度任用職員報酬、嘱託医報酬)
職員手当等	63,949千円	
共済費	38,212千円	
報償費	258千円	(アドバイザー報酬等)
旅費	470千円	(アドバイザー等旅費、職員旅費等)
需用費	51,475千円	(給食材料費、光熱水費等)
役務費	3,129千円	(通信運搬費、手数料等)
委託料	18,831千円	(バス運行代行業務等)
使用料及び賃借料	3,834千円	(バス借上料、システム賃借料等)
備品購入費	2,248千円	(施設備品等)
負担金補助及び交付金	689千円	(研修参加負担金等)
公課費	99千円	

#### 4 主な特定財源

(款) 分担金及び負担金	(項) 負担金	(目) 民生費負担金
施設型給付費	(広域受託分)	159千円
(款) 使用料及び手数料	(項) 使用料	(目) 民生使用料
利用者負担額	(公立)	18,942千円
利用者負担額	(広域受託者分)	324千円
(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 民生費国庫補助金
保育対策総合支援事業		4,884千円
子ども・子育て支援交付金		917千円
(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 民生費府補助金
子ども・子育て支援交付金		917千円
多子世帯保育料軽減事業		1,233千円
京都府保育所等副食費支援事業補助金		221千円
保育対策総合支援事業		6,248千円
(款) 諸収入	(項) 雑入	(目) 雑入
一時預かり利用料		110千円
公立保育園通園バス利用料		243千円
未入園児一時保育事業		300千円
公立保育園給食費		8,874千円
延長保育利用料		70千円
こども園預かり保育利用料		6千円

担当課

こども家庭部幼保支援課

電話

直通 24-7082 内線 6251

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	保育所委託事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
3,293,044	国	府	市債	その他	一般財源	3,179,414
	1,637,021	711,634		116,371	828,018	

### 1 事業の背景・目的

子ども・子育て支援法による給付制度に基づき民間認可保育所に保育の実施を委託し、また認定こども園及び小規模保育事業所に対して給付費を支払い、保育環境の充実を図ります。

### 2 事業の内容

子ども・子育て支援法による給付制度に基づき、民間認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所に対し運営に要する経費を支出します。

また、全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、子育て家庭に対する支援を強化するため、保護者の就労要件を問わず保育所等を利用できる乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を令和8年度から新たに実施します。【拡充】

対 象：0歳6か月～満3歳未満の未就園児  
利用可能時間：10時間／月

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童措置費

委託料 1,400,450千円 (民間保育所への委託費)

負担金補助及び交付金 1,892,594千円 (認定こども園、小規模保育事業所、乳児等通園支援事業者への給付費)

### 4 主な特定財源

(款) 分担金及び負担金 (項) 負担金 (目) 民生費負担金

利用者負担額(保育料) 116,371千円

(款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金

子どものための教育・保育給付交付金 1,633,521千円

乳児等のための支援給付交付金 3,500千円

(款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 民生費府負担金

子どものための教育・保育給付府費交付金 693,853千円

乳児等のための支援給付交付金 583千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金

多子世帯保育料軽減事業 17,198千円

### ○民間保育所等入所者数の推移 (1月1日時点)

年 度		民間 保育所	民間認定 こども園	市外民間 保育所等	小規模 保育所	合 計
R6	保育認定	1,096人	834人	60人	164人	2,154人
	教育認定	—	72人	11人	—	83人
	施設数	12園	8園	15園	8園	43園
R7	保育認定	1,061人	850人	60人	188人	2,159人
	教育認定	—	188人	9人	—	197人
	施設数	12園	9園	13園	9園	43園

担当課	こども家庭部幼保支援課	電話	直通 24-7083 内線 6260
-----	-------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	RSウイルス予防接種事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
11,242	国	府	市債	その他	一般財源	—
					11,242	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>RSウイルス感染症は、RSウイルスの感染によって起きる呼吸器の感染症で、2歳までにはほぼ100%の乳幼児が感染するといわれています。生後6か月未満で感染すると重症化するリスクが高く、特に生後3か月に満たない乳児の場合は、重症化及び生命の危険が伴うため、入院治療となることがあります。</p> <p>RSウイルス感染症の予防が予防接種法のA類疾病(※)に位置づけられたため、令和8年4月1日から定期予防接種とし、妊婦に対するRSウイルス予防接種事業を実施します。</p> <p>(※) A類疾病…人から人に伝染することによる発生及びまん延を予防するため、集団予防(流行阻止)を図るもの。(麻しん、風しん、結核等)</p> <p>成果指標：R8年度接種率80%</p> <p>2 事業の内容</p> <p>妊婦にワクチンを接種することにより、抗体が母体で作られ、胎盤を介して胎児に移行することで、出生した乳児のRSウイルスを原因とした疾患を予防します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者：妊娠28週から37週に至るまでの妊婦</li> <li>・接種回数：1回の妊娠につき1回</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 予防費</p> <p>需用費 9千円 (予診票、案内文、封筒)</p> <p>役務費 33千円 (予診票郵送料)</p> <p>委託料 10,920千円 (予防接種業務委託料)</p> <p>扶助費 280千円 (償還払い)</p>						
担当課	こども家庭部こども家庭支援課		電話	直通 24-7055 内線 6272		

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち																																																					
事業名	放課後児童クラブ運営事業					継続																																																
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																																																
365,061	国	府	市債	その他	一般財源	304,176																																																
	49,457	49,457		67,906	198,241																																																	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>保護者や同居家族が就労等により、昼間見守りができない小学生に対し、放課後や学校休業日に安心して遊びや生活ができる場を提供すると共に健全育成を図り、保護者の就労と子育ての両立を支援します。</p> <p>近年、共働き世帯等の増加による保護者ニーズの高まりに加え、支援員をはじめとする担い手不足や質の向上など、更に充実した支援体制の確保が求められています。</p> <p>人件費等の高騰により運営費が上昇していく中、適正な負担と公平な支援を両立させるため、保護者負担の見直しや事務の効率化を図りながら、持続可能な放課後児童クラブ運営をめざします。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>放課後児童クラブは、市直営12か所、委託運営1か所、地元運営2か所、合計15か所で運営しています。平日は下校から午後7時まで、土曜日と長期休業期間中は午前7時45分から午後7時まで開設しています。</p> <p>放課後児童クラブに対する保護者ニーズが増加する中、施設の充実や支援員の資質向上を進め、利用児童の安心・安全な居場所を確保します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(款) 教育費</td> <td>(項) 社会教育費</td> <td>(目) 社会教育総務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>259,290千円</td> <td>役務費</td> <td>3,392千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>44,256千円</td> <td>委託料</td> <td>13,401千円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>23,751千円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>178千円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>108千円</td> <td>備品購入費</td> <td>139千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>6,011千円</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>14,535千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <table border="0"> <tr> <td>(款) 使用料及び手数料</td> <td>(項) 使用料</td> <td>(目) 教育使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>放課後児童クラブ使用料</td> <td>67,855千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(款) 国庫支出金</td> <td>(項) 国庫補助金</td> <td>(目) 教育費国庫補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子ども・子育て支援事業</td> <td>49,457千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(款) 府支出金</td> <td>(項) 府補助金</td> <td>(目) 教育費府補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子ども・子育て支援事業</td> <td>49,457千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							(款) 教育費	(項) 社会教育費	(目) 社会教育総務費		報酬	259,290千円	役務費	3,392千円	職員手当等	44,256千円	委託料	13,401千円	共済費	23,751千円	使用料及び賃借料	178千円	報償費	108千円	備品購入費	139千円	需用費	6,011千円	負担金補助及び交付金	14,535千円	(款) 使用料及び手数料	(項) 使用料	(目) 教育使用料		放課後児童クラブ使用料	67,855千円			(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 教育費国庫補助金		子ども・子育て支援事業	49,457千円			(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 教育費府補助金		子ども・子育て支援事業	49,457千円		
(款) 教育費	(項) 社会教育費	(目) 社会教育総務費																																																				
報酬	259,290千円	役務費	3,392千円																																																			
職員手当等	44,256千円	委託料	13,401千円																																																			
共済費	23,751千円	使用料及び賃借料	178千円																																																			
報償費	108千円	備品購入費	139千円																																																			
需用費	6,011千円	負担金補助及び交付金	14,535千円																																																			
(款) 使用料及び手数料	(項) 使用料	(目) 教育使用料																																																				
放課後児童クラブ使用料	67,855千円																																																					
(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 教育費国庫補助金																																																				
子ども・子育て支援事業	49,457千円																																																					
(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 教育費府補助金																																																				
子ども・子育て支援事業	49,457千円																																																					
担当課	教育委員会生涯学習課		電話	直通 24-7067 内線 2118																																																		

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち											
事業名	放課後児童クラブ整備事業					継続						
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額						
231,000	国	府	市債	その他	一般財源	—						
	58,342	15,833	146,800	10,000	25							
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>近年、共働き世帯の増加等に伴い、放課後児童クラブの利用者が低学年を中心に増加している施設があります。また、配慮等を必要とする利用児童も増加傾向にある中、保護者が安心して就労ができ、児童が更に安心・安全に生活できるための施設を整備し、クラブ環境の向上を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>放課後児童クラブは、専用のクラブ棟以外に旧幼稚園や小学校の空き教室等を利用して運営を行っていますが、老朽箇所や環境改善について計画的に施設整備・改修を行っています。</p> <p>令和8年度は、惇明小学校敷地内に専用クラブ棟の新設を令和8年度から2年間の継続事業で行います。また、旧大正放課後児童クラブ棟解体工事を実施し跡地の利活用を行います。更に旧幼稚園施設を使用し運営している庵我放課後児童クラブでは蛍光灯をLED照明への取替工事を行います。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 社会教育費 (目) 社会教育総務費  工事請負費 231,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 惇明放課後児童クラブ棟新設工事 126,000千円</li> <li>・ 旧大正放課後児童クラブ棟解体工事 100,000千円</li> <li>・ 庵我放課後児童クラブ棟照明設備改修工事 5,000千円</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【継続費】</p> <p>惇明放課後児童クラブ棟新設工事継続費設定 (全体額 210,000 千円)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和8年度～令和9年度 (2か年) 年割額</td> <td style="text-align: center;">令和8年度</td> <td style="text-align: right;">126,000 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">令和9年度</td> <td style="text-align: right;">84,000 千円</td> </tr> </table> </div> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 教育費国庫補助金  子ども・子育て支援整備事業 58,342千円</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 教育費府補助金  子ども・子育て支援整備事業 15,833千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  公共施設等総合管理基金繰入金 10,000千円</p> <p>(款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債  社会福祉施設整備事業債 45,400千円、行政改革推進債 11,400千円、  公共施設等適正管理推進事業債 (除却事業) 90,000千円</p>							令和8年度～令和9年度 (2か年) 年割額	令和8年度	126,000 千円		令和9年度	84,000 千円
令和8年度～令和9年度 (2か年) 年割額	令和8年度	126,000 千円										
	令和9年度	84,000 千円										
担当課	教育委員会生涯学習課		電話	直通 24-7067 内線 2118								

政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	児童館改修事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
55,110	国	府	市債	その他	一般財源	12,543
			53,100	2,010		
<p>1 事業の背景・目的  児童館において、こどもたちが伸び伸びと遊び、学ぶことができるよう、こども  の安全な居場所を確保していくことが求められています。  天候や気温に左右されることなく、こどもたちが過ごせる環境を整備します。</p> <p>2 事業の内容  計画的に児童館の遊戯室に空調を設置することで、こどもの遊び場を確保し  ます。  令和8年度は下六人部児童センターと庵我児童館の遊戯室に空調を設置しま  す。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 児童福祉施設費  需用費 1,510千円 (施設修繕)  工事請負費 53,600千円 (下六人部児童センター空調設置 30,400千円  庵我児童館空調設置 19,200千円  下六人部児童センター玄関庇改修 4,000千円)</p> <p>4 主な特定財源  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  公共施設等総合管理基金繰入金 2,010千円  (款) 市債 (項) 市債 (目) 民生債  児童館改修事業 (こども・子育て支援) 17,200千円  児童館改修事業 (緊急防災・減災) 35,900千円</p>						
担当課	こども家庭部こども福祉課		電話	直通 24-7011 内線 6210		

政策名	市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち					
事業名	学校給食管理運営事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
624,795	国	府	市債	その他	一般財源	613,436
	9,193	215,186		167,375	233,041	

### 1 事業の背景・目的

近年の物価高騰等により学校給食に必要な食材費等が上昇し、給食の質・栄養バランスの確保と保護者負担の軽減を両立することが課題となっています。このような中、国は小学校の学校給食費の抜本的な負担軽減を図ることを目的として給食費負担軽減交付金を各自治体に交付することを決定しました。しかし、補助基準額が本市の給食費水準より低いため、給食費全額を賄うことができない制度設計となっています。本事業では、学校給食の品質を低下させることなく、国の交付金を活用し、安価で安心安全な学校給食を安定して提供することで、子育てしやすい環境づくりと子どもたちの健やかな成長を支えます。

### 2 事業の内容

(1) 学校給食の安定提供(献立作成、食材調達、調理・配送、衛生管理、アレルギー対応、栄養指導等)を実施します。

(2) 市立小学校の学校給食費を支援します。【拡充】

※小学校の給食費については、国の給食費負担軽減交付金を活用しますが、補助基準額を超過する分についても、令和8年度に限り国の地方創生臨時交付金(重点支援地方交付金)を充当し、保護者の費用負担をなしにします。

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 保健体育費 (目) 学校給食費

旅費	19千円	需用費	72,977千円
役務費	2,390千円	委託料	155,018千円
使用料及び賃借料	2,819千円	備品購入費	132千円
負担金補助及び交付金	391,240千円	公課費	200千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 教育費国庫補助金

地方創生臨時交付金 9,193千円

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 教育費府補助金

給食費負担軽減交付金 215,186千円

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

学校給食費 166,849千円



令和8年1月21日メニュー  
「焼き肉屋のしか牛そぼろ」他

担当課	教育委員会学校給食センター	電話	直通 23-5766
-----	---------------	----	------------

政策名	市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち					
事業名	小学校施設環境改善事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
68,634	国	府	市債	その他	一般財源	88,000
			60,300	8,334		
事業名	中学校施設環境改善事業				継続	
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
99,667	国	府	市債	その他	一般財源	102,000
			92,000	7,667		

### 1 事業の背景・目的

学校教育環境の更なる改善を図るため、各小中学校において空調設備を必要とする特別教室への整備を計画的かつ段階的に引き続き進めます。あわせて、近年の猛暑により学校体育館利用時の熱中症リスクが高まっていることや、体育館が災害時に避難所として活用されることを踏まえ、児童生徒の安全確保、教育環境の改善及び「福知山市大規模災害対応力強化指針（案）」に基づく避難所の環境改善の推進に向けて、体育館施設への空調設備整備を新たに段階的に実施します。

### 2 事業の内容

特別教室への空調設備整備については、令和8年度から令和10年度までを第2クールとして工事を実施し、特別教室の空調設置率を概ね80%以上とします。

加えて、学校体育館への空調設備整備に向けて、小中学校各1校において詳細設計業務を行います。また、その他の学校については、整備を計画的に進めるため、各施設に適した空調方式及び施工条件等を整理する基本設計業務を行います。

#### 【小学校】

- (1) 体育館空調設備等設置工事詳細設計業務（昭和）
- (2) 体育館空調設備等整備事業基本設計業務（10校）
- (3) 特別教室空調設備設置工事（大正、庵我、六人部）

#### 【中学校】

- (1) 体育館空調設備等設置工事詳細設計業務（桃映）
- (2) 体育館空調設備等整備事業基本設計業務（8校）
- (3) 特別教室空調設備設置工事（桃映、六人部、日新）

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 小学校費 (目) 学校管理費

委託料 14,334千円

工事請負費 54,300千円

(款) 教育費 (項) 中学校費 (目) 学校管理費

委託料 12,667千円

工事請負費 87,000千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

公共施設等総合管理基金繰入金 (小学校施設環境改善事業) 8,334千円

公共施設等総合管理基金繰入金 (中学校施設環境改善事業) 6,667千円

ふるさと納税基金繰入金 (中学校施設環境改善事業) 1,000千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債

小学校施設環境改善事業 (学校教育施設等整備事業債) 40,700千円

小学校施設環境改善事業 (行政改革推進債) 13,600千円

小学校施設環境改善事業 (緊急防災・減災事業債) 6,000千円

中学校施設環境改善事業 (学校教育施設等整備事業債) 65,200千円

中学校施設環境改善事業 (行政改革推進債) 20,800千円

中学校施設環境改善事業 (緊急防災・減災事業債) 6,000千円

担当課

教育委員会教育総務課

電話

直通 24-7061 内線 5114

政策名	市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち				
事業名	はばたけ世界へ 中学生短期留学事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
16,100	国	府	市債	その他	一般財源
		8,050		8,050	
					17,055

### 1 事業の背景・目的

新たな価値観や多様性を受け入れ未来を切り拓く、国際感覚や人権感覚を持った人材の育成を図るため、中学生海外短期留学を実施し、次代を担う中学生が国際交流を通じて成長できる契機とします。

### 2 事業の内容

令和8年8月に中学2年生15人を対象として、カナダへ10日間の海外短期留学を実施します。応募者全員を対象とした研修会を開催し「異文化理解とコミュニケーション」について学びます。また、留学参加者に対して、留学出発に向けて英語学習・人権研修・現地交流準備等の事前学習会を4回開催し、留学後は報告会において成果発表を行う機会を設けます。

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費	(項) 社会教育費	(目) 社会教育総務費
報償費	125千円	留学事前学習会講師謝礼(福知山公立大学国際センター等)
旅費	124千円	外国旅費(海外留学引率)等
需用費	132千円	事務用品等
役務費	67千円	郵送料、手数料
委託料	15,522千円	海外留学実施業務委託料
使用料及び賃借料	7千円	応募者全員研修会会場使用料
扶助費	123千円	要保護・準要保護世帯扶助費

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 教育費府補助金
きょうと地域連携交付金	8,050千円	
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
ふるさと納税基金繰入金	8,050千円	



令和7年度  
海外留学の様子

担当課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24-7064 内線 5143
-----	------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち					
事業名	中学校部活動地域移行検討事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
7,733	国	府	市債	その他	一般財源	7,106
		1,797		2,200	3,736	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>少子化による生徒数の減少等から学校部活動の維持が困難になる中、中学生がスポーツ・文化芸術に継続して親しむことができるよう、地域における持続可能で多様なスポーツ・文化環境の確保と充実をめざします。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>令和7年度に引き続き、本市の部活動地域展開に係る運営事務を委託し、関係団体や学校との連携調整、指導者の確保や活動場所の調整など、地域展開の実施に必要な事務的支援を行います。</p> <p>部活動改革検討会議を年5回程度開催し、実証の状況を共有するとともに、運営上の課題や学校・地域の意見を踏まえながら、本市に適した持続可能な部活動地域展開の在り方について協議を進めます。</p> <p>また、休日の地域展開を中心に実証を継続し、活動の実施状況や参加状況の把握、指導体制の在り方、活動場所の確保や調整方法、費用負担の整理など、運営上の具体的な課題について検証を行います。あわせて、学校と地域の役割分担や連携の在り方を整理しながら、安定的に活動を実施できる仕組みの構築に向けた検討を進めます。</p> <p>これらの取組を通じて、本市の実情に即した「福知山モデル」の構築を図ります。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育振興費 委託料 7,733千円 (地域移行運営事務委託)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 教育費府補助金 京都府運動部活動の地域移行に向けた実証事業 1,531千円 京都府文化部活動の地域移行等に向けた実証事業 266千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 ふるさと納税基金繰入金 2,200千円</p>						
担当課	教育委員会学校教育課		電話	直通 24-7063 内線 5129		

政策名	市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち					
事業名	響プランF心の充実事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
32,246	国	府	市債	その他	一般財源	116,412
		10,474		8,102	13,670	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>響プランF（福知山市立学校教育内容充実プラン）に基づき、充実した体験活動を支援することにより、子どもたちの豊かな心とあらゆる可能性を伸ばす教育を進めます。修学旅行への支援や劇団四季の観劇等さまざまな体験機会を通して豊かな人間性を培う取組を実施することで自己肯定感を高めていきます。</p> <p>2 事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修学旅行費補助 令和8年秋に修学旅行を実施する市立小学校4校の修学旅行費を全額補助します。修学旅行を通して子どもたちの芸術や文化、キャリア教育など様々な体験の機会を支援します。</li> <li>・ 「本物」の芸術・文化体験（中学1年生・小学4年生）</li> <li>・ 心の充実体験活動（歴史・文化学習や体験活動等にかかる経費）</li> </ul> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）教育費（項）教育総務費（目）教育振興費</p> <p>報償費 920千円（心の充実体験活動講師謝礼）</p> <p>需用費 301千円（燃料代）</p> <p>役務費 3千円（郵送料）</p> <p>委託料 19,891千円（劇団四季観劇、スクールバス運転委託等）</p> <p>負担金補助及び交付金 11,131千円（修学旅行費補助金）</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）府支出金（項）府補助金（目）教育費府補助金</p> <p>きょうと地域連携交付金 10,474千円</p> <p>（款）繰入金（項）基金繰入金（目）基金繰入金</p> <p>ふるさと納税基金繰入金 8,102千円</p>						
担当課	教育委員会学校教育課		電話	直通 24-7040 内線 5125		

政策名	市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち				
事業名	福知山公立大学運営費交付金事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
801,192	国	府	市債	その他	一般財源
					801,192
					685,642

### 1 事業の背景・目的

福知山公立大学は「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を基本理念に、地域と協働し多様で主体的に行動する人材の育成、地域産業の活性化など持続可能な地域社会の形成、地域創生に向けた社会貢献をめざしています。

この基本理念やめざす方向を踏まえ、教育・研究の充実に取り組み、また本市を中心とした北近畿地域の課題解決などに取り組むとともに、令和6年4月に開設した「大学院地域情報学研究科」では、研究成果を社会実装し地域に還元することを目的のひとつとするなど、地域とともに成長する大学をめざします。

### 2 事業の内容

法人の運営に必要な経費を運営費交付金として交付し、大学の安定的かつ健全な運営を図ります。

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 大学費 (目) 大学振興費

・負担金補助及び交付金 801,192千円

<内訳>

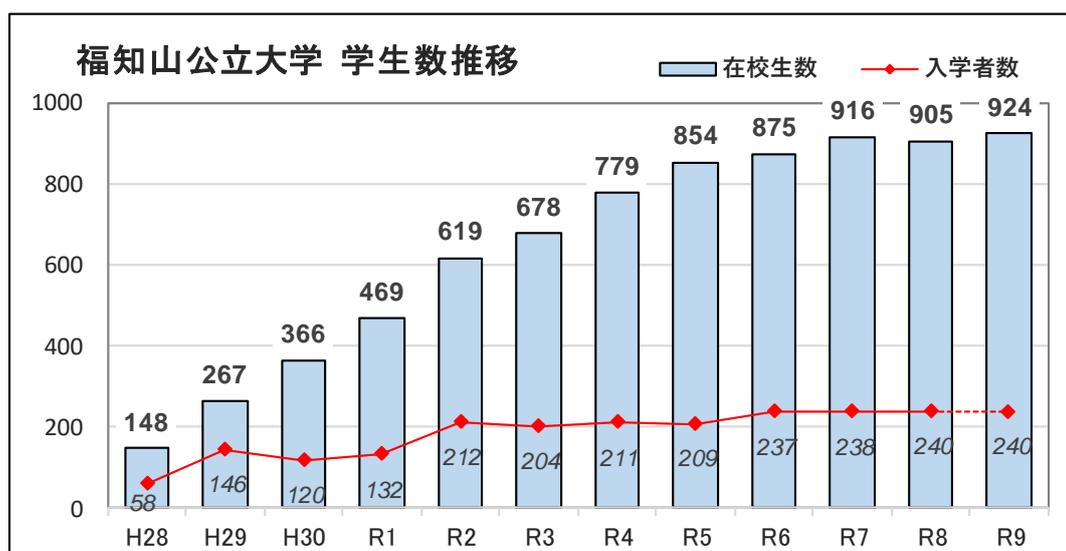
地方交付税措置分

836,192千円

先行投資分(情報学部設置に伴う追加需要分)の返済

▲35,000千円

801,192千円



担当課	市長公室経営戦略課	電話	直通 24-7039 内線 3108
-----	-----------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち					
事業名	がん患者のための生活支援事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,901	国	府	市債	その他	一般財源	1,934
		199			1,702	

## 1 事業の背景・目的

がん治療の進歩により、治療を継続しながら社会生活を送るがん患者が増加しています。令和7年度から「がん患者のための生活支援事業」を開始し、がん患者の生活を支援することにより、がん患者とその家族の生活の質の向上を図り、がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることのできる地域共生社会の実現をめざします。

## 2 事業の内容

### (1) アピアランスケア支援事業

がん治療に伴う外観変化(アピアランス)をケアするための費用の一部を補助します。

ア 対象者・がんと診断された人

・がん治療に伴う脱毛がある人もしくは乳房切除手術を受けた人

イ 支援内容

区分	補助対象経費	補助率	補助上限額
㊦ウイッグ等	がん治療に伴う脱毛に対応するため、一時的に装着するウイッグ等	50%	30,000円
㊧人工乳房	直接肌に接着して使用する人工乳房等 ※乳房再建術は除く。		30,000円
㊨補整下着	外科的治療等による乳房の形の変形に対応するための補整下着		10,000円

※㊦㊨については、いずれかを補助

### (2) 若年がん在宅療養支援事業対象者

がん患者で在宅療養を希望する人に対し、在宅サービスを利用するための費用の一部を補助します。

ア 対象者・申請日時点で18歳以上40歳未満の人

・医学的知見に基づき、回復が難しいと判断され、在宅生活への支援及び介護が必要な人

イ 支援内容

サービスの内容	補助の条件	補助率	補助上限額
㊦在宅サービス	補助対象となる経費 ※1か月ごと	90%	72,000円/月
㊧福祉用具の貸与			
㊨福祉用具の購入	申請者1人につき1回限り		90,000円

※㊦㊨は合算して補助

3 事業費の内訳

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 保健指導費  
需用費 57千円 (消耗品費、印刷製本費)  
役務費 70千円 (郵送料、広告料)  
扶助費 1,774千円 (助成金)

4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金  
がん患者アピアランスケア・在宅療養支援事業 199千円

担当課	健康福祉部健康医療課	電話	直通 23-2788 内線 2283
-----	------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち				
事業名	带状疱疹ワクチン接種事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
44,693	国	府	市債	その他	一般財源
					44,693
25,374					

### 1 事業の背景・目的

带状疱疹は80歳までに3人に1人が罹患するという統計があり、合併症の一つである带状疱疹後神経痛を発症すれば、3か月以上痛みが継続すると言われています。

ワクチンを接種することで発症の予防や重症合併症が抑えられることが報告されており、带状疱疹ワクチンは効果的な予防対策の一つとされています。

令和7年度より、高齢者の带状疱疹ワクチン予防接種については予防接種法に基づく定期接種に位置づけられており、引き続き対象者が円滑に接種できる体制を整えます。また、定期接種対象外の人々が接種される場合には、市独自の助成制度により接種費用を助成します。

### 2 事業の内容

対 象	定期接種分		任意接種分	
	生ワクチン	組換ワクチン	生ワクチン	組換ワクチン
(右記に該当し接種を希望し、令和6,7年度に市の助成を受けていない人)	令和8年度中に ・65,70,75,80,85,90,95,100歳となる人 ・60歳以上65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する人(厚生労働省令で定める者)		・接種日時点50歳以上で、定期接種対象外の人 ・18歳以上50歳未満で、免疫不全の人、免疫機能が低下した人、低下する可能性がある人、その他医師が必要と認めた人	
ワクチンの種類	生ワクチン	組換ワクチン	生ワクチン	組換ワクチン
接種回数	1回	2回	1回	2回
自己負担金	4,000円	10,000円/回	—	—
助成金	—	—	3,000円	8,000円/円

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費	(項) 保健衛生費	(目) 予防費
需用費	151千円	(消耗品費、印刷製本費)
役務費	850千円	(郵送料、広告料、手数料)
委託料	43,493千円	(ワクチン接種委託料等)
扶助費	199千円	(償還払い分)

担当課	健康福祉部健康医療課	電話	直通 23-2788 内線 2283
-----	------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち					
事業名	アクティブシティ推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
9,802	国	府	市債	その他	一般財源	
		3,351		5,000	1,451	11,322

## 1 事業の背景・目的

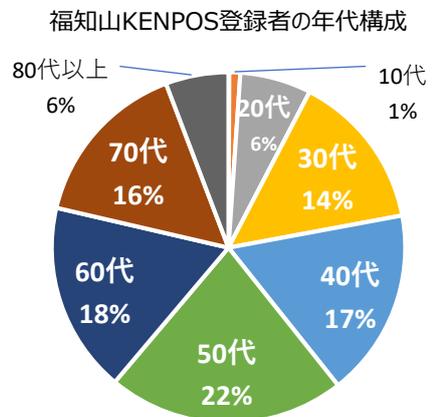
市民の身体活動（運動やスポーツなど）を盛んにすることで、アクティブ（活動的・能動的）でウェルビーイング（心的・身体的・精神的な充足感が満ちている）な地域を形成し、誰もが心身ともに健やかで豊かな生活を送ることができるまち「アクティブシティ」の実現に向け、市民団体、民間企業等と協働して取り組みます。

## 2 事業の内容

### (1) 健康アプリ「福知山KENPOS」の活用

本市で運用する「福知山KENPOS」は、登録者7,449人（1/31現在）となり、幅広い世代に利用されています。

「福知山KENPOS」の普及促進を図り、日頃のウォーキングの実践などにつなげ、アプリの利用を通じて、幅広い世代の健康意識の向上を図ります。



### (2) アクティブシティ推進アドバイザー企画事業

本市のアクティブシティ推進アドバイザーの中村友梨香さん（本市出身で北京オリンピック女子マラソンランナー）による企画事業として実施しているマラソン等の講座は、幅広い世代に好評であり、多くの市民が参加されています。また、本事業がきっかけとなりマラソンにチャレンジされた市民も多く、福知山マラソンの市民ランナーの増加にも貢献しています。引き続き、子どもから大人まで誰でも参加できる講座を開催し、運動・スポーツを通じたアクティブな日常生活の実践に繋がります。



マラソンビギナーチャレンジ講座（9月6日）



まちなかウォーキング（12月20日）

### (3) アクティブシティ推進事業補助金の活用

アクティブシティ推進市民会議の参画団体等が、広く市民を対象として実施する事業に対し補助金を交付し、民間事業者等が主体となったアクティブシティ推進の取組を支援します。また、同団体等と協働でのウォーキングイベントを開催し、運動・スポーツの実践・交流の機会を創出するとともに、アクティブシティの取組を広く発信します。



アクティブフェスタふくちやま2025 (10月11日)

### (4) アクティブライフプラン (運動や食の体験会)

心と身体の健康を通じて、日常をよりアクティブなものにするために、本市の有効資源や自然環境を活用し、運動や食をテーマとした体験会を実施します。

昨年12月に三和荘で開催した若い世代向けの「日々の疲れを癒すプラン」は大変好評であり、楽しみながら生活習慣を見直す機会となりました。



アクティブライフプランin三和 (12月6日)

### 3 事業費の内訳

(款) 衛生費	(項) 保健衛生費	(目) 保健指導費
報償費	384千円	(講座等講師謝礼)
需用費	547千円	(イベント等消耗品、チラシ印刷代等)
役務費	256千円	(郵送料、新聞広告)
委託料	4,978千円	(福知山KENPOS運営費、イベント運営費)
使用料及び賃借料	37千円	(講座等会場使用料、高速道路通行料)
負担金補助及び交付金	3,600千円	(ポイント原資、推進事業補助金)

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 衛生費府補助金
きょうと地域連携交付金	3,351千円	
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
ふるさと納税基金繰入金	5,000千円	

担当課

健康福祉部健康医療課

電話

直通 23-2788 内線 2288

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち					
事業名	献血・骨髄バンク推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,018	国	府	市債	その他	一般財源	636
		140		400	478	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>若年層の献血者数低下・新規ドナー登録者数低下は全国的な課題です。本市においても献血者全体の約7割を40歳以上が占め、骨髄バンク登録者数も多くは40～50代であり、今後15年で現在の57%が登録終了年齢となるため、献血・骨髄バンクともに若年層の登録が重要です。</p> <p>福知山市は令和2年に「献血と骨髄バンクの支援を広げる都市宣言」を行いました。令和7年度は福知山公立大学との連携により「大阪・関西万博」で啓発活動を実施しました。今後は若年層向けコンテンツ（20代～40代、家族世帯向け）を公立大学と共同開発し、献血者数・新規ドナー登録者数の増加をめざします。</p> <p>【R8成果指標：献血者数150人 新規ドナー登録者数50人（共同啓発活動会場）】</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 学校や企業に向けて献血と骨髄バンクに関する啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内学校出前講座</li> <li>・市内外イベントブース参加（アクティブフェスタ、福知山マラソン等）</li> <li>・都市宣言啓発活動【拡充】</li> </ul> <p>福知山公立大学と「献血と骨髄バンクの支援を広げる都市宣言」啓発コンテンツを共同作成し、大学内での活動（学園祭、サークル活動）・市内での活用（福知山マラソン、フクレル等イベントへ出展）を行い、都市宣言の普及啓発活動を行います。</p> <p>(2) 献血・骨髄バンク関連 補助・助成事業</p> <p>(3) 継続して献血を行った人への啓発物品の配布、表彰の実施</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 保健衛生総務費</p> <p>報償費 32千円 (講師謝礼)</p> <p>需用費 30千円 (啓発物品、事務用品)</p> <p>委託料 400千円 (都市宣言啓発コンテンツ制作委託)</p> <p>負担金補助及び交付金 556千円 (骨髄ドナー助成金等)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 衛生費府補助金</p> <p>骨髄ドナー助成事業補助金 140千円</p> <p>(款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 衛生費指定寄附金</p> <p>保健衛生指定寄附金 400千円</p>						
担当課	健康福祉部健康医療課		電話	直通 24-7086 内線 2297		

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち				
事業名	福知山城天守閣再建40周年記念事業				新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
5,142	国	府	市債	その他	一般財源
				5,142	
					—

### 1 事業の背景・目的

令和8年は、昭和61年市民による「瓦1枚運動」により福知山城天守閣が再建されてから40周年となる節目の年になります。

天守閣再建40周年記念事業の一環として、令和8年度は休館日を年末年始のみとして開館日数を増やします。あわせて、観光拠点としての活用のほか、福知山城の歴史的価値や再建の様子を知る企画を行い、市内外に発信することで地域への誇りを醸成するとともに、交流人口の拡大を図ります。

【成果指標：満足度調査80%】

### 2 事業の内容

- (1) 福知山城再建前後の様子等に関するパネル展
- (2) 収藏品、常設展示を豊臣秀長に関連する資料に展示変更
- (3) 限定デザイン記念切手、御城印制作販売
- (4) 福知山城PR動画制作

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 文化振興費
報償費	160千円	(資料選定等謝礼)
需用費	50千円	(消耗品費)
役務費	355千円	(広告料等)
委託料	4,577千円	(PR動画制作、企画展パネル制作等)

### 4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 総務使用料  
福知山城天守閣入館料等 2,926千円

(款) 財産収入 (項) 財産売払収入 (目) 物品売払収入  
御城印 700千円

記念切手 550千円

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金

(目) 基金繰入金

ふるさと納税基金繰入金 966千円



福知山城 館内

担当課	市民生活部文化・スポーツ振興室	電話	直通 24-7033 内線 3134
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち				
事業名	佐藤太清記念美術館企画・展示品等充実事業				拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
2,913	国	府	市債	その他	一般財源
				2,012	901
6,935					

### 1 事業の背景・目的

佐藤太清記念美術館は、本市出身の日本画家佐藤太清画伯の作品を保存・公開し、文化振興の拠点としての役割を担っています。

近年では来館者の減少が課題となっているなか、令和7年度は漫画家こうの史代さんの原画展を行い非常に多くの来館がありました。

令和8年度においても特別展を実施し、市民文化の発展に取り組みます。

【成果指標：来館者数前年度比5%増】

### 2 事業の内容

- (1) リト@葉っぱ切り絵展（特別展）【拡充】
- (2) 高校アート展
- (3) 福知山市・京都工芸繊維大学連携企画展
- (4) ちいさな絵画展

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 文化振興費
報償費	256千円	(審査員謝礼、講師謝礼等)
旅費	92千円	(講師旅費)
需用費	363千円	(消耗品費、印刷製本費)
役務費	402千円	(運搬料、看板書換手数料)
委託料	1,650千円	(特別展実施業務等)
使用料及び賃借料	150千円	(展示用什器レンタル)

### 4 主な特定財源

(款) 財産収入 (項) 財産売払収入 (目) 物品売払収入

美術館グッズ販売収入 1,000千円

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

体験学習会教材費(美術館) 12千円

市町村交付金 1,000千円



【作品名】葉っぱのアクアリウム



【作品名】たまにはのんびり、葉根も伸ばさなくちゃね

リト@葉っぱ切り絵展

担当課	市民生活部文化・スポーツ振興室	電話	直通 24-7033 内線 3134
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち					
事業名	体育施設設備整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
72,481	国	府	市債	その他	一般財源	57,817
	23,500		24,900	14,602	9,479	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>体育施設は経年劣化による老朽化や市民ニーズの多様化などに対応した整備が必要です。</p> <p>福知山市スポーツ推進計画に基づき、体育施設を適切に改修整備することで、利用者の安全性や利便性の向上に寄与するとともに、一層の市民のスポーツ振興を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) (仮称)荒河スポーツ施設基本構想業務</p> <p>(2) 三段池公園総合体育館PCB廃棄処理に伴う電気設備更新工事</p> <p>(3) 三段池公園公園総合体育館非常用発電設備改修 等</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 保健体育費 (目) 体育施設費</p> <p>需用費 3,850千円 (非常用発電設備修繕料)</p> <p>委託料 14,602千円 ((仮称)荒河スポーツ施設基本構想業務)</p> <p>4,029千円 (低濃度PCB処分業務等)</p> <p>工事請負費 50,000千円 (電気設備更新工事等)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 教育費国庫補助金</p> <p>社会資本整備総合交付金 23,500千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金</p> <p>地域振興基金繰入金 14,602千円</p> <p>(款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債</p> <p>体育施設設備整備事業 (公共事業等) 21,100千円</p> <p>体育施設設備整備事業 (緊急防災・減災) 3,800千円</p>						
担当課	市民生活部文化・スポーツ振興室		電話	直通 24-7069 内線 5332		

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち				
事業名	国際大会等開催準備事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
26,877	国	府	市債	その他	一般財源
					26,877
					200

### 1 事業の背景・目的

令和8年（2026年）夏の「令和8年度全国高等学校総合体育大会」及び令和9年（2027年）5月の「ワールドマスターズゲームズ2027関西」が、本市の三段池科研電機テニスコートで開催されます。

この2つの大会を、本市におけるスポーツ振興をさらに加速する好機と捉え、スポーツを通じたまちの活性化を進めることを目的とします。

### 2 事業の内容

- ・ワールドマスターズゲームズ2027関西負担金の支出
- ・令和8年度全国高校総体会場地市負担金の支出

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 保健体育費 (目) 保健体育総務費

旅費 166千円 (職員旅費)

負担金補助及び交付金 26,711千円

(ワールドマスターズゲームズ2027関西負担金 15,171千円

令和8年度全国高校総体会場地市負担金 11,540千円)



会場となる三段池科研電機テニスコート



ワールドマスターズゲームズ2027 関西  
マスコット「スフラ」

担当課	市民生活部文化・スポーツ振興室	電話	直通 24-7092 内線 5335
-----	-----------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち					
事業名	安心・安全まちづくり推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
3,744	国	府	市債	その他	一般財源	1,421
	3,000				744	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>市民が安全で安心して生活することができる地域社会の実現に向けて市内の公共空間に防犯カメラを設置し、市民の安心感の向上及び犯罪抑止に努めます。 成果指標：本市の刑法犯認知件数の減少（令和6年の323件以下）</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 市内の公共空間で市と警察が協議し、優先度が高い1箇所に防犯カメラを設置します。</p> <p>(2) 地域を犯罪から守る活動を行う生活者を支援するため、国の地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を活用し、自治会等が地域に設置する防犯カメラの設置費用の一部を補助します。【拡充】</p> <p>①対象団体 自治会等（規約・代表者を定めていることが必須条件）</p> <p>②対象経費 防犯カメラの購入・設置に係る経費</p> <p>ア 防犯カメラ、録画装置などの機器の購入費用</p> <p>イ 専用ポールの設置工事費用</p> <p>ウ ケーブルの設置工事費用</p> <p>エ 防犯カメラで撮影していることを示すステッカー等の設置費用</p> <p>オ その他、防犯カメラの設置に必要な経費</p> <p>③補助内容 事業費の2分の1以内（上限は10万円、1団体1台）</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費</p> <p>需用費 75千円 (消耗品費)</p> <p>役務費 5千円 (郵送料、手数料)</p> <p>使用料及び賃借料 4千円 (防犯カメラ電柱添架料)</p> <p>備品購入費 660千円 (防犯カメラ)</p> <p>負担金補助及び交付金 3,000千円 (防犯カメラ設置補助金)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金</p> <p>地方創生臨時交付金 3,000千円</p>						
担当課	市民生活部市民課		電話	直通 24-7020 内線 2231		

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					
事業名	高齢者補聴器購入費助成事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,614	国	府	市債	その他	一般財源	—
					1,614	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>聴力の低下により日常生活に支障のある高齢者が補聴器を装用することで、閉じこもりや認知機能等の低下を防ぎ、高齢者が積極的に社会参加や地域交流をすることができるよう、補聴器購入に要する費用の一部を助成します。</p> <p>成果指標：制度利用者数 80人 (R8)</p> <p>2 事業の内容</p> <p>65歳以上の難聴者で医師が補聴器の装用が必要と認めた方について、補聴器の購入にかかる費用の2分の1(上限20,000円)を助成します。(補聴器の個数は1人につき1個(一側耳分)、1人1回限り)</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費</p> <p> 役務費 14千円 (郵送料)</p> <p> 扶助費 1,600千円 (高齢者補聴器購入費助成)</p>						
担当課	健康福祉部高齢者福祉課			電話	直通 24-7072 内線 2141	

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				
事業名	介護人材確保対策事業				拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
44,958	国	府	市債	その他	一般財源
				44,958	
					40,696

## 1 事業の背景・目的

高齢化が進み、ますます介護が必要な方の増加が見込まれる中、介護人材不足への対処は喫緊の課題であり、介護人材の確保・育成・定着については、一事業所の努力だけでは困難な状況であるため、市として行っている様々な支援を継続、一部拡充します。

成果指標：制度利用者数 初任者研修 16人（R8.1月末現在）→18人（R8）  
実務者研修 19人（R8.1月末現在）→22人（R8）

## 2 事業の内容

### (1) 介護職員初任者研修受講料助成【拡充】

ア 民間が実施する介護職員初任者研修を受講した方の研修受講料を助成します。

イ 研修終了後、3か月以内に市内の介護事業所等に就職し、就職した日から3か月以上勤務した方は受講料の全額（上限額は6万円）、それ以外の方は受講料の2分の1以内（上限額は3万円）を助成します。

### (2) 介護福祉士実務者研修受講料助成【拡充】

ア 研修受講開始時点で介護事業所等に勤務しており研修受講終了まで勤務した方、または研修終了後、3か月以内に市内の介護事業所等に就職し、1年以上勤務した方を対象に福知山民間社会福祉施設連絡協議会が実施する介護福祉士実務者研修を受講した方の研修受講料の2分の1以内を助成します。

#### 【(1) 及び (2) 拡充内容】

対象の範囲を、介護サービス事業所と障害福祉サービス事業所に加え、老人福祉法に基づく施設（養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、有料老人ホーム等）も対象とします。

### (3) 介護人材定着支援金

ア 市内の介護事業所等で継続して勤務する方に6か月後、1年後に各10万円、2年後、3年後に各20万円を支給します。

### (4) 外国人介護人材定着支援金

ア 市内の介護事業所等で継続して勤務する在留資格「介護」又は「特定技能」を持つ外国人に6か月後、1年後に各5万円、2年後、3年後に各15万円、4年後、5年後に各10万円を支給します。

### (5) 介護支援専門員等研修受講料助成

ア 介護支援専門員及び主任介護支援専門員に係る資格維持に必要な研修の受講費及び更新に必要な研修の受講費を助成します。

### (6) 介護福祉士育成修学資金貸付

ア 京都府社会福祉協議会が実施する介護福祉士修学資金等貸付を受けられた方に介護福祉士養成学校に係る修学資金を対象に年間30万円を最

大2年間、無利子で貸与します。

イ 介護福祉士を取得し、市内の施設・事業所で3年間勤務した場合、返還は不要とします。

(7) 医療的ケア研修受講料助成

ア 市内の介護事業所等に勤務する方に対して、医療的ケア研修の受講費を助成します。

(8) 実務者研修実施に係る負担金

ア 実務者研修実施に必要な会場費用及び光熱費を負担します。

(9) 福祉人材PRプロジェクト事業ほか

ア 福知山民間社会福祉施設連絡協議会と合同で福祉人材確保に向けた取組を実施します。

イ 行政及び市内の介護事業所等が協力して啓発イベントを実施します。

ウ 介護職種の魅力を小中学生に発信するための福祉の魅力向上事業を実施します。



令和7年度 啓発イベントの様子

3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 老人福祉費

(1) 人材確保各種助成事業 42,736千円

ア 介護職員初任者研修受講料助成 780千円

イ 介護福祉士実務者研修受講料助成 2,155千円

ウ 介護人材定着支援金 28,900千円

エ 外国人介護人材定着支援金 9,300千円

オ 介護支援専門員等研修受講料助成 476千円

カ 介護福祉士育成修学資金貸付 900千円

キ 医療的ケア研修受講料助成 225千円

(2) 実務者研修実施に係る負担金 1,028千円

実務者研修実施に係る会場賃借料、光熱水費負担金

(3) 福祉人材PR・その他 1,194千円

ア 福祉人材PRプロジェクト(印刷製本費、委託料、施設使用料) 623千円

イ 福祉の魅力向上事業 220千円

ウ その他(備品購入費ほか) 351千円

4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

地域福祉基金繰入金 44,958千円

担当課

健康福祉部高齢者福祉課

電話

直通 24-7072 内線 2141

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					
事業名	地域介護予防活動支援事業（重層的支援体制整備事業）					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,769	国	府	市債	その他	一般財源	1,241
	692	346		1,384	347	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開をめざして、住民主体の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者の通いの場の継続的な拡大に向けた地域づくりを推進します。</p> <p>成果指標：要支援・要介護認定率 21.6%（R7.12月末現在）→21%（R8）</p> <p>2 事業の内容</p> <p>（1）貯筋体操（出向き型事業）への体操指導者の派遣【拡充】</p> <p>住民主体の通いの場に貯筋体操の体操指導者を派遣します。</p> <p>【拡充内容】体操講師謝礼（1回3,000円）について、利用団体の費用負担なしで指導者を派遣します。</p> <p>（2）体操指導者の育成</p> <p>出向き型事業等で活動する貯筋体操の体操指導者を育成するための講座を実施します。</p> <p>（3）介護支援サポーターの養成及び活動支援</p> <p>介護保険施設等で介護予防に関するボランティアを行う介護支援サポーターの養成及び活動支援を行います。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）民生費（項）社会福祉費（目）老人福祉費</p> <p>報償費 2,496千円（講師謝礼）</p> <p>需用費 154千円（消耗品費、印刷製本費）</p> <p>役務費 69千円（郵送料）</p> <p>負担金補助及び交付金 50千円（介護支援サポーター活動転換交付金）</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）民生費国庫補助金</p> <p>重層的支援体制整備事業交付金（地域づくり事業分） 692千円</p> <p>（款）府支出金（項）府補助金（目）民生費府補助金</p> <p>重層的支援体制整備事業交付金（地域づくり事業分） 346千円</p> <p>（款）繰入金（項）他会計繰入金（目）他会計繰入金</p> <p>介護保険事業特別会計繰入金（重層的支援体制整備事業） 1,384千円</p>						
担当課	健康福祉部高齢者福祉課		電話	直通 24-7072 内線 2141		

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち																																																	
事業名	地域包括支援センター運営事業（重層的支援体制整備事業）					継続																																												
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額																																												
24,163	国	府	市債	その他	一般財源																																													
	9,302	4,651		5,557	4,653	25,984																																												
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>少子高齢化が進む中、団塊ジュニア世代がすべて65歳以上となる2040年を見据え、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図ることが求められています。</p> <p>このような中、9つの「地域包括支援センター“よりそい窓口”」が、地域住民のより身近な相談窓口となり必要な支援に繋げるとともに、医療、介護、福祉の関係者から地域の関係者まで幅広いネットワークをつくり、生活課題の解決に向けて取り組みます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 年齢や属性を問わない包括的な相談支援  (2) 高齢者の包括的・継続的ケアマネジメント支援  (3) 医療・介護・福祉の専門機関から地域住民まで幅広いネットワークづくり  (4) 成和地域包括支援センターの事務所移転（市役所本庁から地域公民館へ）</p> <p>3 事業費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(款) 民生費</td> <td>(項) 社会福祉費</td> <td>(目) 老人福祉費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>110千円</td> <td>旅費</td> <td>59千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>3,572千円</td> <td>役務費</td> <td>2,790千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>15,463千円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,859千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>80千円</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>230千円</td> </tr> </table> <p>4 主な特定財源</p> <table border="0"> <tr> <td>(款) 国庫支出金</td> <td>(項) 国庫補助金</td> <td>(目) 民生費国庫補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>重層的支援体制整備事業交付金(包括的相談支援事業分)</td> <td></td> <td>9,302千円</td> </tr> <tr> <td>(款) 府支出金</td> <td>(項) 府補助金</td> <td>(目) 民生費府補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>重層的支援体制整備事業交付金(包括的相談支援事業分)</td> <td></td> <td>4,651千円</td> </tr> <tr> <td>(款) 繰入金</td> <td>(項) 他会計繰入金</td> <td>(目) 他会計繰入金</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>介護保険事業特別会計繰入金(重層的支援体制整備事業)</td> <td></td> <td>5,557千円</td> </tr> </table>							(款) 民生費	(項) 社会福祉費	(目) 老人福祉費		報酬	110千円	旅費	59千円	需用費	3,572千円	役務費	2,790千円	委託料	15,463千円	使用料及び賃借料	1,859千円	備品購入費	80千円	負担金補助及び交付金	230千円	(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 民生費国庫補助金			重層的支援体制整備事業交付金(包括的相談支援事業分)		9,302千円	(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 民生費府補助金			重層的支援体制整備事業交付金(包括的相談支援事業分)		4,651千円	(款) 繰入金	(項) 他会計繰入金	(目) 他会計繰入金			介護保険事業特別会計繰入金(重層的支援体制整備事業)		5,557千円
(款) 民生費	(項) 社会福祉費	(目) 老人福祉費																																																
報酬	110千円	旅費	59千円																																															
需用費	3,572千円	役務費	2,790千円																																															
委託料	15,463千円	使用料及び賃借料	1,859千円																																															
備品購入費	80千円	負担金補助及び交付金	230千円																																															
(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 民生費国庫補助金																																																
	重層的支援体制整備事業交付金(包括的相談支援事業分)		9,302千円																																															
(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 民生費府補助金																																																
	重層的支援体制整備事業交付金(包括的相談支援事業分)		4,651千円																																															
(款) 繰入金	(項) 他会計繰入金	(目) 他会計繰入金																																																
	介護保険事業特別会計繰入金(重層的支援体制整備事業)		5,557千円																																															
担当課	健康福祉部地域包括ケア推進課	電話	直通 24-7073 内線 2151																																															

政策名	市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が生かされるまち					
事業名	女性活躍推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,476	国	府	市債	その他	一般財源	1,760
	2,500	700			3,276	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>少子高齢化の進行により生産年齢人口の減少と担い手不足が進む中、特に女性については、就業継続や再就職、意思決定への参画が十分に進んでおらず、家事・育児・介護負担の偏在やアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見や思い込み）などの構造的課題により、能力や意欲が十分に活かされていない状況にあります。そこで、「第4次福知山市男女共同参画計画はばたきプラン2021後期計画」に基づき、女性が本人の希望や能力に応じて活躍できる環境整備を進め、就業継続や再就職、キャリア形成を支援するとともに、事業所や地域における意識改革を促進しダイバーシティの視点を地域全体に広げることにより、多様な人材が活躍できる地域づくりを推進します。</p> <p>成果指標：メンター育成講座受講及び福知山メンター認定（令和8年度10名） 社外メンター制度モデル実施（令和8年度2社）</p> <p>※ メンター（助言者）制度とは、豊富な知識と職業経験を有した先輩社員（メンター）が、後輩社員（メンティ）に対して行う個別支援活動です。キャリア形成上の問題解決を援助して個人の成長を支えるとともに、職場内での悩みや問題解決をサポートする役割を果たします。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 事業所や管理職等を対象とした講演会や企業訪問を行うとともに、メンター育成講座を実施し、働く女性を支援するメンターの育成と社外メンター派遣のモデル実証をします。【拡充】</p> <p>(2) 働く女性を対象に、キャリア形成やネットワークづくりを目的としたセミナーを開催し、参加者同士や関係者による学び合いと支え合いのネットワーク構築を図ります。</p> <p>(3) 認定メンターの管理やメンタリングの実施体制を整理し、将来的に自立的な運営が可能となるメンターネットワーク構築に向けた計画を策定します。【拡充】</p> <p>(4) 自治会や地域公民館等での啓発セミナーを開催し、ダイバーシティの理解を広げることで、地域全体における女性活躍と男女共同参画に対する理解促進を図ります。【拡充】</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費</p> <p>報償費 1,400千円 (講演会等講師謝礼)</p> <p>需用費 76千円 (消耗品費、印刷製本費)</p> <p>委託料 5,000千円 (メンター育成等女性活躍推進に関する業務等)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金</p> <p>地域女性活躍推進交付金 2,500千円</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金</p> <p>人権問題啓発事業補助金 700千円</p>						
担当課	市民生活部人権推進室		電話	直通 24-7022 内線 2214		

政策名	市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が生かされるまち				
事業名	奨学金返済負担支援事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
784	国	府	市債	その他	一般財源
				784	
534					

### 1 事業の背景・目的

市内中小企業者等の人材確保を支援するとともに、高等学校、高等教育機関（大学、短期大学、専門学校等）を卒業した若者の市内就職の促進を図ります。

### 2 事業の内容

本制度は、京都府が実施する就労・奨学金返済一体型支援事業に補助金を上乗せする制度です。

従業員への奨学金返済負担軽減支援制度を設ける中小企業者等が、高等学校、高等教育機関の卒業生を雇用し、当該従業員に手当等を支給する場合に、その手当等の額の一部を補助します。

本制度により、奨学金の返済に悩む若者の支援、人材不足に悩む中小企業者等の支援につなげます。

企業からの 手当額 18万円	事業者負担 4.5万円
	市補助額 4.5万円 産業課
	京都府補助額 9万円

奨学金返済支援のイメージ

#### [補助要件]

- 補助対象者：京都府が実施する就労・奨学金返済一体型支援事業補助金による手当制度を利用し、市内に本店又は主たる事務所を有する中小企業者及びその他の法人（一般社団法人、公益社団法人、医療法人等）
- 補助対象経費：年額180千円以内/従業員1人につき
- 補助率：従業員への支給額の1/4以内
- 補助期間：補助対象従業員につき3事業年度

### 3 事業費の内訳

(款) 労働費	(項) 労働諸費	(目) 労働諸費
需用費		14千円 (印刷製本費)
役務費		2千円 (郵送料)
負担金補助及び交付金		768千円 (奨学金返済負担支援金)

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
ふるさと就職応援基金繰入金		784千円

担当課	産業部産業課	電話	直通 24-7075 内線 4144
-----	--------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が生かされるまち					
事業名	デジタルワークカレッジ運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
3,622	国	府	市債	その他	一般財源	1,765
	1,748			120	1,754	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>少子高齢化や労働人口の減少が進む中、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進やデジタル技術を活用できる人材の育成・確保が重要となっています。また、デジタル技術は特定の世代に限らず、将来の地域を担う若年層から現役世代まで、幅広い層にとって必須のスキルとなりつつあります。</p> <p>本事業では、福知山公立大学の知見を活用し、多様な世代を対象に、基礎的な情報リテラシーの向上から、実社会で活用可能な情報スキルを学べる教育プログラムを開講し、デジタル人材の育成を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>幅広い世代を対象に、ITやAIの知識や技術を身につけるための情報教育プログラムを福知山公立大学に委託して実施します。</p> <p>高校生以上の世代向けには、データサイエンスやプログラミングなどを学ぶ4講座を開講します。各講座は、ITの基礎を学ぶ「基礎編」と、より高度な知識・技術を身につける「発展編（有料）」に分かれ、受講者の経験や目的に応じて学べる内容とします。</p> <p>小・中学生向けには、プログラミング教室をそれぞれ2講座ずつ、1日完結型で実施します。楽しみながらITに触れることで、ITの知識や技能を高めるとともに、論理的思考力や発想力を育みます。</p> <p>また、市民や事業所を対象として、AIの現在と将来について認識を持ち、AIが今後の暮らしや働き方とどうつながるのかを学んでいただくために、AIの連続講座を開催します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 教育費 (項) 大学費 (目) 大学振興費  需用費 25千円 (消耗品費)  役務費 90千円 (広告料)  委託料 3,497千円 (AI講座、情報教育プログラム委託等)  使用料及び賃借料 10千円 (複写機使用料)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 教育費国庫補助金  地域未来交付金 1,748千円  (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  デジタルワークカレッジ受講料 120千円</p>						
担当課	市長公室経営戦略課		電話	直通 24-7039 内線 3108		
	市長公室DX推進課			直通 24-7060 内線 3125		

政策名	市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が生かされるまち					
事業名	生活保護扶助事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
1,588,077	国	府	市債	その他	一般財源	1,494,827
	1,177,557	19,278		18,000	373,242	

### 1 事業の背景・目的

日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、生活に困窮する市民等に対し、困窮の程度に応じ必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とします。

### 2 事業の内容

最後のセーフティネットとして、困窮の程度により次に掲げる各扶助、給付金を支給するとともに世帯の自立支援を行います。

- 保護の種類 ①生活扶助 ②教育扶助 ③住宅扶助 ④医療扶助  
⑤介護扶助 ⑥出産扶助 ⑦生業扶助 ⑧葬祭扶助  
⑨就労自立給付金 ⑩進学・就職準備給付金

○保護の要件 生活保護は、保護を必要とされる本人、その扶養義務者または同居の親族の申請に基づき、審査の上で開始します。また利用し得る資産、能力その他あらゆるものを最低限度の生活の維持のために活用することを要件とします。

○追加支給 平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決を踏まえ、減額となった対象世帯への保護費の追加支給を行います。

### 3 事業費の内訳

(款) 民生費 (項) 生活保護費 (目) 扶助費

生活保護扶助費 1,588,077千円 (うち追加支給額 96,192千円)

生活扶助等673,945千円・医療899,060千円・介護15,072千円

受給世帯数(R8見込) 657世帯 受給者数(R8見込) 840人

(参考)

過年度の実績(単位)	R4年度	R5年度	R6年度
生活保護費支給額(千円)	1,517,083	1,425,334	1,502,278
生活保護世帯数(世帯)	689	685	674
生活保護受給者数(人)	900	896	876

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫負担金 (目) 民生費国庫負担金 1,177,557千円

(款) 府支出金 (項) 府負担金 (目) 民生費府負担金 19,278千円

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入 18,000千円

府負担金は、本市に帰来先がない方(行旅病人等)への保護費のみが対象です。

担当課	健康福祉部社会福祉課	電話	直通 24-7012 内線 2113
-----	------------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					
事業名	やくの高原活性化事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
86,669	国	府	市債	その他	一般財源	1,000
	28,490		58,100		79	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>ファームガーデンやくの（道の駅「農匠の郷やくの」）について、令和6年度に地域住民等をメンバーとする「やくの高原活性化検討委員会」を設置し、地域の賑わいづくりにつながる活用方針について議論し、令和7年4月に本施設の活用に向けた「やくの高原活性化方針」を策定しました。この方針を踏まえ、令和7年12月に公募型プロポーザルにより事業者公募を実施し、令和8年2月に事業者を決定しました。</p> <p>今後、事業者提案を基に、本施設を体験型・滞在型観光拠点へと再整備し、地域の賑わい創出及び、経済活動の活性化等を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>ファームガーデンやくののリニューアル及び、老朽化施設改修に係る設計</p> <p>《事業スケジュール（予定）》</p> <p>令和8年度 実施設計 令和9年度 整備工事 令和10年度 リニューアルオープン</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）総務費 （項）総務管理費 （目）地域交流推進費</p> <p>（1）ファームガーデンやくののリニューアル設計業務委託料 56,980千円 （2）ファームガーデンやくの老朽化施設改修設計業務委託料 29,689千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）総務費国庫補助金</p> <p>地域未来交付金 28,490千円</p> <p>（款）市債 （項）市債 （目）総務債</p> <p>過疎対策事業債 58,100千円</p>						
担当課	市民生活部夜久野支所		電話	直通 37-1103 内線 74-9220		

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					
事業名	(仮称) 福知山市企業交流プラザ基本設計事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
34,597	国	府	市債	その他	一般財源	—
				10,000	24,597	

### 1 事業の背景・目的

長田野工業団地は造成から50年が経過し、従業員数は8,000人を超えるなど、現在も成長を続けています。団地内にある企業交流プラザも竣工から50年を迎えたことから、施設の今後のあり方について検討するため、「あり方検討会」を設置し、令和7年2月に提言を受けました。提言を踏まえて(仮称)福知山市企業交流プラザ基本計画を策定し、基本計画に基づく施設整備を進めます。

新たな施設は、「長田野工業団地の活性化と地域経済の発展に貢献する産業振興の交流拠点」を基本理念とし、交流を通じて新たな技術や価値が創造される地域全体の産業振興拠点となることをめざします。

(R8年度成果指標：基本設計業務完了 1件/年)

### 2 事業の内容

#### (1) 基本設計業務

環境先進性や外構工事規模によるコスト比較等を行いながら、施設整備の内容を固めるための基本設計業務を委託します。

#### (2) 専門家からのアドバイス

施設を訪れる人の感性が刺激され、対話を通じて生まれる気づきが新たな価値を創出し、イノベーションを誘発するアートの視点にも配慮し、専門家からアドバイスを受けながら、基本設計の内容を検討します。

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費

報償費(アドバイザー謝礼)	75千円
委託料(基本設計業務、地質調査業務)	34,496千円
使用料及び賃借料(高速道路等通行料)	26千円

### 4 主な特定財源

(款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 商工費指定寄附金

企業版ふるさと納税寄附金 10,000千円

区分	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
基本計画策定	←→					
設計	基本設計	←→				
	実施設計		←→			
	解体設計		←→			
(仮称)福知山市企業交流プラザ基本計画で示す施設整備スケジュール	入札、契約等			←→		
	解体工事			←→		
	建築・外構工事				←→	

担当課	産業部産業課	電話	直通 24-7504 内線 4161
-----	--------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				
事業名	観光アクションプラン推進事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
30,296	国	府	市債	その他	一般財源
	12,682			17,614	
25,003					

### 1 事業の背景・目的

近年、インバウンドを中心とした観光客が全国で急速に増加しており、観光産業が日本の重要な成長分野となっています。こうした機運を捉え、令和6年度に市内の観光団体等と連携して、「福知山観光アクションプラン」を策定し、インバウンド、滞在型観光（宿泊客、日帰り客）等のターゲットや各団体の役割を明確化しました。

引き続き、令和8年度も「福知山観光アクションプラン」に基づく官民連携の戦略的な観光施策を展開するほか、再建40周年を迎える福知山城を市内外に発信することで、国内外から福知山市への観光誘客、消費拡大等を推進します。

### 2 事業の内容

- (1) 観光ビジョン「福知山城から広がる 福がいっぱい福知山」の取組み  
「福」関連事業の展開
- (2) 観光誘客促進の取組み  
ツアー造成補助、アンテナショップ（福知山ちゃった）等での特産品等の販路拡大、食イベント、「福知山イル未来と」開催
- (3) 観光プロモーション  
SNSによる情報発信、観光マップ作成
- (4) 観光客の受入れ環境の整備  
福知山城景観整備、老朽化した看板の改修・修繕

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 観光費	
報償費（委員等謝礼等）	560千円
旅 費（国内商談用旅費等）	195千円
委託料（ツアー造成補助金事務局委託料、特産品等の販路拡大に係る委託料、食イベント委託料、SNS管理運営委託料等）	21,791千円
負担金補助及び交付金（ツアー造成負担金、福の取組みに対する補助金等）	7,750千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 商工費国庫補助金	
地域未来交付金	12,682千円
(款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 商工費指定寄附金	
地域活性化寄附金	200千円
クラウドファンディング	2,500千円

4 主な特定財源（つづき）

（款）繰入金 （項）基金繰入金 （目）基金繰入金

地域振興基金繰入金 12,857千円

ふるさと納税基金繰入金 1,237千円

（款）諸収入 （項）雑入 （目）雑入

新たな観光客を呼びこむ北京都観光ツアー造成事業収入 820千円



観光ビジョン「福知山城から広がる福がいっぱい福知山」の実現をめざす



観光ビジョンを表現したロゴデザイン

担当課

産業部商業観光課

電話

直通 24-7076 内線 4152

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					
事業名	和紙伝承館魅力向上事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,605	国	府	市債	その他	一般財源	—
	1,242			1,200	163	

### 1 事業の背景・目的

和紙伝承館は貴重な丹後二俣紙の文化と技術の啓蒙・継承・発展を図るため、平成6年7月に開館し、昨年で30周年を迎えました。更なる魅力向上のため、本市が策定した観光アクションプランを忠実に実行し、体験型施設への転換や観光DX・インバウンド対策、運営体制・施設整備の改善を図ります。

【成果指標】和紙伝承館の入館者数1,200人（R8.1月末時点823人）

### 2 事業の内容

和紙伝承館を「見る」中心の施設から、いつでも誰でも手漉き和紙体験が「できる」施設に転換するとともに、幅広い観光客獲得のための施設整備を行います。

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費

需用費 240千円 (消耗品費等)

役務費 153千円 (通信運搬費)

委託料 1,908千円 (紙すき等体験指導業務等)

備品購入費 304千円 (施設備品)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金

地域未来交付金 1,242千円

(款) 財産収入 (項) 財産売払収入 (目) 物品売払収入

和紙伝承館グッズ販売収入 170千円

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

和紙伝承館体験料 1,000千円

和紙伝承館グッズ販売手数料 30千円



手漉き和紙体験の様子

担当課	市民生活部大江支所	電話	直通 56-1102 内線 75-9321
-----	-----------	----	-----------------------

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				
事業名	鬼瓦公園再生事業				新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
2,925	国	府	市債	その他	一般財源
				2,925	
					—

### 1 事業の背景・目的

鬼瓦公園は地域住民に親しまれる公園であり、また、大江駅前立地の観光資源として観光客にとっても重要な玄関口です。老朽箇所の修繕等を行い鬼瓦公園の魅力を高めるとともに、誘客促進を図るためリニューアルを計画します。

【成果指標】 鬼瓦公園でのイベント参加者数 6,000人 (R8.1月末時点4,800人)

### 2 事業の内容

地元出身篤志家の寄附を活用し、老朽化した屋根付き鬼回廊及びインターロッキングの修繕を実施するとともに、地元大学と連携し、鬼瓦公園のリニューアルに向けたデザインを立案します。

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 地域交流推進費

需用費 2,425千円 (施設修繕料)

委託料 500千円 (リニューアルデザイン業務)

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金

ふるさと納税基金繰入金 2,925千円



鬼の回廊



鬼瓦公園の鬼面柱

担当課	市民生活部大江支所	電話	直通 56-1102 内線 75-9321
-----	-----------	----	-----------------------

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				
事業名	NEXTふくちやま産業創造事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				
5,963	国	府	市債	その他	一般財源
	2,891			3,072	
					前年度 予算額 12,361

## 1 事業の背景・目的

日本政府は、2022年をスタートアップ創出元年と位置付け、スタートアップ育成5か年計画を策定しました。

ニーズの変化に対応した新たな価値創造が必要となる中、持続可能な経済社会の担い手となるスタートアップ企業の創出に取り組めます。

その過程で、地域内外の人や企業が繋がる「地域間ネットワーク」の構築と先進的企業の誕生、連携、集積という循環を地域主体が自律的に回す「地域エコシステム」を生み出し、福知山の次世代を担う新たな企業や産業の創出、集積をめざします。

## 2 事業の内容

令和8年度においては、NEXT産業創造プログラムにより、スタートアップ起業家や企業価値を高める経営者を育成し、産学官金連携を通じて地域企業の事業拡大や新規事業の創出をめざします。

### (1) NEXT産業創造塾

先進地の起業家や投資家から事例やノウハウ・心構えを学ぶため、セミナーを開催し、起業に挑戦する機運醸成や人との繋がり構築をめざします。

### (2) NEXT産業創造プログラム（福知山公立大学に委託）

福知山公立大学において、起業家人材育成を目的とした「NEXT産業創造プログラム」を実施します。講師は、福知山公立大学の先生に加え、全国で活躍しているトップクラスの講師陣を招聘して開講します。



### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工業振興費	
報償費 (NEXT産業創造プログラム講師謝礼等)	1,250千円
旅費 (講師招聘旅費等)	180千円
需用費 (消耗品費)	33千円
委託料 (NEXT産業創造プログラム)	4,500千円

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 商工費国庫補助金	
地域未来交付金	2,891千円
(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金	
ふるさと納税基金繰入金	2,072千円
(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入	
NEXT産業創造プログラム受講料	1,000千円

担当課

産業部産業課

電話

直通 24-7075 内線 4144

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				
事業名	有害鳥獣捕獲事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
93,926	国	府	市債	その他	一般財源
		48,459		45,467	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>有害鳥獣による農作物被害が全国的に問題となる中、本市においては、令和2年度の農作物被害額26,034千円を令和8年度には19,137千円へ減少させることを目標とし、「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づき、有害鳥獣駆除隊による捕獲を実施します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 有害鳥獣駆除隊員（令和8年1月時点199名）に対し、捕獲実績に応じて捕獲報償金を支払います。また、新規の狩猟免許取得費用、ハンター保険加入費用を支援します。</p> <p>(2) 危険鳥獣の緊急銃猟に備えるため、訓練等を実施します。</p> <p>○対応手順確認訓練の実施      ○射撃技能訓練の実施</p> <p>○射手への捕獲報償金              ○緊急銃猟時補償費用保険</p> <p>※緊急銃猟とは、令和7年9月1日施行の改正鳥獣保護管理法で新たに規定された制度であり、人の日常生活圏にクマ等の危険鳥獣が出没した場合に、住民の安全を確保した上で、市町村長の判断で銃による駆除を実施可能とするものです。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 農林業費    (項) 林業費    (目) 林業振興費</p> <p>報償費                              90,440千円 (捕獲報償金等)</p> <p>旅費                                    616千円 (研修旅費)</p> <p>需用費                                545千円 (消耗品費、修繕料)</p> <p>役務費                                1,296千円 (通信料、郵送料、手数料、保険料)</p> <p>使用料及び賃借料                  95千円 (複写機使用料、施設使用料)</p> <p>負担金補助及び交付金            934千円 (狩猟免許取得費用等補助金)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金    (項) 府補助金    (目) 農林業費府補助金</p> <p>緑の公共事業(有害鳥獣駆除関係事業)    10,353千円</p> <p>鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業        37,024千円</p> <p>指定管理鳥獣対策事業                      1,082千円</p> <p>(款) 繰入金      (項) 基金繰入金    (目) 基金繰入金</p> <p>ふるさと納税基金繰入金                    45,461千円</p>					
担当課	産業部農業振興課		電話	直通 24-7047 内線 4134	

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				
事業名	稼げる農業応援事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
3,094	国	府	市債	その他	10,151
		1,547		1,547	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>自らが「稼ぐ」ことに取り組み、将来展望を切り開こうとする意欲ある農業者を支援するため、市内外への農産物の販路拡大や商品開発をめざす取組みを支援するとともに、農業者向けの講座を開催し、農業者の所得向上を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) エエもん認定品等福知山産農産物のPR・販路拡大支援 大阪市中之島に開店した福知山市アンテナショップ「福知山ちやった」において、ふくちやまのエエもん認定品をはじめ、農産物のPR・即売会を実施します。</p> <p>(2) 農業者向けに販路開拓や生産拡大、生産物の高付加価値化など、農業所得の向上につながる講座を開催します。</p> <p>(3) 農業者等が実施する販路拡大や商品開発等の取組みに対して農業者販路開拓事業補助金を交付します。</p> <p>(4) 有機JAS米や特別栽培米といった高付加価値かつ環境にやさしい米づくりを行う農業者に対して、その取組面積に応じて補助金を交付します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 農林業費 (項) 農業費 (目) 農業振興費</p> <p>報償費(講座講師謝礼) 200千円</p> <p>旅費(講座講師旅費・万願寺甘とう販促活動旅費) 138千円</p> <p>需用費・役務費(アンテナショップ催事チラシ・ポスター作成、 法被等クリーニング代) 150千円</p> <p>使用料及び賃借料(アンテナショップ催事高速道路通行料、駐車料等) 116千円</p> <p>負担金補助及び交付金(農業者販路開拓事業補助金) 1,200千円 (環境にやさしい米づくり支援事業補助金) 1,290千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 農林業費府補助金 きょうと地域連携交付金 1,547千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 ふるさと納税基金繰入金 1,547千円</p>					
担当課	産業部農業振興課		電話	直通 24-7044 内線 4121	

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				
事業名	丹波くり振興事業				拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
3,826	国	府	市債	その他	一般財源
				3,826	
					3,402

### 1 事業の背景・目的

『福知山産丹波くり』の生産量の拡大及び高品質化・ブランド化に向け、生産者に向けた支援制度・取組を重点的に進めます。

【成果指標】補助支援面積 R5 8.7ha → R10 15.0ha

### 2 事業の内容

- (1) 丹波くりの新植・改植、有害鳥獣防除施設整備等の取組を支援します。
- (2) 丹波くりの品質向上を図るため、丹波くりマイスター等を講師とする講習会を開催します。
- (3) 京都府が開催する『丹波くり品評会』への出品奨励金・入賞褒賞金を交付します。
- (4) 『福知山産丹波くり』のPRのために大阪市中之島の福知山市アンテナショップ「福知山ちやった」と連携した催事を実施します。
- (5) 販路拡大等に向けた施策展開のため生産者基礎調査を実施します。【拡充】

### 3 事業費の内訳

(款) 農林業費 (項) 林業費 (目) 林業振興費	
報償費 (丹波くり品評会褒賞金・講習会講師報償費)	435千円
旅費 (他団体の取組状況視察)	54千円
需用費 (補助金使用看板購入費・講習会資材費等)	120千円
委託料 (生産者基礎調査)	400千円
使用料及び賃借料 (催事用資機材レンタル等)	17千円
負担金補助及び交付金 (丹波くり新植・改植等補助)	2,800千円

### 4 主な特定財源

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金	
豊かな森を育てる基金繰入金	3,826千円



【令和7年度講習会状況】



【令和7年度大阪市中之島催事状況】

担当課	産業部農林整備課	電話	直通 24-7081 内線 4131
-----	----------	----	--------------------

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち				
事業名	福知山鉄道館運営事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
19,061	国	府	市債	その他	一般財源
		4,023		15,038	
					19,314

### 1 事業の背景・目的

「鉄道のみち」の歴史とアイデンティティを体現し、すべての世代が楽しめる施設として令和5年8月に開館した「福知山鉄道館フクレル」を運営・維持管理し、「鉄道のみち」の歴史継承や観光誘客の促進を図ります。より多くの方に親しんでいただける施設となるよう様々な企画を実施します。

### 2 事業の内容

- (1) 福知山鉄道館の運営及び維持管理
- (2) 福知山鉄道館PRイベントの実施  
鉄道フェスティバル、こどもの日フェスタ、3周年イベントなど

### 3 事業費の内訳

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 観光費	
報償費 (企画会議委員謝礼、イベント出展謝礼等)	1,282 千円
旅 費 (協議・視察旅費)	20 千円
需用費 (販売物調達費、消耗品費、光熱水費等)	11,784 千円
役務費 (電話料、郵送料、広告料等)	1,071 千円
委託料 (施設設備保守点検、企画展示委託等)	3,834 千円
使用料及び賃借料 (AED リース料)	70 千円
備品購入費 (什器、レジ周辺機器等)	1,000 千円

### 4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 商工使用料	
鉄道館入館料等	4,398 千円
(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 商工費府補助金	
きょうと地域連携交付金	4,023 千円
(款) 財産収入 (項) 財産売払収入 (目) 物品売払収入	
鉄道館グッズ販売収入	8,581 千円
(款) 寄附金 (項) 寄附金 (目) 商工費指定寄附金	
商工指定寄附金	1,000 千円
(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金	
福知山鉄道館運営事業等浅田基金繰入金	1,000 千円



夜間特別開館（“イル未来と”同時開催）

担当課	産業部商業観光課	電話	直通 24-7077 内線 4148
-----	----------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	人権関連施設集約整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
659,192	国	府	市債	その他	一般財源	399,600
	258,527		385,300	4,625	10,740	
政策名	市民一人ひとりが、お互いを尊重しながら、共に育み、共に育つまち					
事業名	人権関連施設集約整備事業（こども福祉課）					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,215	国	府	市債	その他	一般財源	—
			4,700	3,515		

### 1 事業の背景・目的

「福知山市公共施設マネジメント基本計画」に基づき、老朽化の進む丘地区の4つの公共施設（丘児童センター、旭が丘教育集会所、夕陽が丘教育集会所、丘老人施設）の機能を集約した施設を整備します。

新たな施設については、運営の効率化、余剰地の利活用、また避難所機能を強化し、ZEB化を図るなど、人口増加と高齢化が進む地域の将来を見据え、人権尊重と福祉のまちづくり推進のための交流拠点としての整備を行うものです。

### 2 事業の内容

丘まちづくり実行委員会（地元6自治会の関係団体等で構成）の意見を伺いながら、まちづくりの観点も含め進めてきた実施設計を基に、令和9年1月の完成に向けて建設工事を行うとともに、令和9年4月の開館に向けた引越等準備を進めます。また、新たな施設の駐車場整備を令和9年度に行うにあたり用地整理を行います。

### 3 事業費の内訳

#### 人権関連施設集約整備事業【人権推進室】

（款）民生費 （項）社会福祉費 （目）社会福祉施設費

需用費 272千円（消耗品費）

役務費 1,108千円（複合機等運搬費、建築確認申請手数料等）

委託料 49,672千円（施工監理業務、意図伝達業務、公共嘱託登記（旭が丘教育集会所）、解体設計（旭が丘教育集会所）等）

工事請負費 597,700千円（丘地区人権関連施設集約整備工事、Wifi設置工事）

備品購入費 10,440千円（施設備品）

#### 【継続費】

丘地区人権関連施設集約整備工事継続費設定（全体額 989,500 千円）

令和7年度～令和8年度（2か年） 年割額 令和7年度 395,800 千円

令和8年度 593,700 千円

3 事業費の内訳（つづき）

人権関連施設集約整備事業（こども福祉課）【こども福祉課】

（款）民生費 （項）児童福祉費 （目）児童福祉施設費

委託料 8,215千円（境界確定業務(丘児童センター)、  
解体設計(丘児童センター))

4 主な特定財源

人権関連施設集約整備事業【人権推進室】

（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）民生費国庫補助金

防衛省民生安定施設整備補助金 258,527千円

（款）繰入金 （項）基金繰入金 （目）基金繰入金

公共施設等総合管理基金繰入金 4,625千円

（款）市債 （項）市債 （目）民生債

人権関連施設集約整備事業（緊急防災・減災） 381,600千円

人権関連施設集約整備事業（公適・除却） 3,700千円

人権関連施設集約整備事業（こども福祉課）【こども福祉課】

（款）繰入金 （項）基金繰入金 （目）基金繰入金

公共施設等総合管理基金繰入金 3,515千円

（款）市債 （項）市債 （目）民生債

人権関連施設集約整備事業(こども福祉課)(公適・除却) 4,700千円

担当課	市民生活部人権推進室	電話	直通 24-7021 内線 2218
	こども家庭部こども福祉課		直通 24-7011 内線 6210

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	街路整備事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
211,206	国	府	市債	その他	一般財源	122,862
	62,597		142,800	4,753	1,056	

### 1 事業の背景・目的

都市計画決定済みの都市計画道路の未整備部分について、将来交通需要及び都市構造を踏まえ、交通安全の確保及び道路ネットワークの補完・強化を目的として、沿線自治会や関係機関等と調整を図りつつ、優先度に応じて順次事業化することで、地域交通の安全性向上を図ります。

### 2 事業の内容

篠尾線（篠尾工区）と福知山綾部線（興工区）について、事業の進捗を図るため土地購入及び物件補償等を進めます。また、京都府施工である福知山綾部線（土工区）は市町村負担金を支出します。

### 3 事業費の内訳

（款）土木費 （項）都市計画費 （目）街路事業費

旅費・役務費・委託料	27,296千円
公有財産購入費	45,943千円
負担金補助及び交付金	59,565千円
補償、補填及び賠償金	78,402千円

### 4 主な特定財源

（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）土木費国庫補助金

防災・安全交付金 113,813千円×補助率55%≒62,597千円

（款）繰入金 （項）基金繰入金 （目）基金繰入金

鉄道網整備事業及び関連都市計画事業基金繰入金 4,753千円

（款）市債 （項）市債 （目）土木債

公共事業等（（113,813千円-62,597千円）+56,565千円）×充当率90%≒97,000千円

地方道路等整備事業債 35,039千円×充当率90%≒31,500千円

行政改革推進債 14,300千円



篠尾線（篠尾工区）



福知山綾部線（興工区）



福知山綾部線（土工区）

5 その他  
(債務負担行為の設定)

事項	期間	限度額	財源内訳			
			国・府	地方債	その他	一般財源
街路整備事業における都市計画道路用地の先行取得費用(令和8年度分)	令和8年度 ～ 令和11年度	京都府土地開発公社が代位弁済する街路整備事業用地購入資金(415,170千円以内)に対する元金、利子及び事務費相当額	限度額に係る国庫支出金	限度額に係る市債	限度額に係る基金繰入金	限度額に係る一般財源
街路整備事業における都市計画道路用地の先行取得に伴う京都府土地開発公社借入に対する債務保証(令和8年度分)	令和8年度 ～ 令和11年度	街路整備事業用地取得資金として京都府土地開発公社が金融機関から借り入れる額(415,170千円以内)及びその利子の合計額に相当する額	限度額に係る国庫支出金	限度額に係る市債	限度額に係る基金繰入金	限度額に係る一般財源

担当課	建設交通部都市・交通課	電話	直通 24-7050 内線 4319
-----	-------------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	都市計画情報等インターネット公開事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
30,050	国	府	市債	その他	一般財源	—
	14,775		13,200		2,075	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>福知山市では、都市計画法規制情報等を紙の図表により管理しており、詳しい都市計画情報等を確認するためには、市民に来庁していただく必要があります。また、来庁されても問合せ場所の特定が難しく、回答に時間を要することがあります。</p> <p>このような状況を改善し、市民が来庁することなく、正確な都市計画情報等を速やかに確認していただけるよう、京都府・市町村共同統合型地図情報システム（以下「公開型GIS」という。）を用いて一元的に都市計画法規制情報等を取得できる環境を整備します。</p> <p>成果指標：公開型GIS満足度に関するアンケート（5段階評価）を実施し、5段階評価の平均値を目標とします。 令和8年度：3.0</p> <p>2 事業の内容</p> <p>公開型GISの背景となる既存の地形図を最新の地形情報に更新します。</p> <p>また、用途地域などの都市計画法規制情報や本市が施行した土地区画整理事業による確定測量図等の成果に関する図表を公開型GISに重ねて表示させるための対応データを作成します。</p> <p>これらのデータを公開型GISに掲載し、インターネット上で地形図や都市計画法規制情報等の検索、閲覧、印刷ができる仕組みを構築します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>（款）土木費 （項）都市計画費 （目）都市計画総務費  委託料 29,550千円（都市計画情報等インターネット公開業務）  備品購入費 500千円（GIS用端末）</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>（款）国庫支出金 （項）国庫補助金 （目）土木費国庫補助金  地域未来交付金 14,775千円  （款）市債 （項）市債 （目）土木債  デジタル活用推進事業債 13,200千円</p>						
担当課	建設交通部都市・交通課		電話	直通 24-7051 内線 4311		

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	福知山市動物園活性化事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
11,200	国	府	市債	その他	一般財源	13,800
			10,000	1,200		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>福知山市動物園は、年間約6万人が来園する本市において主要な観光施設の一つです。</p> <p>動物園では、来園された方がより一層楽しんでいただくために、施設の環境整備や新たな幼児向け遊具の導入による更なる魅力向上が必要となっています。</p> <p>また、近年の記録的な猛暑は、飼育動物の健康維持を脅かすだけでなく、夏季の来園者減少や滞在環境の悪化を招くなどの課題となっています。</p> <p>これらへの対策として動物を見やすくするための仕切りフェンス更新、遊具新設や深刻化する暑さから動物と来園者を守る環境整備を実施し、動物の健康管理と来園者の快適性を両立させることで、過酷な夏場でも安心して過ごせる施設をめざしサービス向上を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>幼児向け遊具の設置、動物との仕切りフェンスの更新、暑さ対策などの環境整備を実施します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 土木費 (項) 都市計画費 (目) 公園施設費 工事請負費 11,200千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金 ふるさと納税基金繰入金 1,200千円</p> <p>(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債 こども・子育て支援事業債 4,500千円×充当率90%≒4,000千円 地域活性化事業債 6,700千円×充当率90%≒6,000千円</p>						
担当課	建設交通部都市・交通課		電話	直通 24-7052 内線 4314		

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち				
事業名	下六人部地区浸水被害軽減対策事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
258,970	国	府	市債	その他	一般財源
	95,385		162,400	1,185	
221,400					

### 1 事業の背景・目的

平成26年8月豪雨をはじめとして、台風等の豪雨により下六人部地区において家屋の浸水被害が発生しました。

このため、下六人部地区の浸水被害の軽減を図ることを目的に、道路排水施設、農業用施設、下水道施設の整備等を総合的に実施します。

### 2 事業の内容

道路排水施設を改良することで、浸水被害が軽減できる路線について、排水構造物設置に支障となる物件移転補償及び排水構造物の改修工事（多保市土師線）を実施します。

農業用ため池においては、治水機能に係る貯水量確保のため、長田中池の浚渫に係る測量設計業務を実施します。

下水道雨水排水路においては、浸水被害の軽減を図るため、天井川第4排水区ほかにおいて雨水排水路の新設工事等の整備を実施します。

### 3 事業費の内訳

道路改良 (道路河川課)	(款)土木費 (項)河川費 (目)河川総務費 委託料 3,500千円 (公共嘱託登記業務) 工事請負費 36,000千円 (排水構造物改修工事) 補償、補填及び賠償金 2,500千円 (電柱移転補償)
農業用施設 (農林整備課)	(款)農林業費 (項)農業費 (目)農地費 委託料 8,100千円 (測量・設計業務)
浸水対策 (下水道課)	(款)資本的支出 (項)建設改良費 (目)管渠施設拡張事業費 工事請負費 179,670千円 (排水路工事) 委託料 2,300千円 (用地等調査業務)
	(款)資本的支出 (項)建設改良費 (目)固定資産購入費 用地費 26,900千円

※道路改良（道路河川課）、農業用施設（農林整備課）については、一般会計で予算計上しています。

※浸水対策（下水道課）については、下水道事業会計で予算計上しています。



道路排水施設の改良



ため池浚渫



下水道雨水排水路の新設

#### 4 主な特定財源

道路改良 (道路河川課)	(款)市債 (項)市債 (目)土木債 緊急自然災害防止対策事業債 事業費42,000千円×充当率100%=42,000千円
農業用施設 (農林整備課)	(款)市債 (項)市債 (目)農林業債 緊急浚渫推進事業債 事業費 8,100千円×充当率100%=8,100千円
浸水対策 (下水道課)	(款)資本的収入 (項)補助金 (目)国府補助金 防災安全交付金 補助事業費190,770千円×補助率50%=95,385千円
	(款)資本的収入 (項)企業債 (目)企業債 下水道事業債 事業費112,300千円×充当率100%=112,300千円

※浸水対策（下水道課）の不足する額は、損益勘定留保資金で補てんします。

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059	内線 4218
	産業部農林整備課		直通 24-7042	内線 4115
	上下水道部下水道課		直通 23-2085	内線 72-401

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	交通安全対策整備事業（通学路緊急対策）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
35,427	国	府	市債	その他	一般財源	91,585
	14,065		19,300		2,062	

### 1 事業の背景・目的

令和3年6月千葉県八街市で発生した事故を受け、新たな観点を加えた緊急通学路合同点検により抽出された安全対策必要箇所において、安全対策推進のための国庫補助制度が創設されたことから、関係機関等によるソフト面での対策を組み合わせつつ、実施可能な箇所を計画的かつ集中的にハード対策を実施することで、通学路における更なる交通安全の確保を行うことを目的とします。

### 2 事業の内容

舗装改良工事を実施します。また、京都府が実施する一級河川大谷川河川改修に伴う前田橋改築工事に対する市町村負担金を支出します。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 道路橋りょう費 (目) 道路新設改良費  
 工事請負費 9,000千円 (川北荒木線 前田工区)  
 負担金補助及び交付金 26,427千円 (川北荒木線 前田橋)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金  
 道路交通安全施設整備等事業費補助 25,574千円×補助率55%≒14,065千円  
 (款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債  
 公共事業等債 (25,574千円－14,065千円)×充当率90%≒10,300千円  
 緊急自然災害防止対策事業債 9,000千円×充当率100%＝9,000千円



川北荒木線

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4221
-----	------------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	社会資本整備総合交付金事業（道路整備）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
72,600	国	府	市債	その他	一般財源	123,700
	38,280		33,200		1,120	

### 1 事業の背景・目的

道路は市民生活や経済活動の基盤となる重要な社会資本であることから、国において社会資本の円滑な整備促進を目的として社会資本整備総合交付金が創設されています。市内幹線道路の新設・舗装改良などの大規模な事業について年次計画を立て、有利な社会資本整備総合交付金を活用して事業を実施し、生活の利便性の向上等を図ります。

### 2 事業の内容

道路改良、歩道整備などに関する工事等を実施します。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 道路橋りょう費	(目) 道路新設改良費
委託料	28,900千円	(小谷ヶ丘堀山線ほか4線)
工事請負費	3,000千円	(上荒河観音寺線)
公有財産購入費	9,784千円	(松山下6号線、篠尾6号線)
負担金補助及び交付金	6,000千円	(林の前上すき線)
補償、補填及び賠償金	24,916千円	(松山下6号線、篠尾6号線)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金	(項) 国庫補助金	(目) 土木費国庫補助金
社会資本整備総合交付金	20,900千円×補助率50%＝10,450千円	
	50,600千円×補助率55%＝27,830千円	
(款) 市債	(項) 市債	(目) 土木債
公共事業等債	(71,500千円－38,280千円)×充当率90%＝29,800千円	
行政改革推進債	3,400千円	



松山下6号線



上荒河観音寺線

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4215
-----	------------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち				
事業名	地域間交流促進ネットワーク事業（市道整備）				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
250,000	国	府	市債	その他	257,850
	125,000		125,000		

### 1 事業の背景・目的

地方版総合戦略（まち・ひと・しごと・あんしん創生総合戦略）として策定した、地域再生計画『持続可能な生活を支える基盤の整ったまち』に基づき、市内の道路網の整備を行います。

地域間の交流ネットワークの強化を通じて、交通の利便性の向上、地域間交流の促進を図るとともに、災害時における避難経路の確保、安全・安心な道路環境、観光入込客数の増加を図ることを目的とし、地域未来交付金により事業を実施します。

### 2 事業の内容

道路改良、舗装改良などに関する工事等を実施します。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 道路橋りょう費	(目) 道路新設改良費
委託料	1,000千円	(笹場小野線)
使用料及び賃借料	1,500千円	(福知山停車場奥榎原線)
工事請負費	243,300千円	(笹場小野線ほか4線)
公有財産購入費	2,000千円	(笹場小野線)
補償、補填及び賠償金	2,200千円	(三段池動物園線ほか1線)

### 4 主な特定財源

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金  
 地域未来交付金 250,000千円×補助率50%＝125,000千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債  
 公共事業等債 (250,000千円－125,000千円)×充当率90%＝112,500千円  
 行政改革推進債 12,500千円



笹場小野線



三段池動物園線

担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4215
-----	------------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち				
事業名	安心・安全まちづくり整備事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
54,000	国	府	市債	その他	一般財源
					54,000
55,000					

### 1 事業の背景・目的

市道通行の安全確保と交通の円滑化を図り、道路環境を保全することで、安心安全に暮らせるまちづくりを推進するほか、地元要望による危険箇所等の改修を行うなど市道の安全対策を実施することにより、市民の安心安全な道路交通を確保します。

### 2 事業の内容

市内全域の幹線道路及び通学路において、経年劣化により薄くなった区画線等を更新することにより、車両や歩行者の通行における安心安全を守ります。

また、幹線道路において、通行の支障となっている樹木のせん定を実施することにより、自動車のはみ出し等による道路交通の危険を解消するほか、樹木伐採および植樹柵の撤去による歩道整備を実施することにより、歩行者の通行環境を向上することで安心安全なまちづくりを推進します。

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費	(項) 道路橋りょう費	(目) 道路新設改良費
委託料	4,000千円	(交通支障木せん定業務)
工事請負費	35,000千円	(自治会要望対応工事)
	10,000千円	(区画線等更新工事)
	5,000千円	(歩道整備工事)

#### 区画線等更新

更新前



更新後



担当課	建設交通部道路河川課	電話	直通 24-7059 内線 4221
-----	------------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	南佳屋野団地ほか建替事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,000	国	府	市債	その他	一般財源	6,000
	2,000			2,000		

1 事業の背景・目的

「福知山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅南佳屋野団地、西佳屋野団地の統合建替を行うことにより、維持管理費の削減及び市民の安心・安全と居住水準の向上を図ります。

2 事業の内容

市営住宅南佳屋野団地（208戸）西佳屋野団地（24戸）の統合建替を検討しており、入居者の意向調査結果を基に建替基本構想を策定します。

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度以降
地元調整・意見聴取		■	■	■	■			
土地整理業務		■	■	■	■			
意向調査業務・基本構想策定業務				■	■	■		
地質調査業務 基本計画・導入可能性調査						■	■	■



3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 住宅費 (目) 住宅建設費  
建替基本構想策定業務 4,000千円

4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 土木使用料  
市営住宅使用料(現年度分) 2,000千円  
(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金  
社会資本整備総合交付金 2,000千円

担当課	建設交通部建築住宅課	電話	直通 24-7058 内線 4247
-----	------------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	つつじが丘・向野団地建替事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
735,944	国	府	市債	その他	一般財源	1,550,471
	318,000		412,000	144	5,800	

### 1 事業の背景・目的

「福知山市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、耐用年数を超過し老朽化した市営住宅つつじが丘団地、向野団地の統合建替を行うことにより、維持管理費の削減および市民の安心・安全と居住水準の向上を図ります。

### 2 事業の内容

市営住宅つつじが丘団地（市営73戸、府営87戸）向野団地（76戸）の統合建替をPFI方式により実施しており、住宅の建設から入居者移転までスムーズな事業進捗と早期の完了を図ります。

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
基本・実施設計、 許認可申請		15か月				
建設工事			19か月		18か月	
入居				2か月		2か月
解体工事				9か月		6か月
余剰地						



第2期棟(建設中) 北東面



集会所(建設中) 東面



大階段(予定箇所) 東面

### 3 事業費の内訳

(款) 土木費 (項) 住宅費 (目) 住宅建設費

第2期棟建設工事、既存住宅解体等(債務負担行為 R2~R8) 730,000 千円

その他 旅費、需用費、工事請負費 5,944 千円

### 4 主な特定財源

(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 土木使用料

市営住宅使用料(現年度分) 144 千円

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金

社会資本整備総合交付金 318,000 千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

公営住宅建設事業債 412,000千円

担当課	建設交通部建築住宅課	電話	直通 24-7058 内線 4251
-----	------------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	地域公民館等長寿命化（大規模改修）事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
344,660	国	府	市債	その他	一般財源	496,146
		888	337,400	6,372		

### 1 事業の背景・目的

「福知山市公共施設マネジメント基本計画」に基づき、築後約40年以上経過し、老朽化の進む市内の地域公民館の大規模改修を行います。更には、地域福祉や地域コミュニティ活動の拠点として、「地域包括支援センター」や「地域住民センター」の各機能の連携を強化し、地域住民同士の繋がりを深め、安心と安全性を確保した施設となるよう改修整備します。

### 2 事業の内容

老朽化の進む市内4地域公民館を地域住民の生涯学習や地域福祉、住民自治等地域コミュニティの拠点として、バリアフリーかつ現代的な社会環境を備えた各種活動が可能な施設に整備します。

また、太陽光発電システム、蓄電池等を備え、災害時に信頼性の高い避難所とするとともに、再生エネルギーを活用したSDGsを推進する高機能な施設とします。

令和8年度は、成和地域公民館・体育館長寿命化改修工事を行います。

### 3 事業費の内訳

(款) 教育費 (項) 社会教育費 (目) 公民館費

需用費	296 千円	(成和地域公民館・体育館必要消耗品購入他)
役務費	402 千円	(成和地域公民館記念式典案内郵送料他)
委託料	1,293 千円	(成和地域公民館事務所移転経費他)
使用料及び賃借料	26 千円	(成和地域公民館講座用会議室借上)
工事請負費	338,400 千円	(成和地域公民館・体育館長寿命化改修工事)
備品購入費	3,000 千円	(成和地域公民館・体育館必要備品購入)
負担金補助及び交付金	1,243 千円	(成和地域公民館上水道加入金他)

#### 【継続費】

成和地域公民館・体育館長寿命化改修工事継続費設定（全体額 564,000 千円）

令和7年度～令和8年度(2か年) 年割額 令和7年度 225,600 千円

令和8年度 338,400 千円

#### 4 主な特定財源

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金	
京都府地域密着型サービス等整備等助成事業補助金	888千円
(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金	
公共施設等総合管理基金繰入金	112千円
ふるさと納税基金繰入金	6,260千円
(款) 市債 (項) 市債 (目) 教育債	
緊急防災・減災事業債	330,500千円
社会福祉施設整備事業債	5,500千円
行政改革推進債	1,400千円



成和地域公民館



成和地域体育館

担当課

教育委員会中央公民館

電話

直通 22-9551

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	マイナンバーカード交付等推進事業					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
10,415	国	府	市債	その他	一般財源	9,561
	10,415					
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>マイナポイント付与時にマイナンバーカードを取得された方の電子証明書更新や未成年者のカード更新が令和7年度から増加傾向にあり、写真撮影を希望される方も多いため、窓口での待ち時間が長くなっています。</p> <p>郵便局に申請書作成のサポートを委託し窓口を分散化することにより、窓口混雑の解消や待ち時間の短縮を図ります。</p> <p>【成果指標】 郵便局での手続き件数 360件/年</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) マイナンバーカードの申請・交付・運用に係る業務を行います。</p> <p>(2) マイナンバーカードの申請書作成に必要な写真撮影や記入方法等のサポートを、市内郵便局3局（福知山石原郵便局、福知山篠尾郵便局、雲原郵便局）に業務委託します。【拡充】</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 戸籍住民基本台帳費 (目) 戸籍住民基本台帳費</p> <p>需用費 1,301千円 (消耗品費、印刷製本費等)</p> <p>役務費 922千円 (通信運搬費)</p> <p>委託料 5,341千円 (郵便局への事務委託等)</p> <p>使用料及び賃借料 2,851千円 (電子計算機等賃借料等)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 総務費国庫補助金</p> <p>マイナンバーカード交付事務費補助金 10,415千円</p>						
担当課	市民生活部市民課		電話	直通 24-7014 内線 2242		

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	コンビニ交付事業					新規
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
36,012	国	府	市債	その他	一般財源	—
	17,978		11,300		6,734	
政策名	その他の施策					
事業名	証明一般管理事業（コンビニ交付システム導入分）					拡充
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
6,259	国	府	市債	その他	一般財源	—
	3,100		1,900		1,259	

### 1 事業の背景・目的

近年マイナンバーカードが広く普及しており、コンビニ交付システムについて市民からの問い合わせや導入を希望する声が多く寄せられています。

また、市民交流プラザふくちやまに設置している自動交付機で、住民票及び印鑑登録証明書を市役所開庁時間外や土・日・祝日等に発行していましたが、令和8年度に予定されている住基システム標準化に伴い利用できなくなります。

こうした状況に対応するため、コンビニ交付システムを導入し、市民の利便性の向上を図ります。

【成果指標】 窓口での所要時間の削減 226時間（令和8年度）

### 2 事業の内容

マイナンバーカードを使用し、コンビニエンスストアに設置されているキオスク端末（マルチコピー機）から各種証明書を発行できるようになります。

- ・ 利用時間 午前6時30分～午後11時
- ・ 発行可能な証明書 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部（個人）事項証明書、課税証明書等

### 3 事業費の内訳

コンビニ交付事業【市民課】

（款）総務費（項）戸籍住民基本台帳費（目）戸籍住民基本台帳費

旅費	55千円（最終実証テスト旅費）
需用費	83千円（印刷製本費）
役務費	18千円（手数料等）
委託料	26,146千円（コンビニ交付システム構築業務等）
使用料及び賃借料	8,743千円（コンビニ交付サービス利用料）
負担金補助及び交付金	967千円（運営負担金）

### 3 事業費の内訳（つづき）

証明一般管理事業（コンビニ交付システム導入分）【税務課】

（款）総務費（項）徴税費（目）税務総務費

旅費	55千円	（最終実証テスト旅費）
需用費	15千円	（印刷製本費）
役務費	2千円	（手数料）
委託料	4,473千円	（コンビニ交付システム構築業務等）
使用料及び賃借料	1,543千円	（コンビニ交付サービス利用料）
負担金補助及び交付金	171千円	（運営負担金）

### 4 主な特定財源

コンビニ交付事業【市民課】

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）総務費国庫補助金

地域未来交付金 17,978千円

（款）市債（項）市債（目）総務債

デジタル活用推進事業債 11,300千円

証明一般管理事業（コンビニ交付システム導入分）【税務課】

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）総務費国庫補助金

地域未来交付金 3,100千円

（款）市債（項）市債（目）総務債

デジタル活用推進事業債 1,900千円

担当課	市民生活部市民課	電話	直通 24-7014 内線 2242
	総務部税務課		直通 24-9720 内線 3352

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	施設マネジメント事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
285,415	国	府	市債	その他	一般財源	291,030
		3,450		3,823	278,142	

1 事業の背景・目的

本市では、公共施設の老朽化への対応や財政支出の適正化を図ることを目的に、平成27年度から公共施設マネジメント計画に基づき、公共施設の適正な再配置を進めています。

令和8年度は、第2期福知山市公共施設マネジメント前期実施計画（R7～R11）の再配置方針に基づき、個々の施設の再配置と集約化・複合化に取り組み、施設の最適化を図ります。また、存続する施設について、予防的な修繕等を計画的に実施することで施設の長寿命化を目的とする個別施設計画の実効性を高めるため、福知山市公共施設等包括管理業務を継続して実施します。

2 事業の内容

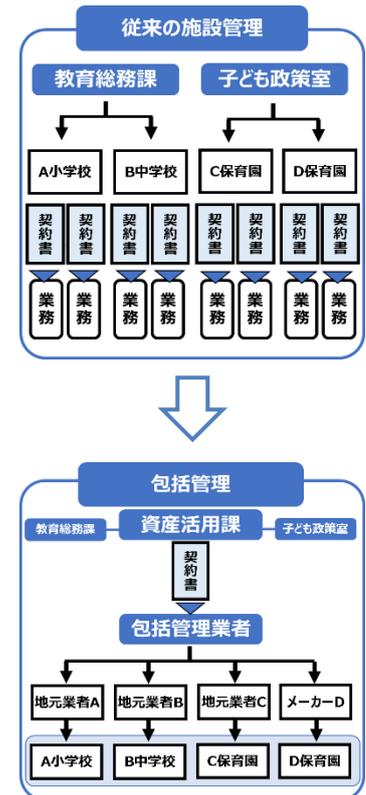
- ・公共施設マネジメント計画策定及び推進
- ・公共施設マネジメント実施計画の進捗管理
- ・公有財産の機能統合及び民間移譲の総括
- ・公共施設等包括管理業務による施設の一括管理

3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 財産管理費
旅費	136千円	(普通旅費)
需用費	213千円	(消耗品費)
役務費	24千円	(郵送料)
委託料	278,142千円	(包括管理業務委託)
	6,900千円	(計画策定業務委託)

4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 総務費府補助金
きょうと地域連携交付金	3,450千円	
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
公共施設等総合管理基金繰入金	3,823千円	



担当課	総務部資産活用課	電話	直通 24-7038 内線 3313
-----	----------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち				
事業名	公民連携事業				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
8,938	国	府	市債	その他	一般財源
		2,474		6,464	
					10,153

### 1 事業の背景・目的

公共施設等の整備・運営に民間の資金やノウハウを活用することにより、効率的かつ効果的で質の高い公共サービスの提供と新たなビジネス機会の拡大、地域経済の好循環、公的負担の抑制に繋がる多様な公民連携手法の導入を検討します。

公共施設マネジメント民間提案制度の効果的な制度運用を図り、廃校のみならず様々な未利用公有財産の活用を推進し、市民満足度の向上や財政負担の軽減を図ります。

指定管理者制度導入施設においては、これまでの成果と課題を踏まえて引き続き第三者評価委員会による評価指導を実施し、施設の適正な管理運営を推進します。

### 2 事業の内容

- ・公共施設マネジメント民間提案制度を通じた、民間事業者による未利用公有財産の活用推進
- ・指定管理者制度導入施設の適正な管理運営の推進

### 3 事業費の内訳

(款) 総務費	(項) 総務管理費	(目) 財産管理費
報酬	225千円	(第三者評価委員報酬)
報償費	50千円	(研修会講師謝礼)
旅費	68千円	(第三者評価委員実費弁償等)
	147千円	(普通旅費、特別旅費)
需用費	2,500千円	(廃校等修繕料)
委託料	4,948千円	(未利用公有財産活用事業業務委託)
負担金補助及び交付金	1,000千円	(未利用公有財産活用促進事業補助金)

### 4 主な特定財源

(款) 府支出金	(項) 府補助金	(目) 総務費府補助金
きょうと地域連携交付金	2,474千円	
(款) 繰入金	(項) 基金繰入金	(目) 基金繰入金
公共施設等総合管理基金繰入金	6,464千円	



スモールコンセッションフェア (R7.7.25)  
(R7年度委託事業 未利用公有財産活用セミナーの様子)

担当課	総務部資産活用課	電話	直通 24-7038 内線 3312
-----	----------	----	--------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	庁舎管理事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
104,302	国	府	市債	その他	一般財源	104,962
				31,018	73,284	
<p>1 事業の背景・目的  福知山市役所本庁舎は、建築から約50年が経過し施設の老朽化対策が課題となっています。本庁舎の老朽化や安全面の課題を踏まえ、庁舎の安全性を確保するため、劣化診断を実施します。</p> <p>2 事業の内容  市役所が市民の生活を支える拠点として確実に機能するよう、市役所本庁舎の効率的・効果的な改修計画を作成するために、施設の劣化状況等の調査及び改修方法等の検討を実施します。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 財産管理費  需用費 54,714千円 (消耗品費、光熱水費等)  役務費 712千円 (通信運搬費、手数料、保険料)  委託料 40,672千円 (維持管理業務等)  (うち劣化診断等業務 21,000千円)  使用料及び賃借料 7,904千円 (機器借上料等)  備品購入費 300千円 (庁用備品)</p> <p>4 主な特定財源  (款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入  市庁舎前駐車場貸付収入 6,212千円  自動販売機設置貸付収入 2,383千円  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  公共施設等総合管理基金繰入金 21,000千円  (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  施設等光熱水費等 732千円</p>						
担当課	総務部総務課			電話	直通 24-7036 内線 3213	

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	ハピネスふくちやま管理運営事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
21,778	国	府	市債	その他	一般財源	13,108
				11,502	10,276	
<p>1 事業の背景・目的 ハピネスふくちやまは、建築から約50年が経過し施設の老朽化対策が課題となっています。ハピネスふくちやまの老朽化や安全面の課題を踏まえ、施設の安全性を確保するため、劣化診断を実施します。</p> <p>2 事業の内容 ハピネスふくちやまが福祉と人権の拠点として、また、広域避難所として確実に機能するよう、効率的・効果的な施設改修計画を作成するために、施設の劣化状況等の調査及び改修方法等の検討を実施します。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 財産管理費  需用費 11,530 千円 (消耗品費、光熱水費)  役務費 195 千円 (通信運搬費、保険料等)  委託料 10,000 千円 (劣化診断業務)  使用料及び賃借料 53 千円 (公式LINE 管理アカウント料)</p> <p>4 主な特定財源  (款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 総務使用料  市民ホール使用料 1,020千円  (款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入  自動販売機設置貸付収入 442千円  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 基金繰入金  公共施設等総合管理基金繰入金 10,000千円  (款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  施設等光熱水費等 40千円</p>						
担当課	市民生活部人権推進室		電話	直通 24-7021 内線 2218		

政策名	その他の施策					
事業名	内部統制推進事業					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
2,046	国	府	市債	その他	一般財源	416
					2,046	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>福知山市事務執行適正化第三者委員会は、令和7年9月の本市からの諮問に基づき、不適正な事務処理が発生してきた状況について、その原因及び経過の調査を行っています。</p> <p>令和7年12月には、第三者委員会からこれまでの調査及び検討の結果を踏まえ、早期に取り組むべき事項についてまとめられた意見書が本市に提出されました。本市としては、令和8年4月の異動時には意見書に沿った引継ぎができる体制を整え、また、令和9年3月末までには業務手順書を整備します。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>令和7年度から引き続き、第三者委員会において、これまでの不適正事務の原因調査及び対策等の検討を行うとともに、再発防止策や職員の責任のあり方、組織のガバナンス強化に関する意見をいただきます。答申書が提出された場合には、その内容を踏まえ、市民の信頼回復に向け早期かつ計画的に取り組を進め、適正に業務を遂行できる体制を整えるため、全力で取り組みます。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費</p> <p>報酬 1,455千円 (委員報酬)</p> <p>旅費 450千円 (委員実費弁償、職員旅費)</p> <p>需用費 77千円 (消耗品費)</p> <p>役務費 64千円 (電話料、郵送料)</p>						
担当課	総務部総務課		電話	直通 24-7036 内線 3214		

政策名	市民一人ひとりが、その人なりの生きがいを持ち、健やかで活動的なまち				
事業名	国民健康保険事業特別会計				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
6,814,400	国	府	市債	その他	一般財源
		4,862,445		1,951,955	
					6,718,900

## 1 事業の背景・目的

職場の健康保険や後期高齢者医療制度など他の医療保険に加入していない住民を対象に、国民健康保険法等に基づき国民健康保険事業を運営しています。

平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となっており、市町村は保険給付をはじめ被保険者の健康保持・増進のための保健事業、これらの事業の財源に充てるための保険料の賦課・徴収などを行います。

(令和7年12月末被保険者数：11,038人)

## 2 事業の内容

### 【主な事業】

#### (1) 保険料の賦課・徴収

京都府への事業費納付金は、前年度比2.27%減額となったものの、被保険者の減少による保険料収納額の減少が見込まれ、また、これまで保険料不足の補填に活用していた国民健康保険事業基金の残額が減少しています。さらに令和8年度から子ども・子育て支援金制度が開始されることから、昨年につき、令和8年度も保険料を引き上げることとします。保険料全体に占める一人あたりの平均保険料は、昨年より8,878円引き上げ、135,700円となります。

#### (2) 国保人間ドック 予算額：21,113千円

対 象 保険料に滞納がない世帯で、国民健康保険加入期間が6か月以上あり受診日に満30歳以上の国民健康保険被保険者

受診見込人数 850人

人間ドック費用 37,053円（見込額）

自己負担額 14,600円

受診方法 市内の指定医療機関で受診

#### (3) 特定健康診査等 予算額：63,244千円

対 象 年度末年齢が40歳以上の国民健康保険被保険者

受診見込人数 3,950人（集団1,150人、個別2,800人）

自己負担額 500円 ※年度末年齢が40歳及び50歳、70歳以上・非課税世帯の人は無料

受診方法 集団健診（各保健福祉センター・地域公民館など）

個別健診（市内の指定医療機関）

3 事業費の内訳	( ) 内%は予算構成比率
総務費（人件費、物件費）	156,941千円（ 2.30%）
保険給付費	4,787,874千円（70.26%）
国民健康保険事業費納付金	1,742,073千円（25.57%）
保健事業費（国保健診ほか）	99,089千円（ 1.45%）
その他	18,423千円（ 0.27%）
予備費	10,000千円（ 0.15%）

4 主な特定財源	( ) 内%は予算構成比率
保険料	1,218,766千円（17.88%）
府支出金	4,862,445千円（71.36%）
一般会計繰入金	632,480千円（ 9.28%）
国民健康保険事業基金繰入金	93,906千円（ 1.38%）
その他	6,803千円（ 0.10%）

担当課

健康福祉部保険年金課

電話

直通 24-7015 内線 2261

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					
事業名	国民健康保険診療所費特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
65,300	国	府	市債	その他	一般財源	33,500
				65,300		
<p>1 事業の背景・目的 過疎化・高齢化が進んだ地域等において、国民健康保険被保険者を始め地域住民の健康を保持増進するため、国民健康保険診療所を設置運営します。</p> <p>2 事業の内容 (1) 雲原診療所において、市立福知山市民病院からの医師派遣により診療を行います。 診療日時：毎週 月曜日・水曜日 午前10時～12時</p> <p>(2) 三和診療所について、国民健康保険診療所として運営します。 民間医療機関の医師を院長として委嘱し、令和8年8月から診療を開始します。 診療日時：毎週 月曜日・水曜日・金曜日 午前9時～12時30分</p> <p>3 事業費の内訳 診療所管理費 50,040千円 (うち雲原診療所26,358千円、三和診療所23,682千円) 診療所医業諸費 12,554千円 (うち雲原診療所 4,317千円、三和診療所 8,237千円) 元利償還金 1,630千円 (うち雲原診療所 0円、三和診療所 1,630千円) 一時借入金利子 76千円 予備費 1,000千円</p> <p>4 主な特定財源 診療収入 21,953千円 (うち雲原診療所 9,600千円、三和診療所12,353千円) 国保特会繰入金 11,216千円 (うち雲原診療所 5,302千円、三和診療所 5,914千円) 一般会計繰入金 31,878千円 (うち雲原診療所16,722千円、三和診療所15,156千円) 手数料、雑入 253千円 (うち雲原診療所 127千円、三和診療所 126千円)</p>						
担当課	健康福祉部保険年金課			電話	直通 24-7015 内線 2261	

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					
事業名	休日急患診療所費特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
26,500	国	府	市債	その他	一般財源	27,500
				26,500		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>休日において緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な診療を提供することにより、市民が安心して生活できる環境を確保するため、福知山市休日急患診療所を開設しています。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 診療科目 内科・小児科</p> <p>(2) 診療日 日曜日、祝日、12月30日～1月3日（年間72日開設）</p> <p>(3) 診療時間 午前9時～午後0時30分、午後1時30分～午後6時</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(1) 総務管理費 9,202千円</p> <p>(2) 医業費 16,723千円</p> <p>(3) 一時借入金利子 75千円</p> <p>(4) 予備費 500千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 診療収入 (項) 診療収入 (目) 診療収入</p> <p>診療収入(窓口) 2,912千円</p> <p>社保支払基金 9,172千円</p> <p>国保連合会診療報酬 2,475千円</p> <p>(款) 使用料及び手数料 (項) 手数料 (目) 文書料</p> <p>診断書及び証明書手数料 5千円</p> <p>(款) 繰入金 (項) 繰入金 (目) 他会計繰入金</p> <p>一般会計繰入金 11,936千円</p>						
担当課	健康福祉部健康医療課			電話	直通 24-7086 内線 2289	

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				
事業名	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
8, 112, 600	国	府	市債	その他	一般財源
	1, 946, 857	1, 132, 733		5, 033, 010	
					8, 032, 400

## 1 事業の背景・目的

平成12年度からスタートした介護保険制度は、介護を社会全体で支える仕組みとして定着してきました。

高齢化の進行する中、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、認知症高齢者の増加、介護や支援を必要とする方の増加による給付費の増大など、様々な情勢の変化に対応するため、地域包括ケアシステムの構築に向けた国の制度改正とともに、本市においても、健康づくり、介護予防や介護サービス体制の充実等、福知山らしい地域包括ケアシステムの深化・推進をめざして取組を進めてきたところです。

このような中で、2040年を見据えた介護保険サービスの基盤整備や介護予防・健康づくり施策など、地域包括ケアシステムのさらなる充実を図るとともに、地域住民や地域の多様な主体の参画による地域共生社会の構築をめざして取組を進めていきます。

取組内容としては、介護予防、認知症対策、権利擁護支援、医療・介護連携などの充実をめざしていきます。

また、介護保険の運営については、引き続き、介護保険の保険者として第1号被保険者（65歳以上の方）の保険料賦課徴収、介護認定、各種負担軽減制度の実施、介護保険制度の周知、地域密着型サービス事業所や居宅介護支援事業所の指定・指導、介護給付費の支払い、福祉用具・住宅改修の許可など様々なサービスの提供など、それに関連する事務を着実に実施していくための予算措置を行い、あわせて、介護サービス相談員活動事業や介護支援専門員研修の実施により、サービスの質の確保や向上を図るとともに、適正な介護給付に取り組みます。

## 2 事業の内容

- (1) 一般管理費 介護保険運営にかかる事務費、基幹系システム及び介護認定システムの保守にかかる経費、人件費
- (2) 賦課徴収費 介護保険料の賦課徴収にかかる事務費、人件費
- (3) 介護認定審査会費 介護認定にかかる事務費、人件費
- (4) 保険給付費 介護給付費として、国保連合会等に支払う経費
- (5) 介護予防・生活支援サービス事業費  
要支援（軽度の介護を要する。）高齢者等への自立支援、生活支援や介護予防事業に係る経費
- (6) 包括的支援事業・任意事業費  
在宅医療介護連携推進、認知症施策推進、介護用品、安心生活見守り、配食サービス、介護サービス相談員活動、介護支援専門員研修などの事業にかかる経費
- (7) 基金積立金 介護給付費準備基金利子の積立

- (8) 公債費 一時借入金利子
- (9) 償還金及び還付加算金 第1号被保険者保険料還付金
- (10) 予備費 緊急対応時に備えた予算

### 3 事業費の内訳

(1) 一般管理費	184,908千円
(2) 賦課徴収費	25,745千円
(3) 介護認定審査会費	61,194千円
(4) 保険給付費	7,510,309千円
(5) 介護予防・生活支援サービス事業費	214,443千円
(6) 包括的支援事業・任意事業費	100,030千円
(7) 基金積立金	3,642千円
(8) 公債費	88千円
(9) 償還金及び還付加算金	2,241千円
(10) 予備費	10,000千円
計	8,112,600千円

### 4 主な特定財源

介護保険料（現年度分）	1,487,453千円
介護保険料（滞納繰越分）	2,652千円
手数料	21千円
介護給付費国庫負担金	1,354,288千円
国庫補助金（調整交付金）	484,414千円
国庫補助金（介護予防・日常生活支援総合事業）	46,864千円
国庫補助金（包括的・任意事業）	33,764千円
国庫補助金（総合事業調整交付金）	9,412千円
国庫補助金（保険者機能強化推進交付金）	6,730千円
国庫補助金（保険者努力支援交付金）	11,385千円
支払基金交付金	2,091,049千円
介護給付費府負担金	1,086,561千円
府補助金（介護予防・日常生活支援総合事業）	29,290千円
府補助金（包括的・任意事業）	16,882千円
財産収入	3,642千円
一般会計繰入金（給付）	1,067,950千円
一般会計繰入金（その他）	214,645千円
準備基金繰入金	165,398千円
延滞金	200千円
計	8,112,600千円

担当課	健康福祉部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013 内線 2144
	健康福祉部地域包括ケア推進課		直通 24-7073 内線 2160

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					
事業名	介護保険事業特別会計（介護サービス事業勘定）					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
53,000	国	府	市債	その他	一般財源	46,400
				53,000		
<p>1 事業の背景・目的  高齢化が進む中において、要介護度が比較的軽度である要支援者に対しては「重度化予防」「自立支援」をめざした介護予防サービス等の提供が求められます。地域包括支援センターでは、この介護予防サービス等を利用するための介護予防ケアプランを作成し、適切なサービスが受けられるように支援します。</p> <p>2 事業の内容  地域包括支援センターにおいて、介護予防ケアプランを作成します。また、プラン作成の一部を、居宅介護支援事業所に委託します。</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費  (1) 地域包括支援センター運営事業 6,580千円  需用費 1,645千円、役務費 103千円、委託料 5千円  使用料及び賃借料 3,727千円、備品購入費 1,100千円  (2) 地域包括支援センター運営事業（会計年度任用職員人件費）  37,038千円 会計年度任用職員 9名分  (款) 事業費 (項) 居宅介護支援事業費 (目) 居宅介護支援事業費  ・介護予防サービス計画作成事業 8,942千円  プラン作成のうち、居宅介護支援事業所への委託料  (款) 基金積立金 (項) 基金積立金 (目) 介護サービス事業基金積立金  ・基金積立金 243千円  (款) 公債費 (項) 公債費 (目) 利子  ・一時借入金利子 97千円  (款) 予備費 (項) 予備費 (目) 予備費  ・予備費 100千円</p> <p>4 主な特定財源  (款) サービス収入 (項) 予防給付費収入 (目) 居宅支援サービス計画費収入  ・介護予防サービス計画作成料 30,767千円  (款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 利子及び配当金  ・介護サービス事業基金利子 243千円  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 介護サービス事業基金繰入金  ・介護サービス事業基金繰入金 21,990千円</p>						
担当課	健康福祉部地域包括ケア推進課		電話	直通 24-7073 内線 2151		

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				
事業名	後期高齢者医療事業特別会計				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
2,657,900	国	府	市債	その他	一般財源
				2,657,900	
					2,591,500

### 1 事業の背景・目的

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者を対象とした医療保険制度です。京都府後期高齢者医療広域連合が運営の主体となり、高齢者の医療の確保に関する法律等に基づき、資格確認書の交付、保険料の徴収、医療給付申請の受付をはじめ被保険者の健康保持・増進のための保健事業などの事務を行います。  
(令和7年12月末被保険者数：13,412人)

### 2 事業の内容

#### 【主な事業】

#### (1) 保険料の徴収

京都府後期高齢者医療広域連合が決定した保険料を市が徴収します。被保険者数の近年の動向は増加傾向にあり、医療給付費も増加しています。また、令和8年度の保険料は、子ども・子育て支援金制度の施行、後期高齢者医療制度における後期高齢者負担率の見直しが行われるため、増額が見込まれます。

#### (2) 後期高齢者医療人間ドック 予算額：15,735千円

対 象 保険料に滞納がない人で、受診日に後期高齢者医療制度に加入している人

受診見込人数 520人

人間ドック費用 37,053円（見込額）

自己負担額 7,400円

受診方法 市内の指定医療機関で受診

#### (3) 後期高齢者健診 予算額：42,229千円

対 象 受診日に後期高齢者医療制度に加入している人

受診見込人数 3,100人（集団500人、個別2,600人）

自己負担額 無料

受診方法 集団健診（各保健福祉センター・地域公民館など）  
個別健診（市内の指定医療機関）

### 3 事業費の内訳

( ) 内%は予算構成比率

総務費（人件費、物件費） 45,360千円（1.71%）

後期高齢者医療広域連合納付金 2,546,416千円（95.80%）

保健事業費（後期高齢者健診ほか） 59,351千円（2.23%）

その他 1,773千円（0.07%）

予備費 5,000千円（0.19%）

4 主な特定財源	( ) 内%は予算構成比率
保険料	1,115,780 千円 (41.9798%)
使用料及び手数料	24 千円 (0.0009%)
一般会計繰入金	1,485,205 千円 (55.8789%)
繰越金	31,452 千円 (1.1833%)
延滞金	177 千円 (0.0066%)
保険料還付金	1,695 千円 (0.0638%)
雑入	23,567 千円 (0.8867%)

担当課

健康福祉部保険年金課

電話

直通 24-7018 内線 2145

政策名	市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					
事業名	病院事業会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
21,522,000	国	府	市債	その他	一般財源	19,855,900
	8,000	49,800	1,007,500	20,456,700		

### 1 事業の背景・目的

市民病院は、地域の中核病院として、高度で多様な医療ニーズに対応できるよう、引き続き医療スタッフの確保と医療機能の充実に努めます。令和8年度は、放射線科の治療計画装置等のシステムをはじめとした医療機器の更新や、経年劣化による本院無停電電源装置や救命救急棟3階系統の空調機更新などを進め、医療提供体制に万全を期すとともに、現在進めている新棟建設事業（第1工区）の完成をめざします。

大江分院は、全身用X線CT装置や病室空調機などを更新するほか、引き続き訪問診療や訪問看護等の在宅医療を推進するなど、地域に密着した医療提供に努めます。また、市民病院と連携しながら将来の地域医療を担う総合診療専門医の育成施設としての機能を推進します。

### 2 事業の内容

#### ◆市民病院（主な事業）

##### (1) 施設整備事業

新棟建設事業（第1工区）

本院無停電電源装置更新 他

##### (2) 医療機器等整備事業

放射線科治療計画装置ハードウェア更新 他

#### ◆大江分院（主な事業）

##### (1) 施設整備事業

病室空調機更新 他

##### (2) 医療機器等整備事業

全身用X線CT装置更新 他

### 3 事業費の内訳

#### ◆市民病院（主な事業）

(1) 施設整備事業 770,562千円

(2) 医療機器等整備事業 295,323千円

#### 【継続費】

本院無停電電源装置更新事業継続費設定（全体額 187,990 千円）

令和8年度～令和9年度(2か年)年割額 令和8年度 75,200千円

令和9年度 112,790千円

#### ◆大江分院（主な事業）

(1) 施設整備事業 7,861千円

(2) 医療機器等整備事業 35,404千円

- 4 主な特定財源
- ・入院収益 9,807,696千円
  - ・外来収益 5,651,160千円
  - ・一般会計繰入金 1,495,497千円
  - ・一般会計補助金 80,400千円
  - ・企業債 1,007,500千円
  - ・国府補助金 57,800千円

5 その他

《債務負担行為の設定》

事 項	期 間	限 度 額
医療情報システム更新 支援業務	令和8年度から 令和11年度まで	55,600千円



全身用X線CT装置【イメージ】

担当課	病院事務部総務課	電話	代表 22-2101 内線 71-2211
-----	----------	----	-----------------------

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	水道事業会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
4,214,300	国	府	企業債	その他	一般財源	4,274,800
	29,700	143	817,100	3,367,357		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>水道事業は、市民生活や産業活動を支える重要なライフラインであることから、安定的かつ持続的な事業経営が求められています。そのために、より一層の経営の効率化を進めるとともに、水道事業ビジョンや経営戦略に基づき、水道施設の適切な維持管理や強靱で安定した施設への更新に取り組みます。</p> <p>また、複数の業務や施設管理を包括的に委託する包括的民間委託については、物価高騰等に伴う委託料の見直しを行います。</p> <p>施設関係では、堀山第2配水系統配水管（基幹管路）の耐震管への布設替や、施設の統廃合に向けた夜久野町副谷地内の送・配水管の布設、上佐々木第1浄水場系統ほかにおける監視通信機器の更新等により、安心して安全な水道水の供給に努めます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>【主な事業】</p> <p>(1) 第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託業務</p> <p>(2) 堀山第2配水系統配水管推進工事</p> <p>(3) 夜久野町副谷地内送・配水管布設工事</p> <p>(4) 上佐々木第1浄水場系統ほか監視通信機器更新工事</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>【主な事業】</p> <p>(1) 営業費用</p> <p>・ 第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託業務 504,114千円</p> <p>(2) 建設改良費</p> <p>・ 堀山第2配水系統配水管推進工事 86,053千円</p> <p>・ 夜久野町副谷地内送・配水管布設工事 100,914千円</p> <p>・ 上佐々木第1浄水場系統ほか監視通信機器更新工事 59,521千円</p> <p>・ 第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託業務 238,667千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>・ 水道料金 1,767,929千円</p> <p>・ 加入金 56,199千円</p> <p>・ 一般会計繰入金 395,455千円</p> <p>・ 企業債 817,100千円</p> <p>・ 国府補助金 29,843千円</p>						

5 その他

《債務負担行為の設定》

事 項	期 間	限 度 額
第二次福知山市 上水道事業等包括的民間委託業務 (令和8年度追加分)	令和8年度から 令和10年度まで	44,154千円

担当課	上下水道部経営総務課 上下水道部水道課	電話	直通 22-6503 内線 72-201 直通 22-6502 内線 72-301
-----	------------------------	----	--

政策名	持続可能な生活を支える基盤の整ったまち					
事業名	下水道事業会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
8,878,600	国	府	企業債	その他	一般財源	8,311,600
	678,135	18,955	1,683,400	6,498,110		

### 1 事業の背景・目的

下水道事業は、安心・安全で快適な市民生活を持続していくための重要なライフラインとして、強靱で安定した施設の構築や持続可能な事業経営が求められており、引き続き、施設の適切かつ効率化した維持管理や計画的な更新を進めるとともに、頻発する災害に対する防災・減災対策として浸水被害の軽減をはじめ、施設の耐震化やマンホールトイレの設置など地震対策に取り組みます。

### 2 事業の内容

#### 【主な事業】

#### (1) 改築更新事業

- ・西部・河東系統管路施設更新工事
- ・庵我汚水中継ポンプ場コントロールセンタ盤・補助継電器盤更新工事
- ・福知山終末処理場水処理施設B系No.2初沈汚泥ポンプ更新工事

#### (2) 浸水対策事業

- ・天井川第4排水区雨水排水路新設工事

#### (3) 地震対策事業

- ・和久市第2ポンプ場土木構造物耐震化工事

### 3 事業費の内訳

#### 【主な事業】

#### (1) 管渠施設拡張事業費

- ・天井川第4排水区雨水排水路新設工事 179,670千円

#### (2) 管渠施設改良事業費

- ・西部・河東系統管路施設更新工事 60,000千円

#### (3) ポンプ場施設改良事業費

- ・和久市第2ポンプ場土木構造物耐震化工事 130,000千円
- ・庵我汚水中継ポンプ場コントロールセンタ盤・補助継電器盤更新工事 48,000千円

#### (4) 処理場施設改良事業費

- ・福知山終末処理場水処理施設B系No.2初沈汚泥ポンプ更新工事 10,000千円

### 4 主な特定財源

- ・下水道使用料 2,003,351千円
- ・一般会計繰入金 1,555,305千円
- ・企業債 1,683,400千円
- ・国府補助金 697,090千円

5 その他

《債務負担行為の設定》

事 項	期 間	限 度 額
第二次福知山市 上水道事業等包括的民間委託業務 (令和8年度追加分)	令和8年度から 令和10年度まで	6,633千円

担当課	上下水道部経営総務課	電話	直通 22-6503	内線 72-201
	上下水道部下水道課		直通 23-2085	内線 72-401

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち				
事業名	石原土地区画整理事業特別会計				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
76,500	国	府	市債	その他	一般財源
				76,500	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>石原地区は、近畿自動車道敦賀線の開通に伴い、広域的な観点から福知山ICへのアクセス道路の整備が必要となり、また既存の幹線道路や生活道路は拡幅等による改善、更には長田野工業団地に近いことから良質な住宅地の供給が求められています。</p> <p>都市基盤及び都市施設の整備により生活利便性の向上を図るとともに、生活道路等の整備による良好な居住空間を形成する市街地づくりを行います。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>本事業は、平成4年度に事業着手し、平成21年度に換地処分を完了しました。保留地の販売促進のため不動産事業者との媒介契約制度を活用し、引き続き特別会計の早期閉鎖に向け、保留地の処分に努めます。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 石原土地区画整理事業費 (項) 事業費 (目) 事業費</p> <p>旅費 14千円</p> <p>需用費(消耗品費、修繕料) 162千円</p> <p>役務費(通信運搬費、広告料、手数料) 478千円</p> <p>委託料(除草業務、現場技術業務ほか) 4,539千円</p> <p>工事請負費(公共柵設置) 500千円</p> <p>(款) 公債費 (項) 公債費 (目) 利子</p> <p>償還金、利子及び割引料 247千円</p> <p>(款) 繰上充用金 (項) 繰上充用金 (目) 繰上充用金</p> <p>補償、補填及び賠償金(前年度繰上充用金) 70,560千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 土地売払収入 (項) 土地売払収入 (目) 土地売払収入</p> <p>保留地処分金 76,486千円</p> <p>(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入</p> <p>土地建物貸付収入 14千円</p>					
担当課	建設交通部都市・交通課		電話	直通 24-7050 内線 4319	

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち				
事業名	宅地造成事業特別会計				継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)				前年度 予算額
12,500	国	府	市債	その他	一般財源
				12,500	
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>戸田地区は、出水時における由良川の氾濫により幾度となく浸水被害を受けてきました。こうした背景の中で、由良川築堤事業により移転が必要となった家屋の移転先を既存集落隣接地に確保・造成し分譲するもので、地区計画により、ゆとりと潤いのある住宅地の形成を図ります。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>本事業は、平成14年度に事業着手後、区画道路、公園施設及び防災設備を整備し、平成17年度から宅地分譲を行っています。令和8年度も、引き続き戸田造成地の環境整備と分譲地の販売に努めます。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) 事業費 (項) 宅地造成費 (目) 宅地造成事業費</p> <p>    需用費 (電気料) 462千円</p> <p>    役務費 (広告料、手数料) 837千円</p> <p>    委託料 (雨水排水施設点検等業務、分譲地等除草業務) 927千円</p> <p>    負担金補助及び交付金 (緑化ゾーン植栽補助金) 1,000千円</p> <p>(款) 公債費 (項) 公債費 (目) 利子</p> <p>    償還金、利子及び割引料 (一時借入金利子) 57千円</p> <p>(款) 繰上充用金 (項) 繰上充用金 (目) 繰上充用金</p> <p>    補償、補填及び賠償金 (前年度繰上充用金) 8,217千円</p> <p>(款) 予備費 (項) 予備費 (目) 予備費</p> <p>    予備費 1,000千円</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 事業収入 (項) 造成用地売払収入 (目) 造成用地売払収入</p> <p>    造成用地売払収入 12,486千円</p> <p>(款) 使用料及び手数料 (項) 使用料 (目) 造成用地使用料</p> <p>    造成用地使用料 6千円</p> <p>(款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 財産貸付収入</p> <p>    土地建物貸付収入 8千円</p>					
担当課	産業部農林整備課		電話	直通 24-7041 内線 4111	

政策名	市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち					
事業名	と畜場費特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
15	国	府	市債	その他	一般財源	14
				15		
<p>1 事業の背景・目的</p> <p>福知山市食肉センターは、京都府北部における農畜産業の振興と、安心・安全な食肉供給施設並びに生産流通における重要な機能の維持確保を図ることを目的として平成9年7月に設置し、北部4市（福知山市・綾部市・舞鶴市・宮津市）で運営してきました。</p> <p>しかしながら、利用頭数の著しい減少や、令和3年6月に義務化されたHACCPに未対応であったこともあり、令和3年3月31日をもって運営を休止しました。</p> <p>令和7年度に引き続き、建物の今後の方針について、4市による協議を進めます。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>建物の損害保険に係る経費を支出します。</p> <p>3 事業費の内訳</p> <p>(款) と畜場費 (項) 施設管理費 (目) 一般管理費  役務費 15千円 (建物総合損害共済)</p> <p>4 主な特定財源</p> <p>(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入  運営負担金 15千円</p>						
担当課	産業部農業振興課			電話	直通 24-7047 内線 4134	

政策名	市民一人ひとりが、まちづくりの担い手となり、ほどよい力加減で助け合うまち					
事業名	下夜久野地区財産区管理会特別会計					継続
予算額(千円)	財源内訳(千円)					前年度 予算額
140	国	府	市債	その他	一般財源	135
				140		
<p>1 事業の背景・目的  福知山市下夜久野地区財産区管理会条例に基づき、財産の保全並びに基金の管理を図ります。</p> <p>2 事業の内容  (1) 財産区有林の現地確認による保全管理  (2) 下夜久野地区財産区管理会に要する費用の財源及び財産区保有の財産の維持管理を実施する費用の財源確保</p> <p>3 事業費の内訳  (款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費  報酬 120千円 (委員報酬)  需用費 5千円 (事務用品)  役務費 2千円 (郵送料)  負担金補助及び交付金 4千円 (管理負担金)  積立金 9千円 (基金利子積立)</p> <p>4 主な特定財源  (款) 財産収入 (項) 財産運用収入 (目) 利子及び配当金  下夜久野地区財産区財政調整基金利子 9千円  (款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 下夜久野地区財産区財政調整基金繰入金  下夜久野地区財産区財政調整基金繰入金 131千円</p>						
担当課	市民生活部夜久野支所		電話	直通 37-1101 内線 74-9211		

## ◆その他議案

### ■ 財政調整基金の繰入れについて

【担当課：財政課 電話：(直通)24-7035 (内線)3320】

光熱費高騰対策関連経費等の財源に充てるため、財政調整基金を繰り入れます。

繰入れ金額 220,000千円以内  
繰入れの事由 福知山市財政調整基金条例第4条第3号による

今回の繰入れにより、財政調整基金の令和8年度末残高見込額は33億7615万6千円となります。(ただし、令和7年度決算剰余金を見込まずに推計しています。)

(単位：千円)

①	②	③	④ (①+②-③)
R07年度末 残高(見込)	R08年度 利子(見込)	R08当初	R08年度末残高 (見込)
3,581,569	14,587	220,000	3,376,156

### ■ 第4次福知山市男女共同参画計画(後期計画)の策定について

【担当課：人権推進室 電話：(直通)24-7022 (内線)2214】

福知山市議会基本条例第10条第2号の規定により、議会の議決を要する。

#### 1 計画の概要

- (1) 計画策定の背景、国・府・市の動向、関連法令の状況等を整理し、本計画を策定する意義及び必要性についてまとめた。(第1章)
- (2) 計画の基本理念及び基本目標、計画の体系、関連計画との関係、SDGsとの整合等、計画全体の基本的枠組みについて定めた。(第2章)
- (3) 3つの基本目標の下に課題を設定し、具体的施策を体系的に整理するとともに、現状と施策の方向性を示し、今後の取組について定めた。(第3章)
- (4) 推進体制、進行管理(点検・評価・公表)、男女共同参画センターの運営等を示すとともに、重要項目の数値目標を設定し、計画の実効性確保の方法について定めた。(第4章)

#### 2 計画の期間

令和8年度から令和12年度まで

## ■ 福知山市過疎地域持続的発展市町村計画の変更について

【担当課：まちづくり推進課 電話：(直通)24-7225 (内線)3131】

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条第10項において準用する同条第1項の規定により、議会の議決を要する。

### 1 変更の概要

- (1) 計画期間「令和3年度～令和7年度」を「令和3年度～令和12年度」に改める。
- (2) 第2項、第3項、第5項、第6項、第7項及び第9項中、第2号その対策で定める項目及び対策の目標を改める。
- (3) 第7項第3号中、計画の一部を削る。
- (4) その他計画中の数値及び文言等を改める。